

寒河江市

寒河江市障がい者基本計画アンケート調査

【報 告 書】

令和2年12月

寒河江市

目 次

I	調査概要	1
1	調査の目的	
2	調査の概要	
3	配布回収数	
4	報告書の見方	
II	調査結果	
1	あなたのことについて	2
2	支援（援助・介助・介護）について	10
3	暮らしについて	19
4	相談について	23
5	福祉サービスについて	30
6	外出について	36
7	保健・医療について	42
8	家計・経済について	46
9	仕事について	49
10	教育について	61
11	権利擁護について	68
12	災害時について	84
13	情報・コミュニケーションについて	88
14	今後の福祉施策について	92
III	自由意見	95
IV	付属資料	118
	アンケート調査票	
	目標とする指標の達成度合いについて	

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、令和3年度に策定する「寒河江市障がい者基本計画」の基礎資料として、また、今後の障がい福祉施策推進などの基礎資料として実施しました。

2 調査の概要

- ・調査地域 寒河江市全域
- ・調査対象者 寒河江市内在住の各種障がい者手帳所持者
- ・調査期間 令和2年9月14日～9月30日
- ・調査方法 郵送配布・回収

3 配布回収数

	配布数 (A)	有効回収数 (B)	有効回収率 (B/A)
障がい者手帳所持者数	2, 100件	1, 393件	66.3%
うち身体障がい者	1, 702件	1, 188件	69.8%
うち知的障がい者	207件	145件	70.0%
うち精神障がい者	229件	206件	89.9%

※重複障がいはそれぞれ数えているため、内数と合計は一致しません。

4 報告書の見方

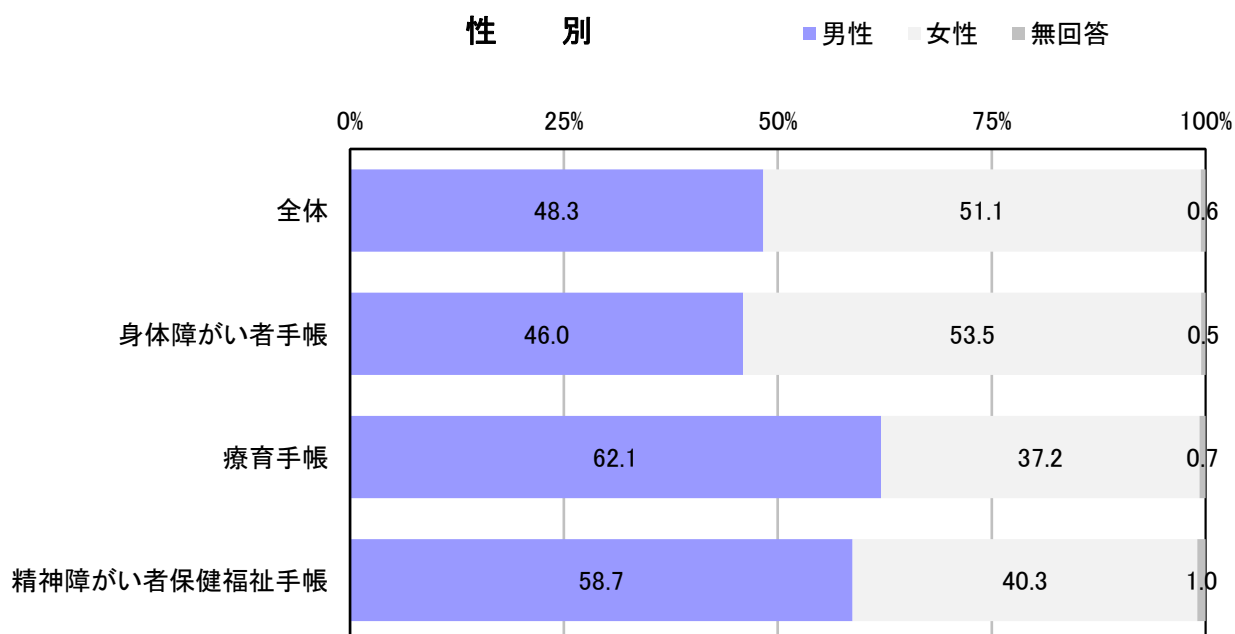
- ・図表中の「n」は、設問への回答者数を示しています。
- ・回答結果の割合「%」は、その設問の回答者数を基礎として、小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合は、その設問の回答者数を基礎として比率を算出しています。そのため合計が100%を超える場合があります。
- ・図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・表中の網掛けは、濃い色が第1位の項目、薄い色が第2位の項目を表しています。

Ⅱ 調査結果

1 あなたのことについて

◆問1 あなたの性別は、次のうちどれですか。（1つに○）

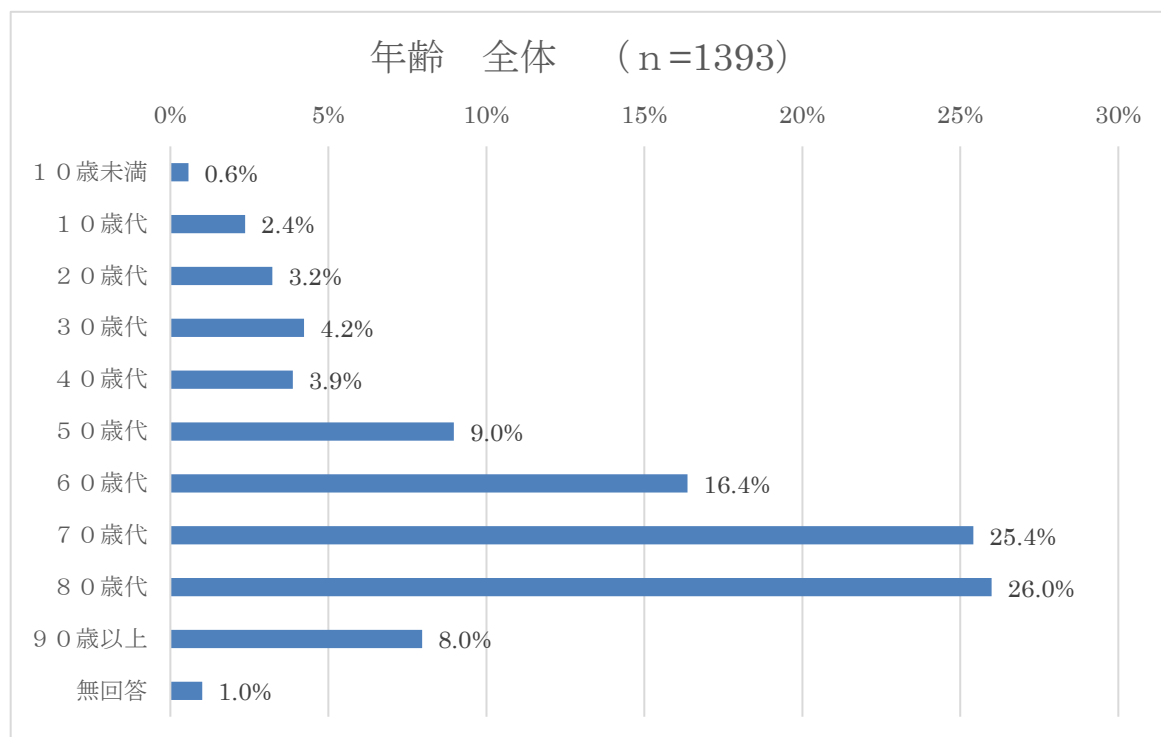
- ・全体では、「男性」が48.3%、「女性」が51.1%となっています。
- ・身体障がい者では、「女性」が53.5%と過半数を占め、「男性」46.0%より多くなっています。
- ・知的障がい者では、「男性」が62.1%、「女性」は37.2%で「男性」がかなり多くなっています。
- ・精神障がい者では、「男性」が58.7%、「女性」は40.3%となっています。



	回答数	男性	女性	無回答
全体	1393	673	712	8
	100.0%	48.3%	51.1%	0.6%
身体障がい者手帳	1188	546	636	6
	100.0%	46.0%	53.5%	0.5%
療育手帳	145	90	54	1
	100.0 %	62.1%	37.2%	0.7%
精神障がい者保健福祉手帳	206	121	83	2
	100.0%	58.7%	40.3%	1.0%

◆問2 あなたの年齢は何歳ですか。

- ・全体では、「80歳代」が26.0%と最も高く、次いで「70歳代」が25.4%となっています。
- ・身体障がい者は「80歳代」が30.3%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「10歳代」が17.9%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「60歳代」が17.0%と最も多くなっています。
- ・平均年齢は、身体障がい者が73.7歳、知的障がい者が46.2歳、精神障がい者が60.3歳で、全体では68.8歳となっています。



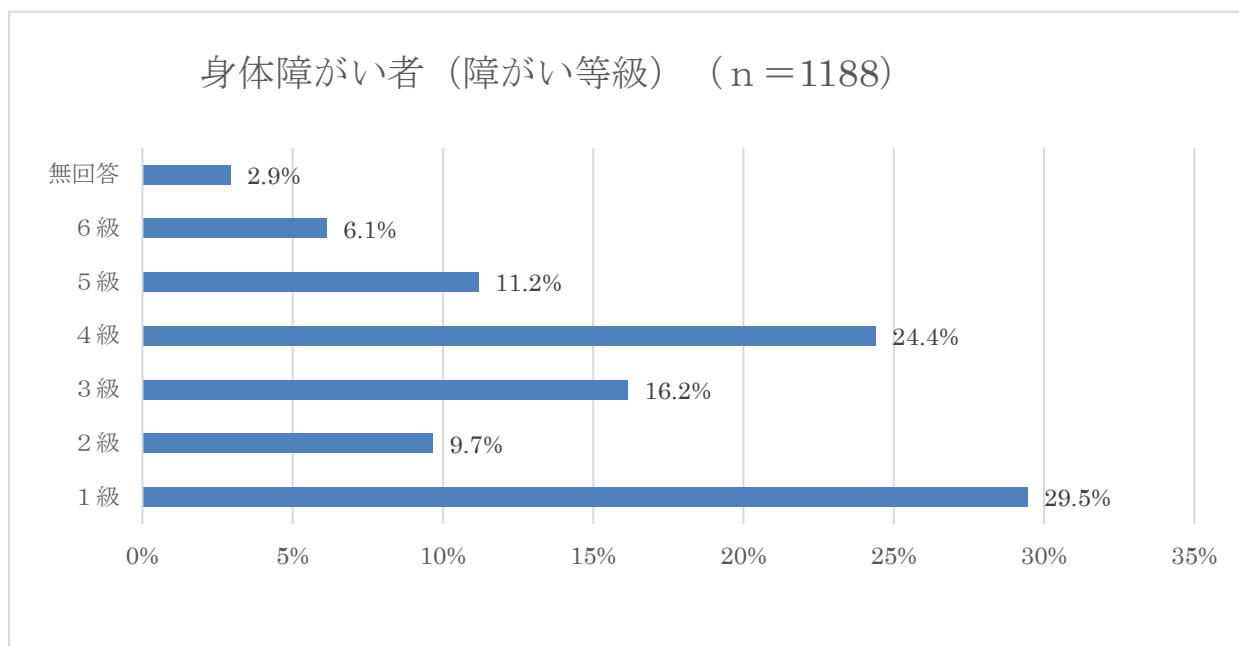
障がい種別クロス集計

	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	無回答
全体 (n=1393)	0.6%	2.4%	3.2%	4.2%	3.9%	9.0%	16.4%	25.4%	26.0%	8.0%	1.0%
身体障がい者 (n=1188)	0.4%	0.3%	1.2%	1.4%	1.9%	8.2%	17.4%	28.7%	30.3%	9.3%	0.8%
知的障がい者 (n=145)	2.1%	17.9%	15.9%	12.4%	8.3%	8.3%	8.3%	10.3%	11.0%	4.1%	1.4%
精神障がい者 (n=206)	0.0%	2.4%	4.9%	13.1%	9.7%	13.6%	17.0%	16.5%	16.5%	4.4%	1.9%

◆問3 あなたがお持ちの障がい者手帳は、次のどれですか。（あてはまるものすべてに○）

◇身体障害者手帳の等級

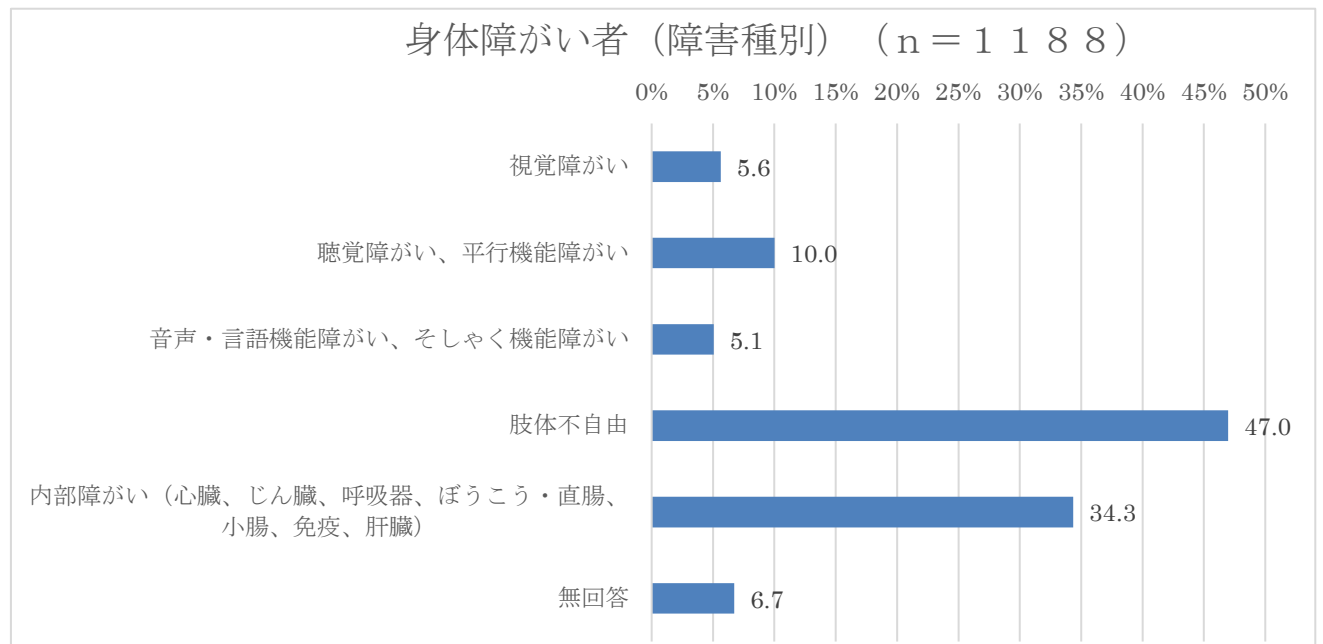
・身体障がい者で、「1級」が29.5%で最も多く、「2級」も合わせると39.2%と、約4割が重度となっています。



身体障がい者 (n=1188)	回答数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答
	1188	350	115	192	290	133	73	35
	100.0%	29.5%	9.7%	16.2%	24.4%	11.2%	6.1%	2.9%

◇身体障がいの種類

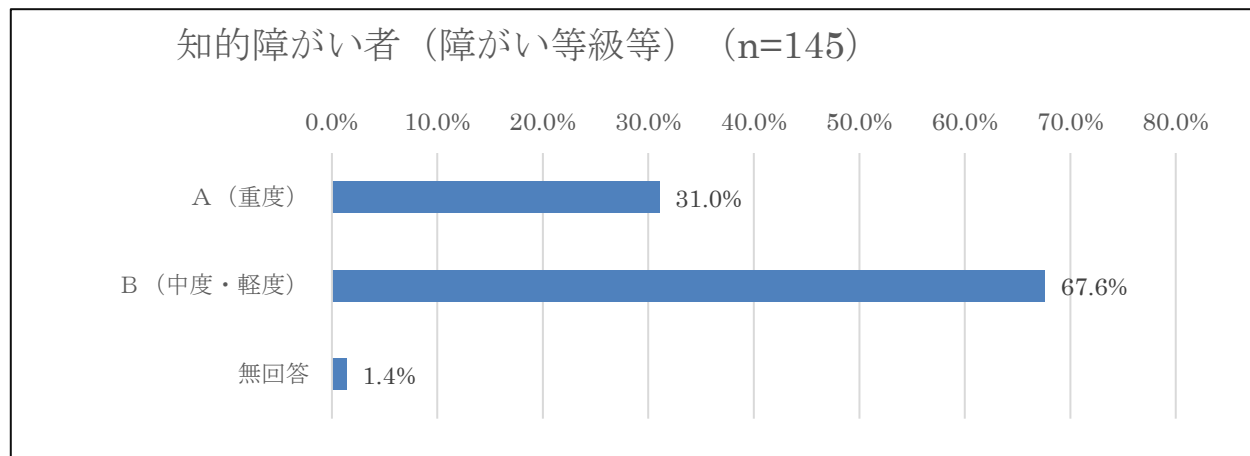
・「肢体不自由」が47.0%と最も多く、次いで「内部障がい」が34.3%と多くなっています。



身体障がい者手帳 (n=1188)	回答数	視覚障がい	聴覚障がい、 平行機能障がい	音声・言語機能障がい、 そしゃく機能障がい	肢体不自由	内部障がい	無回答
	1188	67	119	60	558	408	80
	100.0%	5.6%	10.0%	5.1%	47.0%	34.3%	6.7%

◇療育手帳の判定

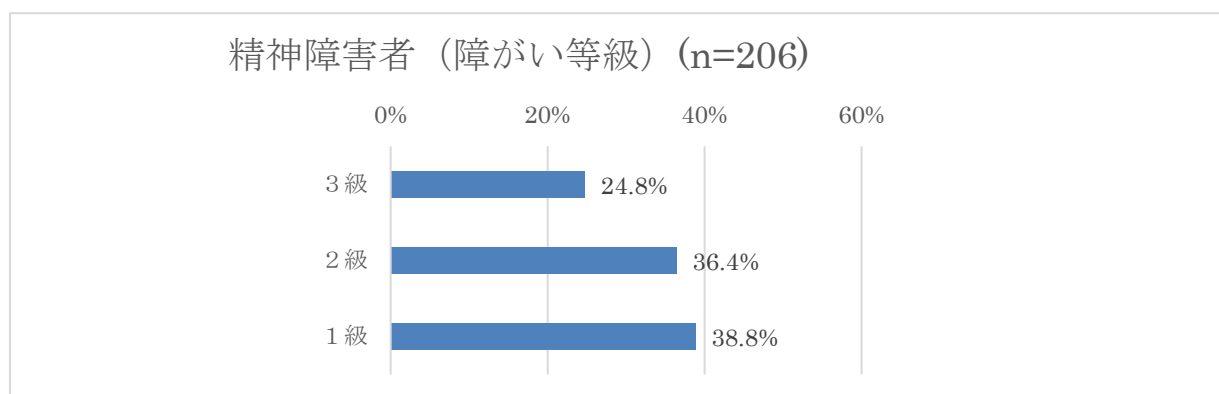
・知的障がい者で、「B」（中度・軽度）が67.6%と多くなっています。



知的障がい者 (n=145)	回答数	A(重度)	B(中度・軽度)	無回答
	145	45	98	2
	100.0%	31.0%	67.6%	1.4%

◇精神障害者保健福祉手帳の等級

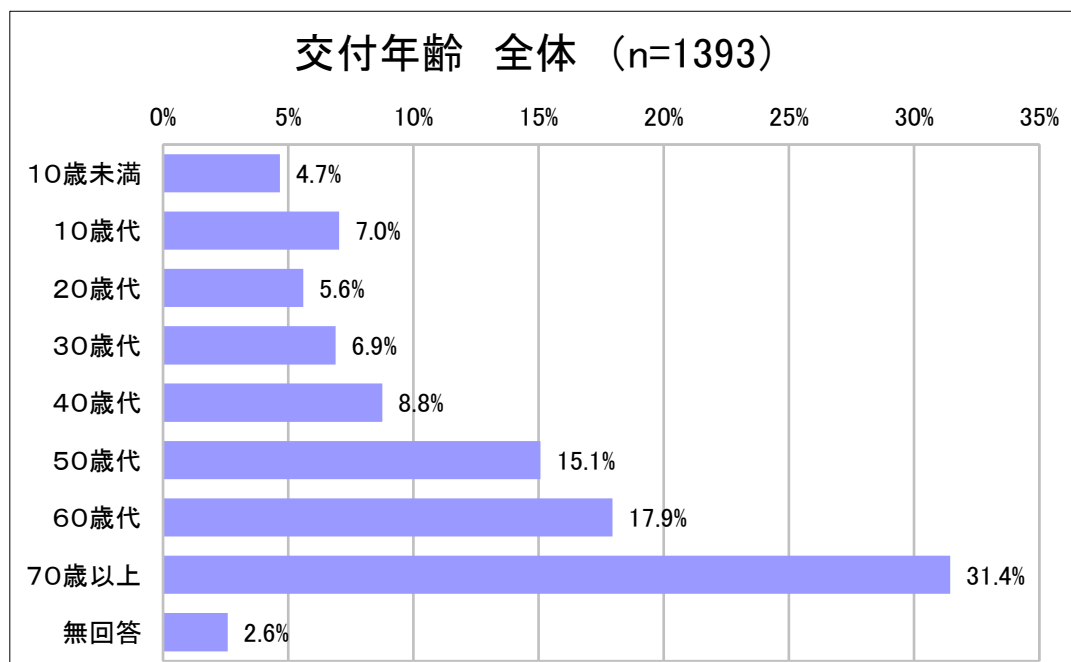
・精神障がい者で、「1級」が38.8%と最も多くなっています。



精神障がい者 (n=206)	回答数	1級	2級	3級
	206	80	75	51
	100.0%	38.8%	36.4%	24.8%

◆問4 障がい者手帳をはじめて交付されたのはいつですか。(1つに○)

- ・最初に手帳の交付を受けた年齢について、「70歳以上」が31.4%と最も多く、次いで「60歳代」が17.9%となっています。
- ・身体障がい者は「70歳以上」が36.7%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「10歳代」が38.6%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「20歳代」が18.4%と最も多くなっています。

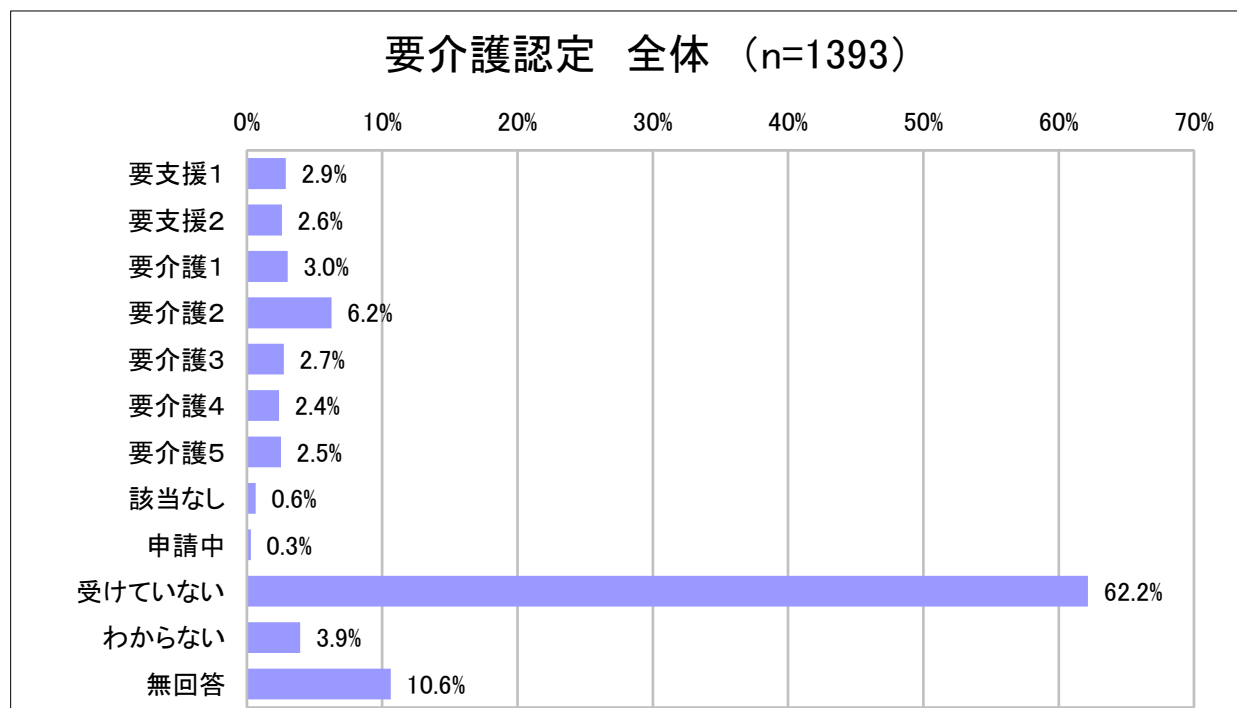


障がい種別クロス集計

	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体 (n=1393)	4.7%	7.0%	5.6%	6.9%	8.8%	15.1%	17.9%	31.4%	2.6%
身体障がい者 (n=1188)	3.3%	3.9%	3.5%	5.5%	8.3%	16.0%	20.8%	36.7%	2.0%
知的障がい者 (n=145)	21.4%	38.6%	8.3%	4.8%	4.1%	6.9%	4.1%	9.7%	2.1%
精神障がい者 (n=206)	1.9%	6.3%	18.4%	16.5%	14.1%	15.5%	7.8%	17.5%	1.9%

◆問5 あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。(1つに○)

- ・全体では「受けていない」が62.2%と過半数以上になっています。
- ・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「受けていない」が最も多くなっています。

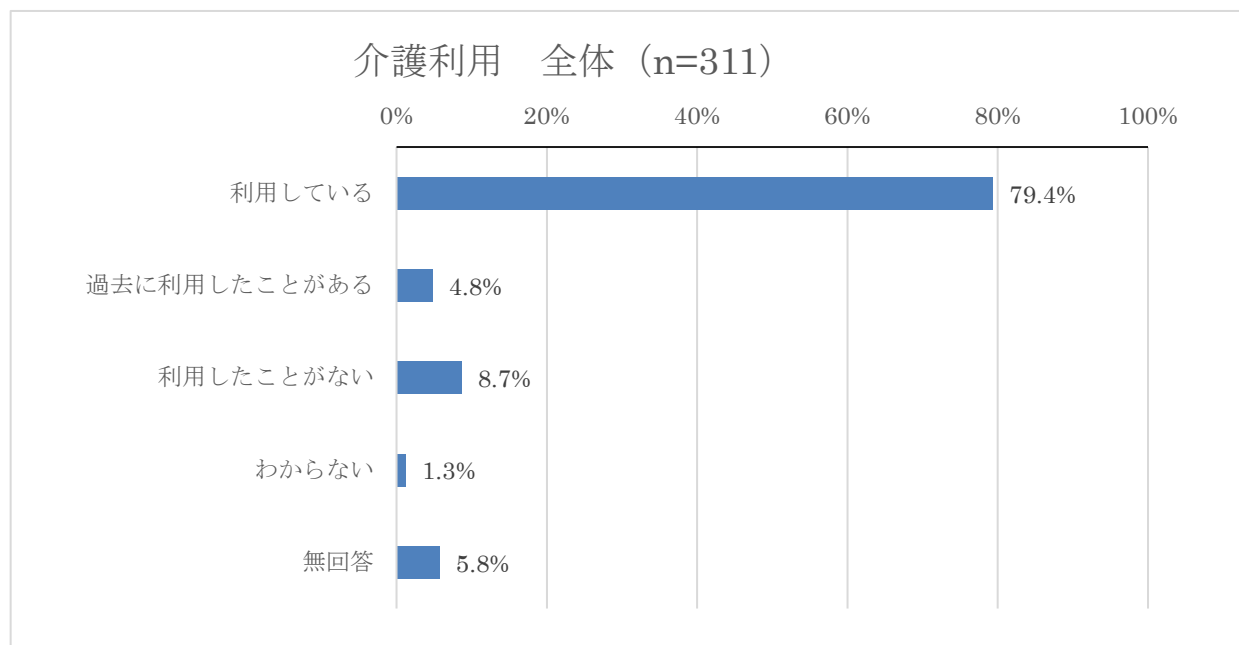


障がい種別クロス集計

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	該当なし	申請中	受けていない	わからない	無回答
全体 (n=1393)	2.9%	2.6%	3.0%	6.2%	2.7%	2.4%	2.5%	0.6%	0.3%	62.2%	3.9%	10.6%
身体障がい者 (n=1188)	3.2%	3.0%	3.2%	7.3%	3.2%	2.7%	2.9%	0.6%	0.3%	60.5%	3.5%	9.6%
知的障がい者 (n=145)	0.7%	2.1%	1.4%	1.4%	0.7%	0.7%	1.4%	0.0%	0.0%	64.1%	9.0%	18.6%
精神障がい者 (n=206)	4.9%	0.5%	3.4%	2.4%	1.5%	1.9%	1.5%	0.5%	0.0%	61.2%	6.8%	15.5%

◆問6 問5で「1～7」（要支援1～2・要介護1～5）を選んだ方にうかがいます。
介護保険サービスを利用していますか。（1つに○）

・全体では「利用している」が79.4%と最も多く、次いで「利用したことがない」が8.7%となっています。



障がい種別クロス集計

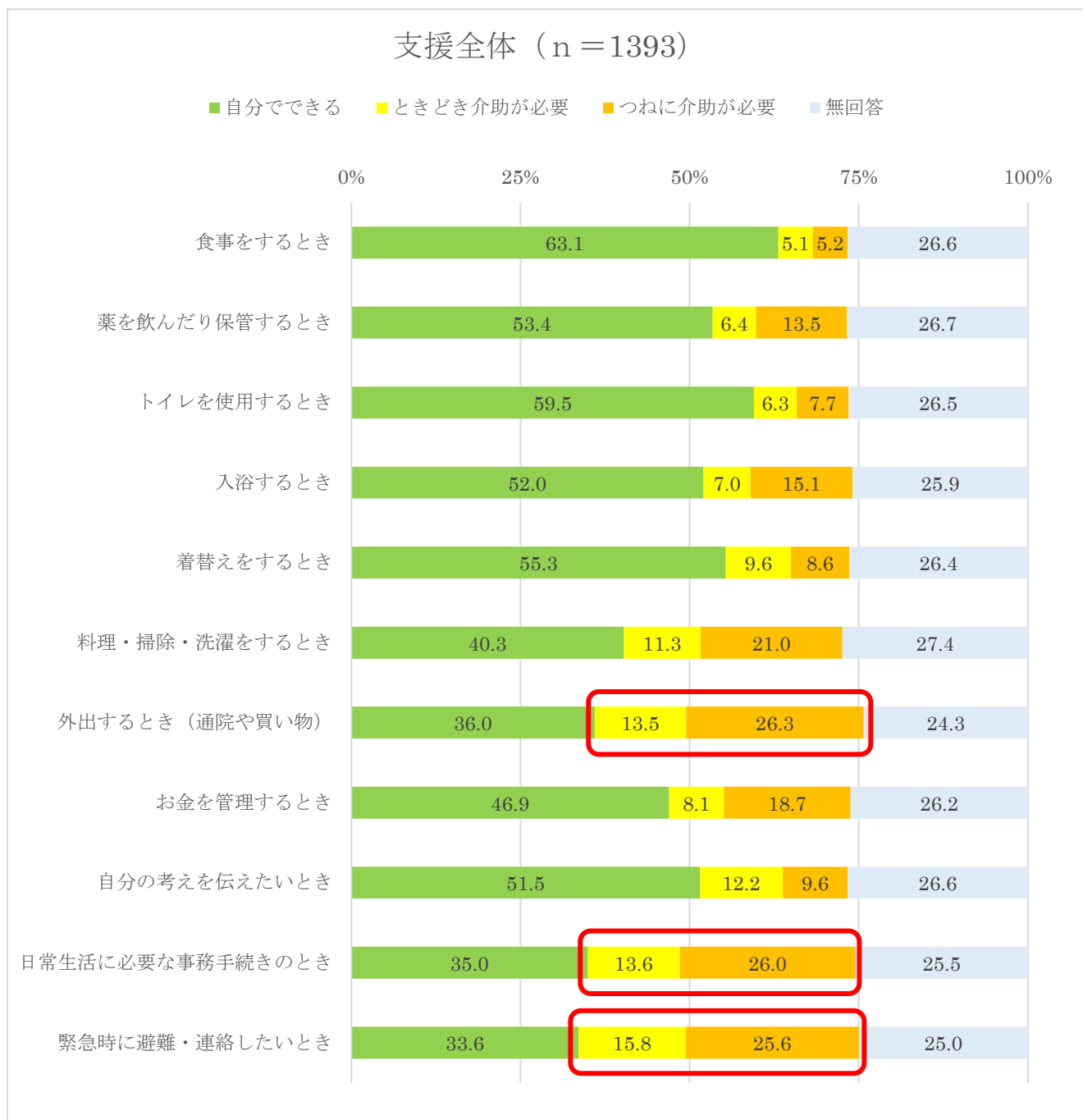
	利用している	過去に利用したことがある	利用したことがない	わからない	無回答
全体 (n=311)	79.4%	4.8%	8.7%	1.3%	5.8%
身体障がい者 (n=303)	80.5%	4.6%	8.3%	1.0%	5.6%
知的障がい者 (n=12)	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
精神障がい者 (n=2)	69.7%	12.1%	9.1%	3.0%	6.1%

2 支援（援助・介助・介護）について

◆問7 あなたは、どんなとき支援（援助・介助・介護）が必要ですか。

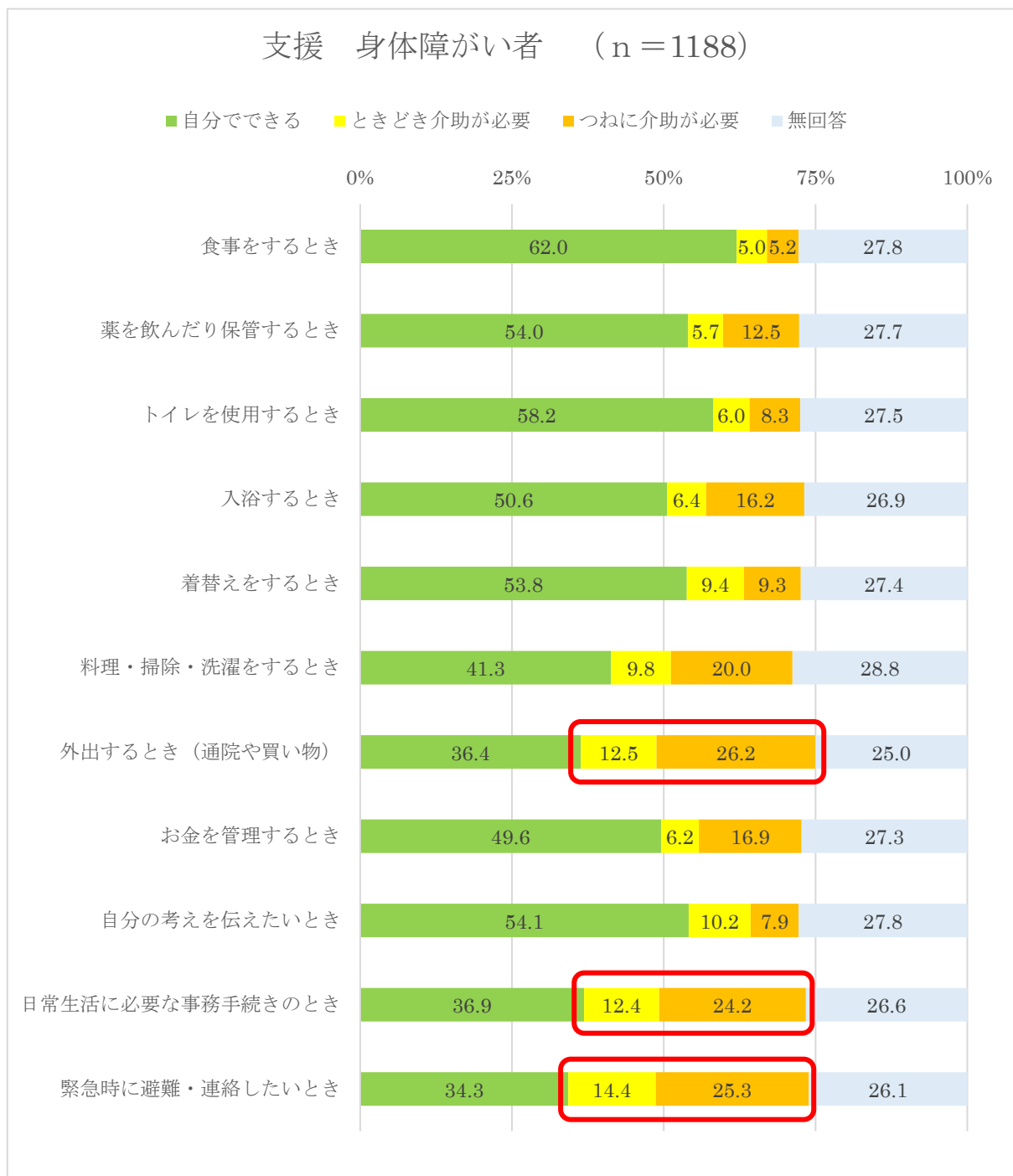
◇ 全体

・「ときどき介助が必要」と「つねに介助が必要」を合わせた何らかの支援が必要な方が多い項目は、全体では、「緊急時に避難・連絡したいとき」が最も多く、次いで「外出をするとき（通院や買い物）」「日常生活に必要な事務手続きのとき」となっています。



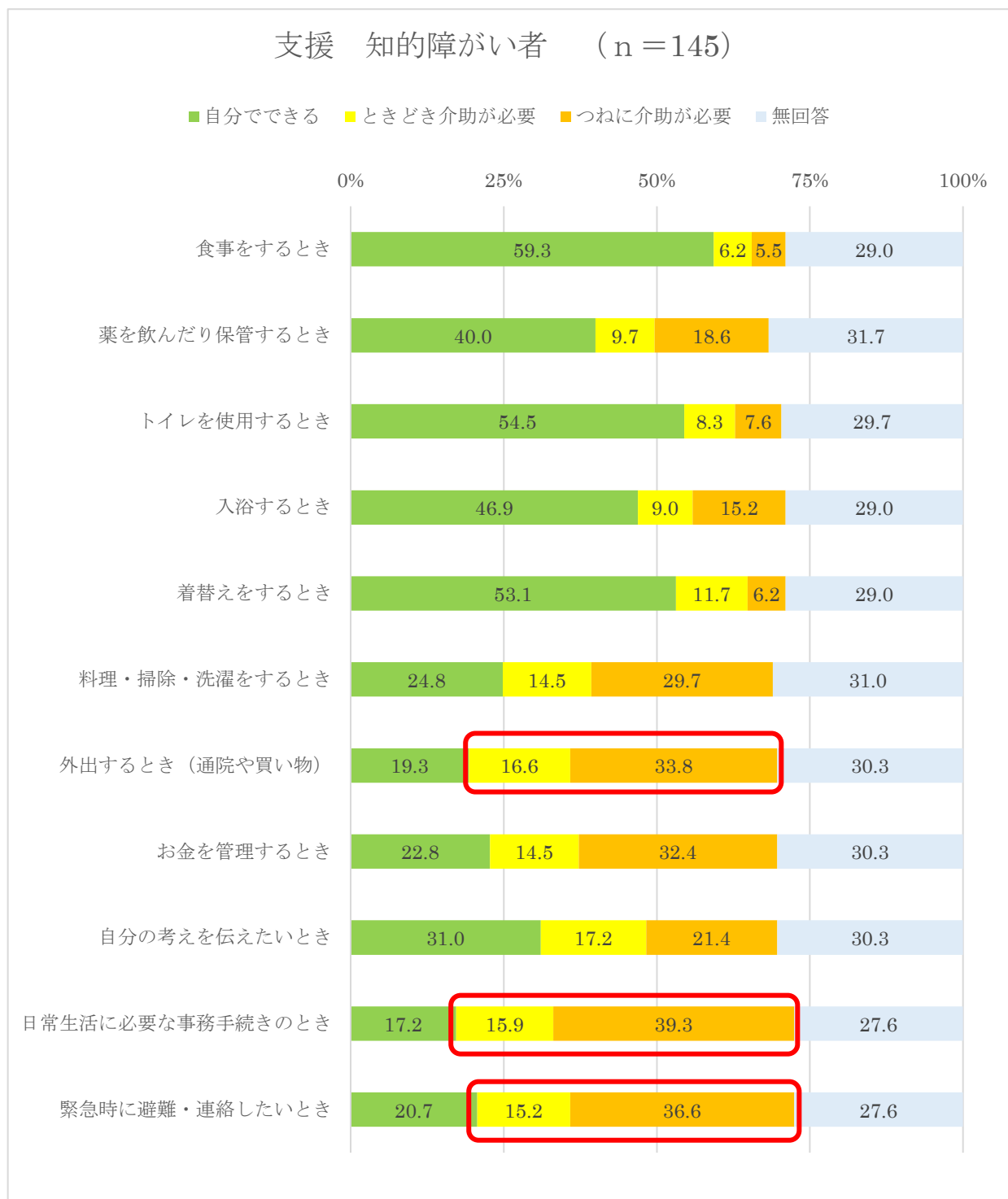
◇ 身体障がい者

・身体障がい者では、「ときどき介助が必要」と「つねに介助が必要」を合わせた、何らかの支援が必要な方が多い項目は、「緊急時に避難・連絡したいとき」が最も多く、次いで、「外出をするとき（通院や買い物）」、「日常生活に必要な事務手続きのとき」となっています。



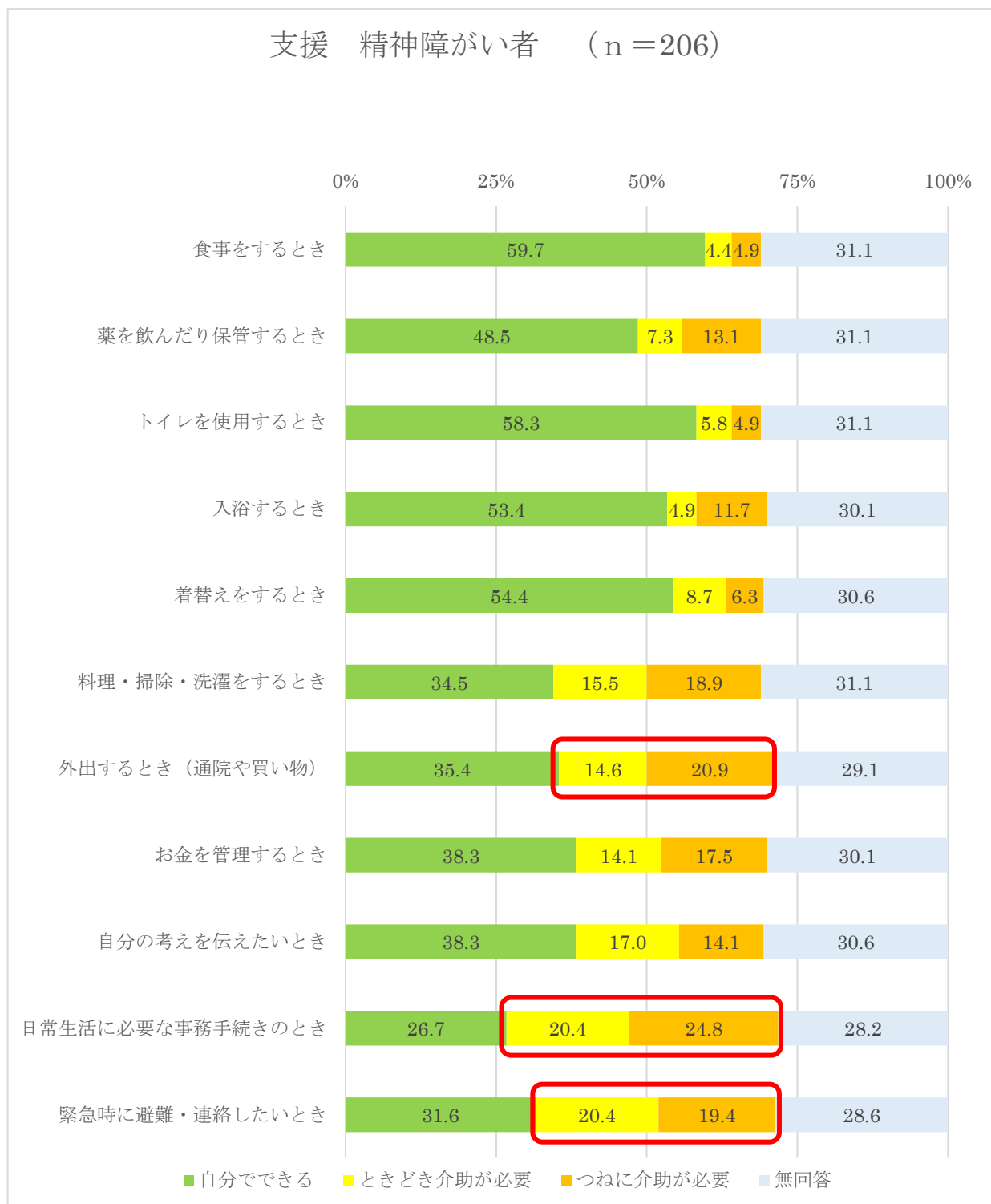
◇ 知的障がい者

・知的障がい者では、「ときどき介助が必要」と「つねに介助が必要」を合わせた、何らかの支援が必要な方が多い項目は、「日常生活に必要な事務手続きのとき」が最も多く、次いで、「緊急時に避難・連絡したいとき」、「外出をするとき（通院や買い物）」、となっています。



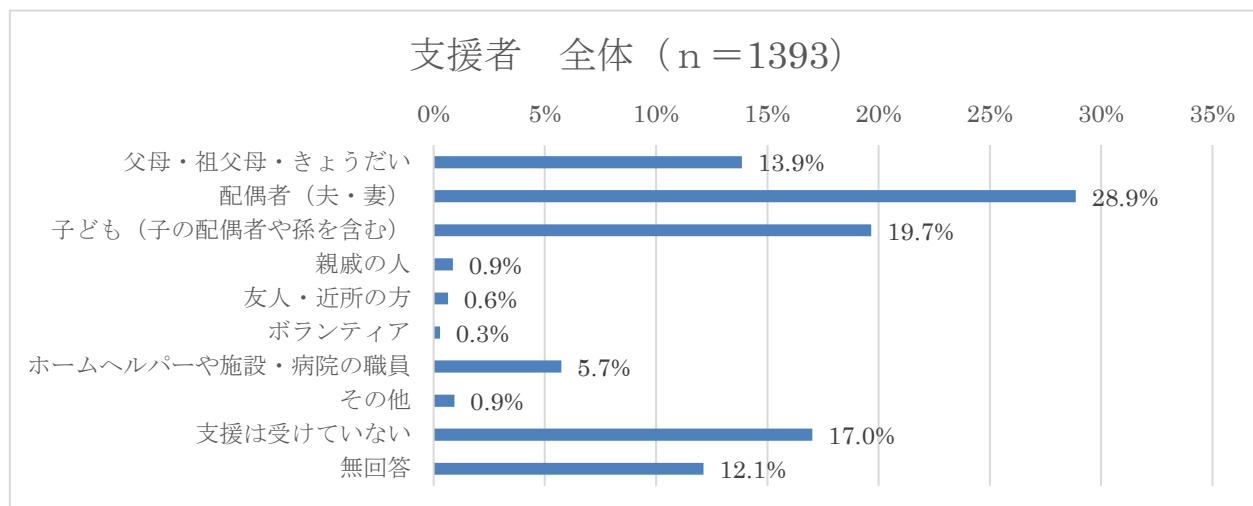
◇ 精神障がい者

・精神障がい者では、「ときどき介助が必要」と「つねに介助が必要」を合わせた、何らかの支援が必要な方が多い項目は、「日常生活に必要な事務手続きのとき」が最も多く、次いで、「緊急時に避難・連絡したいとき」、「外出をするとき（通院や買い物）」となっています。



◆問8 ふだん、あなたを支援しているのはどなたですか。(1つに○)

- ・全体では「配偶者（夫・妻）」が28.9%と最も多く、次いで「子ども（子の配偶者や孫を含む）」が19.7%となっています。
- ・身体障がい者は「配偶者（夫・妻）」が32.4%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「父母・祖父母・きょうだい」が51.7%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「父母・祖父母・きょうだい」が29.1%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

	父母・祖父母・きょうだい	配偶者（夫・妻）	（子の配偶者や孫を含む） 子ども	親戚の人	友人・近所の方	ボランティア	ホームヘルパーや施設・病院の職員	その他	支援は受けていない	無回答
全体（n=1393）	13.9%	28.9%	19.7%	0.9%	0.6%	0.3%	5.7%	0.9%	17.0%	12.1%
身体障がい者（n=1188）	5.9%	32.4%	22.8%	1.0%	0.6%	0.3%	5.1%	0.9%	18.4%	12.5%
知的障がい者（n=145）	51.7%	10.3%	6.9%	0.0%	0.7%	0.0%	4.1%	0.7%	10.3%	15.2%
精神障がい者（n=206）	29.1%	20.9%	11.2%	0.5%	1.0%	0.5%	11.2%	2.4%	9.7%	13.6%

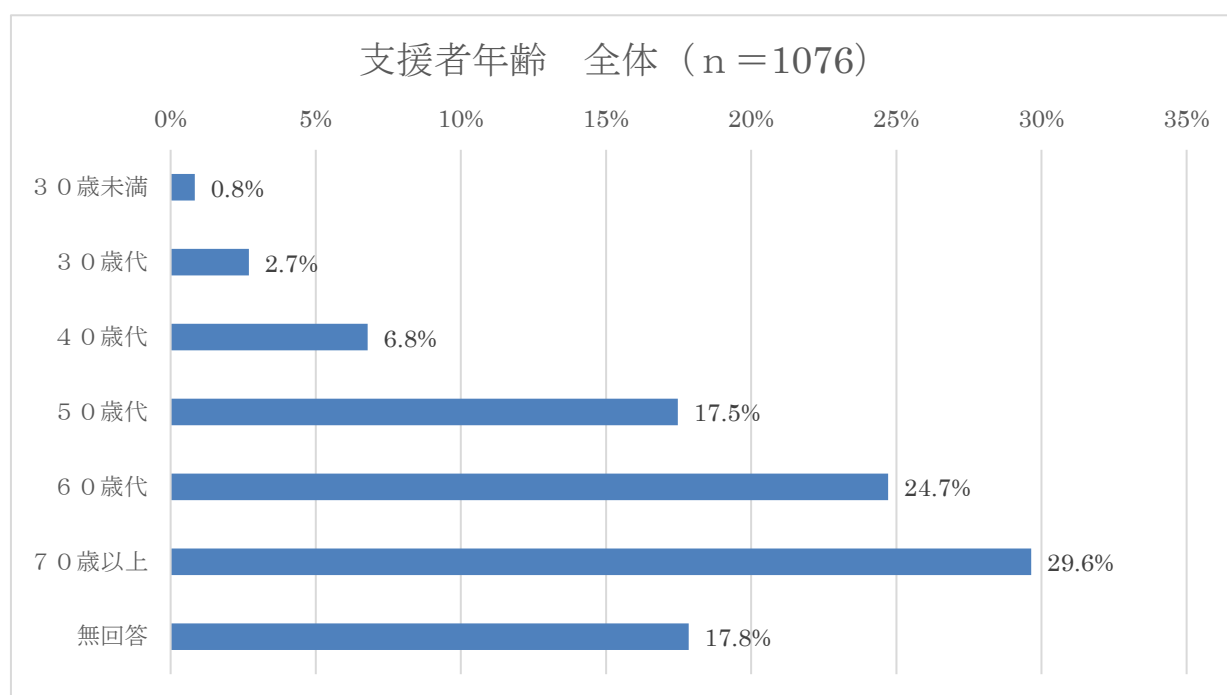
【その他】欄の記載

- ・同居人（身体・60代・男性）
- ・同居人（身体・90代・女性）

◆問9 主に支援している方の年齢はいくつですか。

【問8で「7.ホームヘルパーや施設・病院の職員」、「9.支援は受けていない」と回答していない方】

- ・全体では無回答を除き「70歳以上」が29.6%と最も多く、次いで「60歳代」が24.7%となっています。
- ・身体障がい者は「70歳以上」が31.0%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「50歳代」が26.6%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「70歳以上」が26.4%と最も多くなっています。



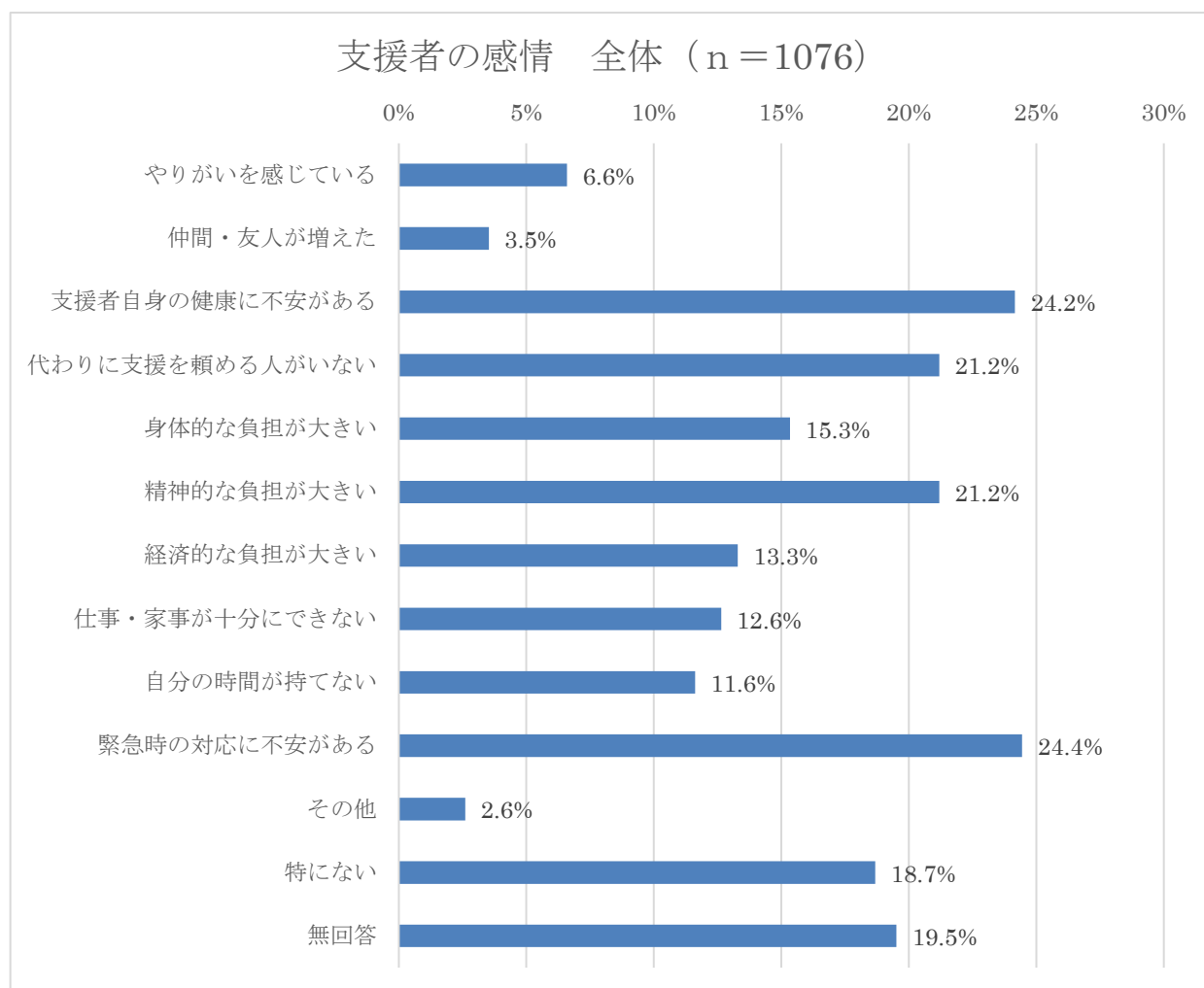
障がい種別クロス集計

	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体 (n=1076)	0.8%	2.7%	6.8%	17.5%	24.7%	29.6%	17.8%
身体障がい者 (n=909)	0.7%	2.3%	5.9%	16.0%	25.4%	31.0%	18.7%
知的障がい者 (n=124)	0.8%	3.2%	11.3%	26.6%	20.2%	18.5%	19.4%
精神障がい者 (n=163)	2.5%	2.5%	6.7%	15.3%	22.1%	26.4%	24.5%

◆問10 あなたの支援者は、支援についてどのように感じていると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

【問8で「7.ホームヘルパーや施設・病院の職員」、「9.支援は受けていない」と回答していない方】

- ・全体では無回答を除き「緊急時の対応に不安がある」が24.4%と最も多く、次いで「支援者自身の健康に不安がある」が24.2%となっています。
- ・身体障がい者は「緊急時の対応に不安がある」が24.8%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「支援者自身の健康に不安がある」が31.5%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「精神的な負担が大きい」が29.4%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

	やりがいを 感じている	仲間・友人 が増えた	支援者自 身の健康 に不安が ある	代わりに支 援を頼める 人がいない	身体的な 負担が大 きい	精神的な 負担が大 きい	経済的な 負担が大 きい
全体 (n=1076)	6.6%	3.5%	24.2%	21.2%	15.3%	21.2%	13.3%
身体障がい者 (n=909)	6.2%	2.8%	24.0%	20.2%	15.5%	19.1%	11.7%
知的障がい者 (n=124)	7.3%	9.7%	31.5%	23.4%	17.7%	24.2%	13.7%
精神障がい者 (n=163)	5.5%	4.3%	20.2%	20.9%	14.1%	29.4%	21.5%

	仕事・家事 が十分にで きない	自分の時間 が持てない	緊急時の対 応に不安が ある	その他	特にない	無回答
全体 (n=1076)	12.6%	11.6%	24.4%	2.6%	18.7%	19.5%
身体障がい者 (n=909)	11.9%	11.4%	24.8%	2.1%	19.3%	20.4%
知的障がい者 (n=124)	13.7%	15.3%	26.6%	4.0%	11.3%	19.4%
精神障がい者 (n=163)	16.0%	11.0%	17.2%	3.1%	14.7%	23.3%

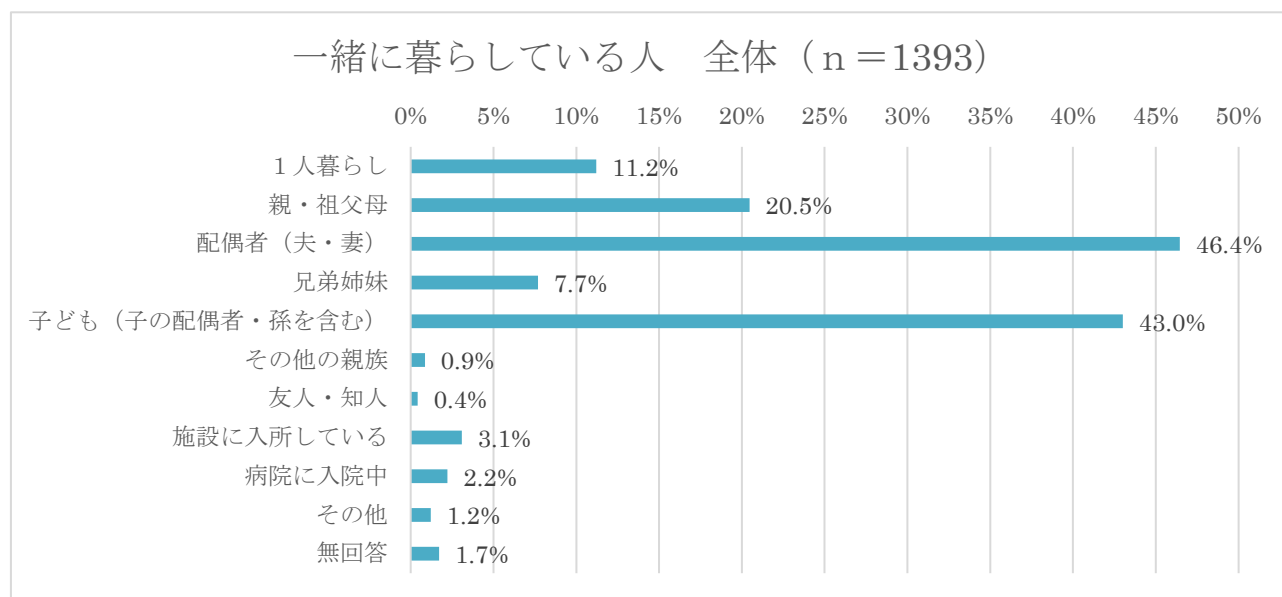
【その他】欄の記載

- ・年齢的（高齢）（精神・４０代・男性）
- ・自分（支援者）が死んだ後が不安である（知的・１０代・男性）
- ・不安が大きい（障がい無回答・２０代・女性）
- ・仕方がない（身体・６０代・女性）
- ・子供が離れている為心配（身体・８０代・女性）
- ・信じてないので何とも（身体・６０代・女性）
- ・旅行にいけない（身体・５０代・男性）
- ・貯金崩しながら生活で、もうなくなりそうでなくなった後が不安（身体・６０代・男性）
- ・免許返納後の心配。私はすでに返納（身体・８０代・男性）
- ・責任感（身体・５０代・女性）
- ・特に大きな支援は受けてない（身体・９０代・女性）
- ・わからない（身体・８０代・女性）
- ・父母が病気になったり、どちらかが、かけた場合心配（精神・３０代・女性）
- ・毎日昼は１人でいるから（身体・８０代・女性）
- ・眠れない（身体・４０代・女性）
- ・今の内はいいが先が（身体・６０代・女性）
- ・入院しているので安心（精神・７０代・男性）
- ・親なので当たり前（知的・１０代・男性）
- ・同じ悩みを持つ者同士の交流がどのように行われているのかわからない。共感できる相手がいなく時々不安でどうしたらいいのかわからなくなる。（知的・１０代・男性）
- ・外泊ができない（身体・８０代・男性）
- ・支援者は要支援認定者（身体・７０代・男性）
- ・今は自分でなんでもできる（身体・６０代・女性）
- ・自分の事が出来ているので（身体・７０代・女性）
- ・人の言うことをきかない、素直でない（知的・７０代・女性）
- ・現在は良いが将来が不安（知的・１０代・男性）

3 暮らしについて

◆問11 あなたと一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「配偶者（夫・妻）」が46.4%と最も多く、次いで「子ども（子の配偶者・孫を含む）」が43.0%となっています。
- ・身体障がい者は「配偶者（夫・妻）」が52.7%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「親・祖父母」が63.4%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「親・祖父母」が37.4%と最も多くなっています。

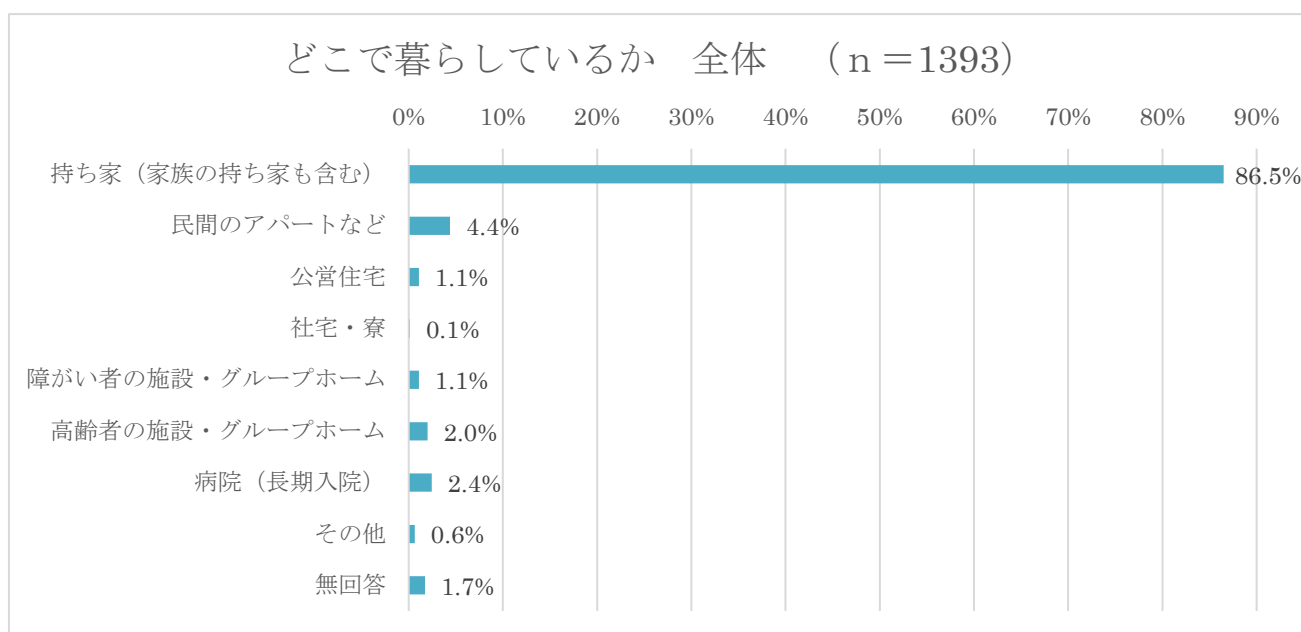


障がい種別クロス集計

	1人暮らし	親・祖父母	配偶者（夫・妻）	兄弟姉妹	子ども（子の配偶者・孫を含む）	その他の親族	友人・知人	施設に入所している	病院に入院中	その他	無回答
全体（n=1393）	11.2%	20.5%	46.4%	7.7%	43.0%	0.9%	0.4%	3.1%	2.2%	1.2%	1.7%
身体障がい者（n=1188）	11.2%	12.0%	52.7%	3.8%	49.0%	0.8%	0.4%	3.1%	1.7%	0.9%	1.8%
知的障がい者（n=145）	6.2%	63.4%	18.6%	31.0%	15.9%	1.4%	0.7%	3.4%	1.4%	2.1%	2.1%
精神障がい者（n=206）	14.1%	37.4%	29.1%	13.6%	25.7%	1.5%	1.5%	3.9%	6.8%	1.9%	2.9%

◆問１２ あなたは、どこで暮らしていますか。（１つに○）

- ・全体では「持ち家（家族の持ち家も含む）」が８６．５％と最も多く、次いで「民間のアパートなど」が４．４％となっています。
- ・身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「持ち家（家族の持ち家も含む）」が最も多くなっていますが、精神障がい者で「病院（長期入院）」の割合が高くなっています。

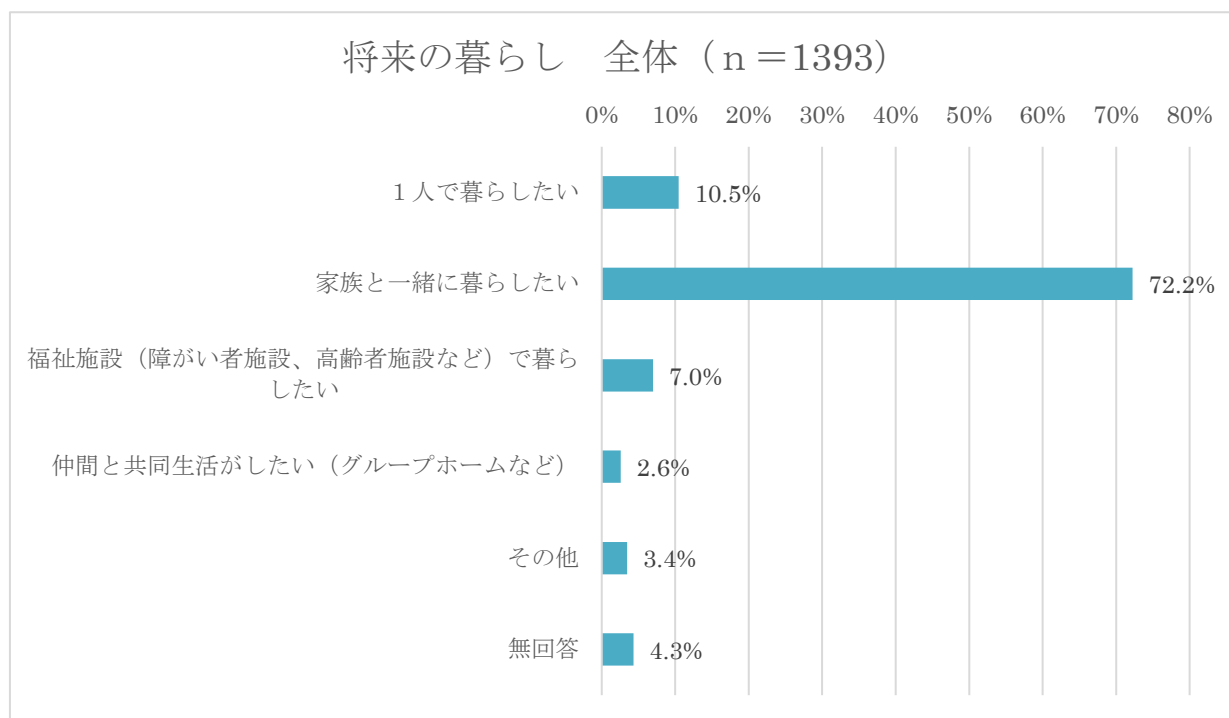


障がい種別クロス集計

	持ち家(家族の持ち家も含む)	民間のアパートなど	公営住宅	社宅・寮	障がい者の施設・グループホーム	高齢者の施設・グループホーム	病院(長期入院)	その他	無回答
全体 (n=1393)	86.5%	4.4%	1.1%	0.1%	1.1%	2.0%	2.4%	0.6%	1.7%
身体障がい者 (n=1188)	88.7%	3.6%	0.7%	0.1%	0.8%	2.4%	1.8%	0.2%	1.9%
知的障がい者 (n=145)	83.4%	5.5%	0.7%	0.7%	2.1%	1.4%	1.4%	2.1%	2.8%
精神障がい者 (n=206)	73.8%	7.3%	2.4%	0.0%	2.9%	0.5%	8.7%	1.9%	2.4%

◆問13 あなたは今後、どのように暮らしたいですか。（1つに○）

- ・全体では「家族と一緒に暮らしたい」が72.2%と最も多く、次いで「1人で暮らしたい」が10.5%となっています。
- ・障がい別でも、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「家族と一緒に暮らしたい」が最も多く、ついで「1人で暮らしたい」が2番目に多くなっています。



障がい種別クロス集計

	1人で暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	福祉施設（障がい者施設、高齢者施設など）で暮らしたい	仲間と共同生活がしたい（グループホームなど）	その他	無回答
全体（n=1393）	10.5%	72.2%	7.0%	2.6%	3.4%	4.3%
身体障がい者（n=1188）	9.4%	74.5%	7.0%	1.9%	2.9%	4.3%
知的障がい者（n=145）	11.7%	62.1%	9.0%	6.9%	6.2%	4.1%
精神障がい者（n=206）	12.6%	63.1%	7.3%	2.9%	7.3%	6.8%

【その他】欄の記載

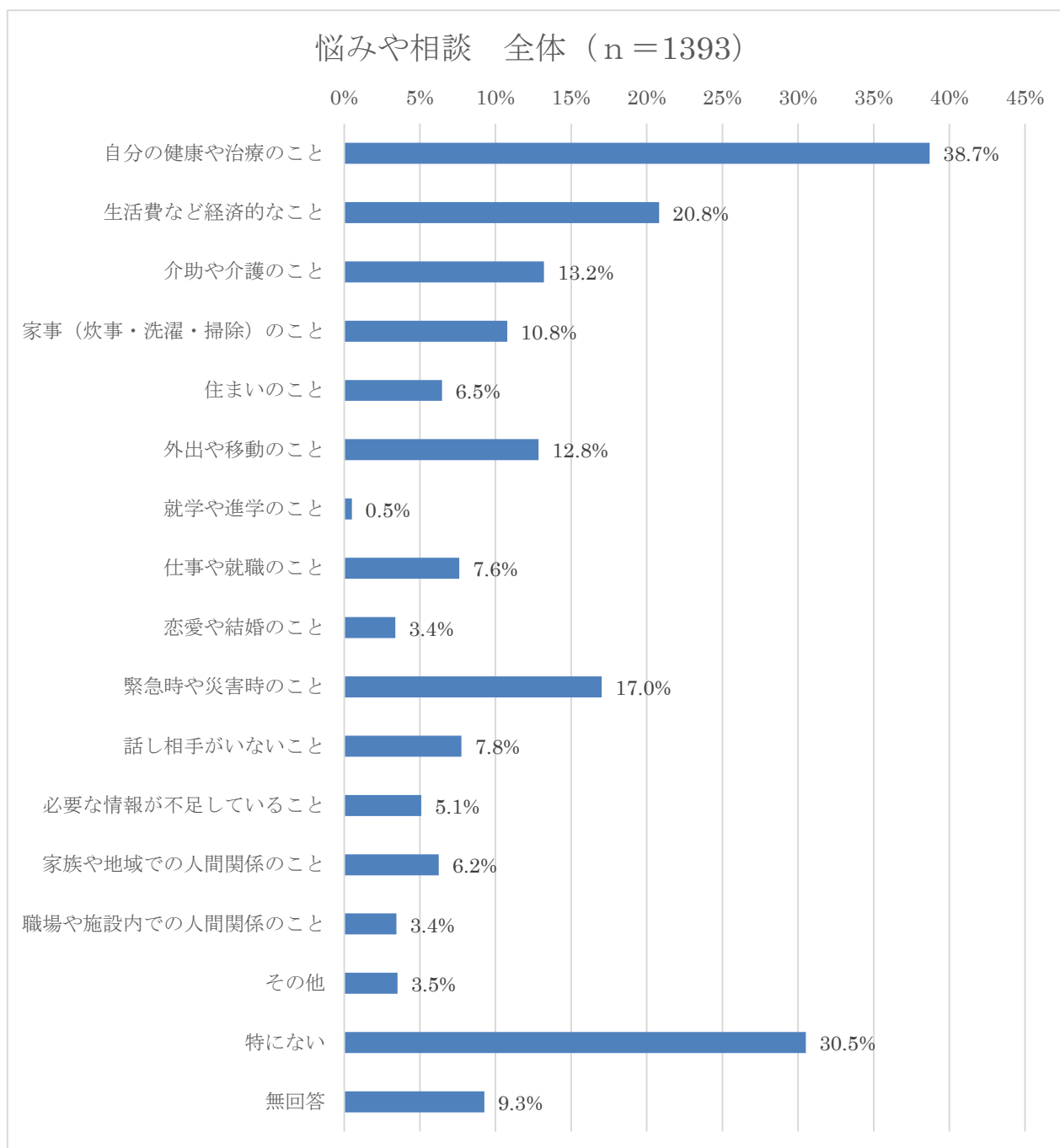
- ・わからない（身体・70代・男性）
- ・年をとれば、どこで暮らしても同じ（身体・70代・女性）
- ・退院のめどはない（精神・70代・女性）

- ・わかりません。(身体・70代・男性)
- ・まだ考えた事がない(身体・60代・男性)
- ・現状のまま(身体・60代・男性)
- ・病気が悪化したら家族に迷惑をかけたくないので施設に入居する(身体・40代・男性)
- ・結婚したい。自分の家族を作りたい。(精神・40代・男性)
- ・わからない(身体・90代・男性)
- ・県などの住宅で誰にも迷惑をかけず住みたい(身体・60代・女性)
- ・1人になった時に考えます(身体・70代・男性)
- ・意思表示が出来ない(身体・50代・男性)
- ・結婚して家庭をつくり暮らしたい(精神・30代・男性)
- ・退院不能(身体・80代・男性)
- ・具体的な話はしていない(身体・80代・男性)
- ・2人暮らししたい。自分が障害があるのに親、介護認定受けている母をみるのは心身ともにせつない。配偶者に申し訳なく、たよっている(前面)(身体・50代・女性)
- ・介護が必要な為、長期入院(身体・50代・男性)
- ・友達と一緒に暮らしたい(精神・40代・女性)
- ・まだ歩けるので考えていない(身体・70代・女性)
- ・まだわからない(現在歩ける)(身体・80代・男性)
- ・今のところは(身体・70代・女性)
- ・現在のまま(身体・70代・男性)
- ・親の年齢を考えると管理人がいる一人生活(個室)が希望です。(知的・30代・男性)
- ・妻と子供と暮らしたい(精神・30代・男性)
- ・今のところ、夫と2人(身体・70代・女性)
- ・まだ考えていない(身体・80代・女性)
- ・現状のままくらしたい(身体・80代・女性)
- ・自分で自分の事が出来なくなる(精神・60代・女性)
- ・自分で考える事も、書く事も出来ないので答えられない(精神・30代・女性)
- ・意思疎通がうまく出来ない為、よくわからない(身体・90代・女性)
- ・入院中のため、わかりません(身体・90代・男性)
- ・考えていません(知的・40代・女性)
- ・現在のまま(身体・50代・女性)
- ・1人暮らししたいと思いますが、問8に書いた通り、福祉施設のサービス、最後まで一人で暮らせないと思います。日々悩んでいます。(身体・80代・女性)
- ・療養型医療機関(身体・50代・男性)
- ・まだ考えられない(身体・50代・女性)
- ・わからない(自分の意見はない)(知的・70代・女性)
- ・考え中、多分4(身体・80代・女性)
- ・わからない(知的・10代・男性)
- ・今は考えられない(身体・60代・女性)
- ・わからない(知的・10代・男性)
- ・結婚して家族をもちたい(精神・40代・男性)
- ・子と連絡が取れないように別れた妻がしております。住所もわからない。山形市役所で拒否された。(精神・70代・男性)

4 相談について

◆問14 現在、悩んでいることや相談したいことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「自分の健康や治療のこと」が38.7%と最も多く、次いで「特にない」が30.5%となっています。
- ・障がい別でも、身体障がい者、知的障がい者は「自分の健康や治療のこと」が最も多く、次いで「特にない」が多くなっています。
- ・精神障がい者も「自分の健康や治療のこと」が最も多く、次いで「生活費など経済的なこと」が多くなっています。



障がい種別クロス集計

	自分の健康や治療のこと	生活費など経済的なこと	介助や介護のこと	家事(炊事・洗濯・掃除)のこと	住まいのこと	外出や移動のこと	就学や進学のこと	仕事や就職のこと	恋愛や結婚のこと
全体 (n=1393)	38.7%	20.8%	13.2%	10.8%	6.5%	12.8%	0.5%	7.6%	3.4%
身体障がい者 (n=1188)	39.0%	18.5%	13.6%	9.4%	5.5%	12.2%	0.3%	3.9%	1.3%
知的障がい者 (n=145)	30.3%	19.3%	10.3%	14.5%	5.5%	18.6%	2.1%	17.9%	7.6%
精神障がい者 (n=206)	42.2%	35.0%	9.7%	15.0%	11.2%	12.6%	0.5%	20.9%	13.1%

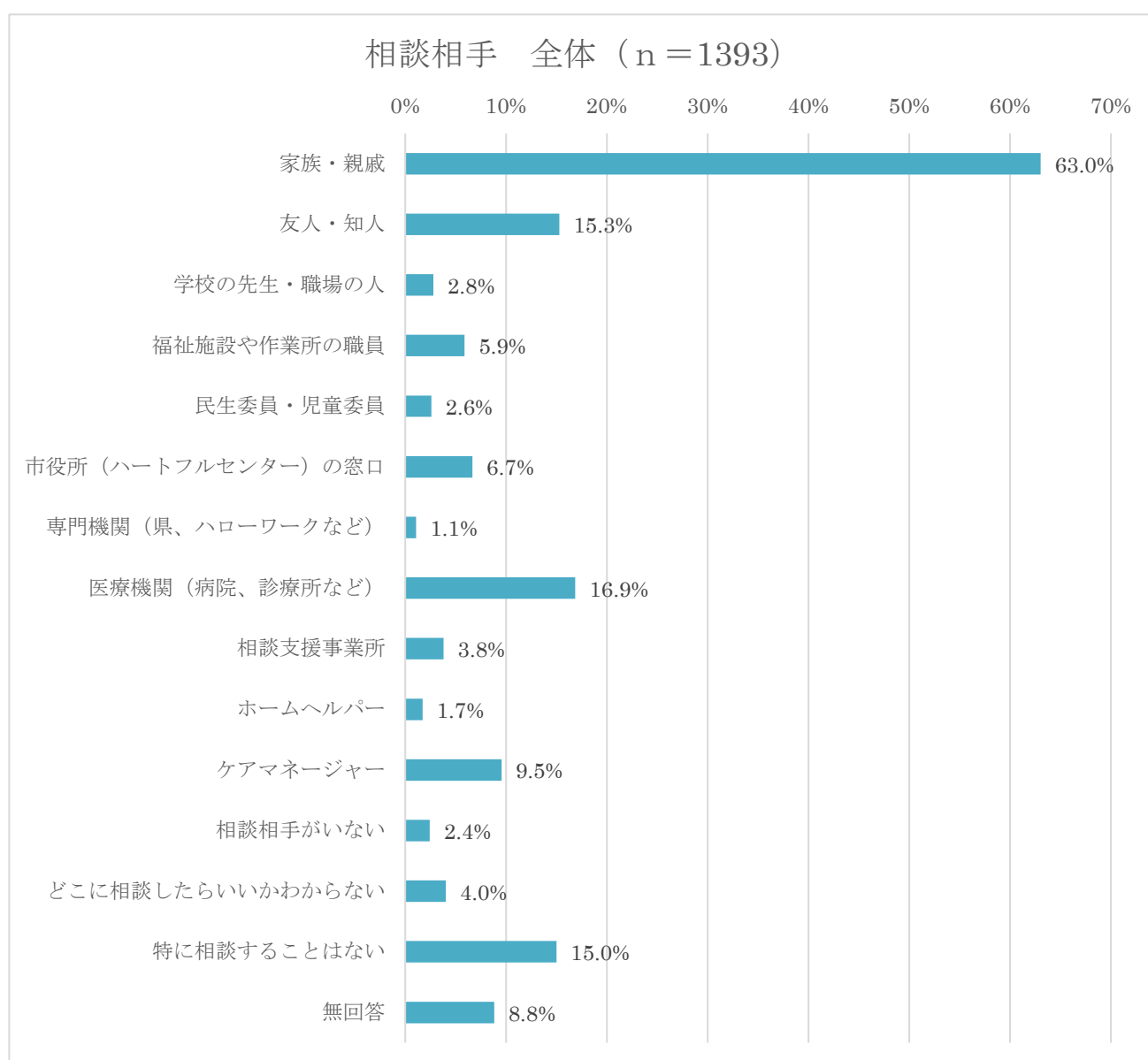
	緊急時や災害時のこと	話し相手がないこと	必要な情報が不足していること	家族や地域での人間関係のこと	職場や施設内での人間関係のこと	その他	特にない	無回答
全体 (n=1393)	17.0%	7.8%	5.1%	6.2%	3.4%	3.5%	30.5%	9.3%
身体障がい者 (n=1188)	17.2%	6.9%	4.6%	5.2%	2.3%	3.2%	32.6%	9.3%
知的障がい者 (n=145)	18.6%	7.6%	3.4%	4.1%	3.4%	11.0%	22.1%	10.3%
精神障がい者 (n=206)	14.1%	15.0%	9.2%	13.6%	8.3%	2.9%	18.4%	14.1%

【その他】欄の記載

- ・自分の気持ちが伝わらないこと（知的・30代・男性）
- ・コロナの為施設を利用できない（知的・40代・男性）
- ・お金がない（精神・50代・男性）
- ・現在は未だ良いが1人になった時生活費に困るような事（身体・70代・男性）
- ・医療が継続して必要になると施設を退所必要なこと（身体・50代・女性）
- ・昨年まで、していた田畑の除草出来なくなり心配です（身体・70代・女性）
- ・実家の今後の事（身体・60代・女性）
- ・気持ちの相談（知的・20代・男性）
- ・どうしても困った時子どもに（身体・70代・女性）
- ・悩んでいることがわからない（身体・50代・男性）
- ・親をみるべき親族のこと（身体・50代・女性）
- ・コロナで施設から出られない（身体・70代・女性）
- ・今のところ、自分で用ができるので（身体・80代・男性）
- ・認知症の妻と同居（身体・80代・男性）
- ・とにかく相手の声が聞き、取れないので紙に書いての毎日（身体・90代・女性）
- ・不明（身体・80代・女性）
- ・コロナで面会出来ない（身体・70代・男性）
- ・1人になった場合の事（身体・70代・女性）
- ・支援者の精神面と身体面（身体・70代・男性）
- ・両親の面倒（身体・50代・男性）
- ・町内会の作業、ブルで除雪後の片づけ除雪（身体・80代・男性）
- ・治療方法がない（身体・50代・女性）
- ・入院中（身体・90代・男性）
- ・近くにはまだ、自動車で行けるから（身体・80代・女性）
- ・配偶者の世話、主に食事（身体・80代・女性）
- ・草取り、庭の手入れ（身体・70代・女性）
- ・わからない（本人の気持ち）（知的・10代・男性）
- ・意思確認が出来ない（知的・60代・女性）
- ・運転免許が取得できない（身体・10代・男性）
- ・学校での友人関係（知的・10代・男性）
- ・夫が高齢なこと（身体・80代・女性）
- ・親の支援が受けられなくなった後、不安（身体・20代・女性）
- ・主人とは話しますが友達が少ない為、話を聞いてくれる人が少ないのでもんもんとしている時は辛い。（精神・50代・女性）
- ・子供二人、3人住、1人ニートなのでその事でこの先不安（身体・70代・女性）
- ・意思表示なし（知的・70代・女性）
- ・認知症で返答できず（身体・90代・女性）
- ・家の事（身体・80代・女性）
- ・足の爪を切るのがむずかしい。（単純ですが）（身体・60代・女性）
- ・親亡き後のお世話（身体、知的・10歳未満・女性）
- ・妻の事（身体・80代・男性）
- ・認知症である（身体・80代・男性）
- ・耳の障害でコミュニケーションがなかなかとれない（身体・80代・女性）

◆問15 悩んでいることを相談する相手は誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

- ・全体では「家族・親戚」が63.0%と最も多く、次いで「医療機関（病院・診療所など）」が16.9%となっています。
- ・障がい別では、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「家族・親戚」が最も多くなっています。
- ・身体障がい者では「特に相談することはない」が15.7%と2番目に多くなっています。
- ・知的障がい者では「相談支援事業所」が17.2%と2番目に多くなっています。
- ・精神障がい者は「医療機関（病院・診療所など）」が28.6%と2番目に多くなっています。



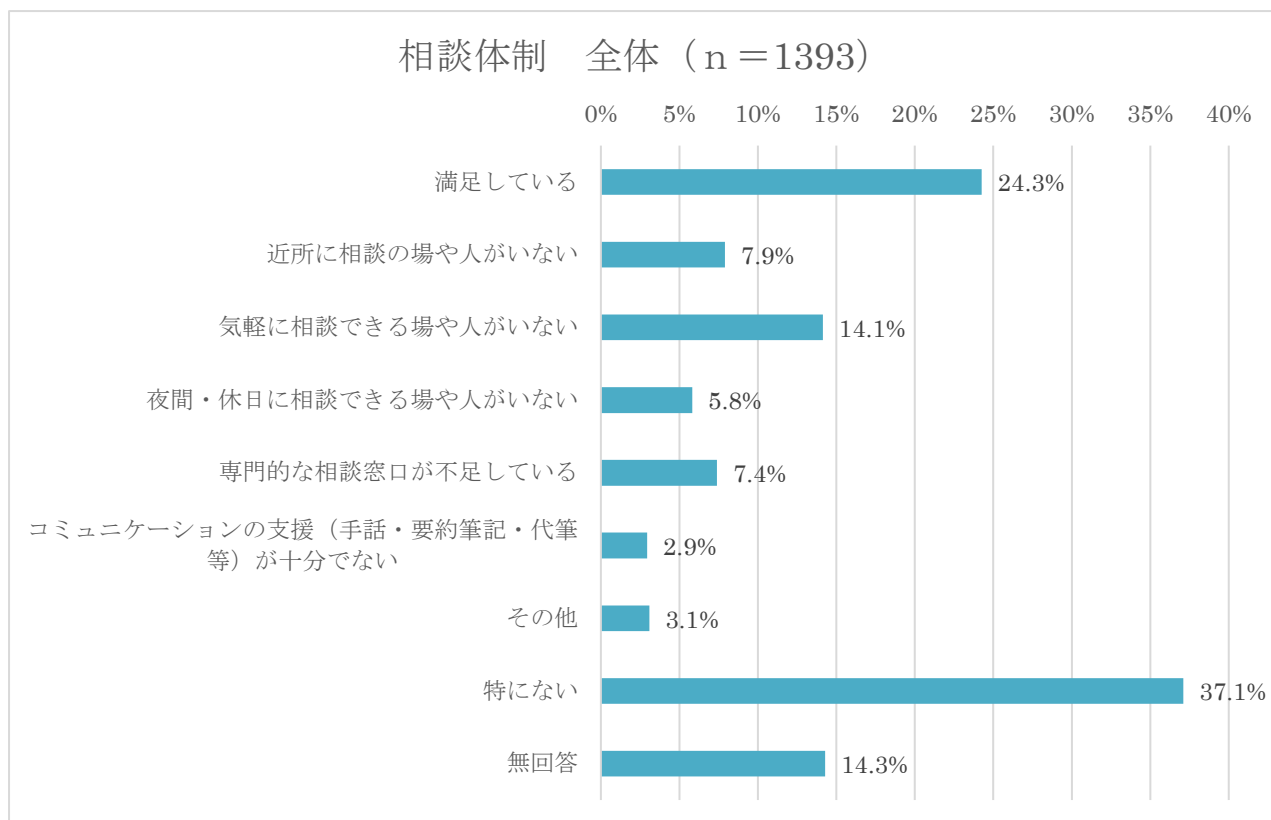
障がい種別クロス集計

	家族・親戚	友人・知人	学校の先生・職場の人	福祉施設や作業所の職員	民生委員・児童委員	市役所(ハートフルセンター)の窓口	専門機関(県、ハローワークなど)	医療機関(病院、診療所など)
全体 (n=1393)	63.0%	15.3%	2.8%	5.9%	2.6%	6.7%	1.1%	16.9%
身体障がい者 (n=1188)	63.5%	15.2%	1.0%	4.5%	2.8%	6.7%	1.0%	15.0%
知的障がい者 (n=145)	56.6%	12.4%	13.8%	16.6%	2.1%	4.8%	1.4%	10.3%
精神障がい者 (n=206)	52.9%	15.0%	2.9%	7.3%	2.4%	8.3%	1.0%	28.6%

	相談支援事業所	ホームヘルパー	ケアマネージャー	相談相手がいらない	どこに相談したらいいかわからない	特に相談することはない	無回答
全体 (n=1393)	3.8%	1.7%	9.5%	2.4%	4.0%	15.0%	8.8%
身体障がい者 (n=1188)	1.7%	1.5%	10.3%	2.4%	3.7%	15.7%	9.2%
知的障がい者 (n=145)	17.2%	0.7%	4.8%	1.4%	6.9%	13.1%	11.7%
精神障がい者 (n=206)	7.3%	3.4%	8.7%	2.4%	6.8%	10.2%	11.7%

◆問１６ 現在の困ったときの相談体制について、どのように感じていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「特にない」が３７．１％と最も多く、次いで「満足している」が２４．３％となっています。
- ・障がい別でも、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「特にない」が最も多く、次いで「満足している」が多くなっています。



障がい種別クロス集計

	満足している	近所に相談の場や人がいない	気軽に相談できる場や人がいない	夜間・休日に相談できる場や人がいない	専門的な相談窓口が不足している	コミュニケーションの支援（手話・要約筆記・代筆等）が十分でない	その他	特にない	無回答
全体（n＝1393）	24.3%	7.9%	14.1%	5.8%	7.4%	2.9%	3.1%	37.1%	14.3%
身体障がい者（n＝1188）	24.2%	7.2%	12.3%	5.5%	6.7%	2.9%	3.0%	38.3%	14.6%
知的障がい者（n＝145）	20.7%	10.3%	16.6%	7.6%	9.0%	1.4%	4.8%	36.6%	13.8%
精神障がい者（n＝206）	23.3%	11.2%	23.3%	7.3%	9.2%	4.9%	3.4%	25.2%	19.4%

【その他】欄の記載

- ・家族、親戚（身体・８０代・男性）
- ・就職支援もそうだが、プロ（専門）があまりいない（精神・２０代・女性）
- ・わからない（知的・１０代・男性）
- ・お金がない（精神・５０代・男性）
- ・ハートフルセンター等、年１、２回ほどの訪問相談などや地区公民館などでの話合い、雑談会などあれば良いのでは。（身体・８０代・女性）
- ・人の集まりに出る時は配偶者・妻にたのんでいます（身体・７０代・男性）
- ・本当に急に相談したい時、相談をする所がないと思う（知的・１０代・男性）
- ・考えたことないが、この他は時間をかけて考えたいと思っています。（身体・６０代・女性）
- ・問答にたいして分からない（身体・５０代・男性）
- ・１人でたおれたら助けてくれる人がいない（身体・５０代・女性）
- ・福祉委員（身体・７０代・女性）
- ・満足と言うより、母に話てすこし楽になる（身体・５０代・女性）
- ・今のところなし（身体・８０代・男性）
- ・なんともいえない（身体・６０代・女性）
- ・わからない（身体・６０代・女性）
- ・市役所（保険師さんや福祉係の方）とケアマネさんや訪問看護ステーションなどの連携があればより助かります。（身体・１０歳未満・女性）
- ・相談支援事業所（身体・５０代・男性）
- ・精神疾患に理解がある人が少なすぎるので、よほど思いつめないかぎり相談はしていない（精神・３０代・女性）
- ・プライバシー保護に不安不信（身体・６０代・男性）
- ・除雪について相談するところがわからない。（ブルで除雪のあとの）（身体・８０代・男性）
- ・医療機関に頼る（身体・８０代・女性）
- ・他言された（身体・８０代・女性）
- ・知られていない病気なので、相談方法がない（身体・５０代・女性）
- ・入院中（身体・９０代・男性）
- ・失語症なので、コミュニケーションの支援が十分でない（身体・８０代・男性）
- ・家族（身体・８０代・女性）
- ・困った時の相談内容によるのでわからない（身体・７０代・男性）
- ・障害福祉センター先のスタッフ（知的・３０代・女性）
- ・ケアマネージャーと出会って、受けられる支援や福祉サービスを初めて知る事ができた（身体・８０代・女性）
- ・まだわからない（身体・５０代・女性）
- ・友達が聞いてくれているような感じで話せる場所（人）がいれば良いのにといつも思っている。（精神・５０代・女性）
- ・父に相談したいが、亡くなっている（身体・８０代・女性）
- ・相談できる内容でもないような（身体・７０代・女性）
- ・電話相談、気軽にできるとうれしいです。（身体・６０代・女性）
- ・真剣に取り組んでくれない（身体・６０代・女性）
- ・どうしたら良いか分からない（身体・８０代・男性）
- ・認知症でわからない（身体・８０代・男性）

5 福祉サービスについて

◆問17 現在、あなたはどのような福祉サービスを利用していますか。または、今後利用したいですか。

◇全体

・全体では、利用ニーズ（「利用している・利用したことがある」と「現在利用していないが、今後は利用したい」を合計した割合）が「居宅介護（ホームヘルプ）」「相談支援」「短期入所」の順に高くなっています。

n=1393	A 利用している・利用 したことがある	B 現在利用していない が、今後は利用したい	現在利用していないし今 後利用する予定もない	ど のようなサービスか知 らない・わからない	無 回 答	A + B	A + Bの順位
居宅介護（ホームヘルプ）	6.6%	15.3%	30.9%	9.0%	38.3%	21.9%	1
重度訪問介護	1.7%	10.3%	32.9%	11.1%	44.0%	12.0%	
行動援護	1.4%	9.3%	31.9%	13.2%	44.2%	10.7%	
同行援護	1.7%	7.9%	32.4%	13.0%	45.1%	9.5%	
児童発達支援	1.7%	3.2%	34.5%	10.6%	50.1%	4.9%	
放課後等デイサービス	4.0%	3.7%	33.7%	10.1%	48.5%	7.8%	
保育所等訪問支援	0.9%	3.0%	35.0%	10.6%	50.4%	3.9%	
短期入所	5.7%	12.6%	29.5%	8.3%	43.9%	18.3%	3
療養介護	1.5%	11.1%	30.8%	11.2%	45.4%	12.6%	
生活介護	2.9%	11.2%	31.1%	10.1%	44.7%	14.1%	
施設入所支援	3.4%	11.9%	30.7%	9.8%	44.2%	15.3%	
共同生活援助（グループホーム）	1.9%	9.4%	33.8%	8.7%	46.2%	11.3%	
機能訓練（身体障がい）	5.7%	9.3%	31.7%	8.5%	44.7%	15.1%	
生活訓練（知的・精神障がい）	2.2%	6.5%	33.7%	9.0%	48.5%	8.7%	
就労定着支援	1.3%	5.3%	34.4%	9.8%	49.2%	6.6%	
就労移行支援	1.7%	5.3%	34.0%	9.6%	49.3%	7.0%	
就労継続支援A型	3.2%	4.7%	33.0%	10.3%	48.8%	7.9%	
就労継続支援B型	3.4%	4.3%	33.1%	10.1%	49.1%	7.7%	
地域移行支援・地域定着支援	1.4%	5.0%	31.7%	12.4%	49.5%	6.5%	
相談支援	7.0%	13.1%	24.9%	10.1%	44.8%	20.2%	2
手話・要約筆記奉仕員派遣	1.3%	3.7%	36.5%	9.4%	49.1%	5.0%	
日常生活用具給付	5.7%	10.2%	27.9%	9.9%	46.3%	15.9%	
住宅改修費助成	4.4%	13.6%	27.3%	9.5%	45.3%	17.9%	
移動支援	2.5%	11.1%	29.1%	10.8%	46.5%	13.6%	
日中一時支援	1.9%	9.3%	30.4%	11.3%	47.1%	11.2%	
地域活動支援センター	1.7%	6.7%	30.7%	12.5%	48.3%	8.5%	
訪問入浴サービス	2.3%	11.0%	33.2%	7.7%	45.9%	13.3%	
自動車改造費助成	1.7%	8.0%	33.6%	8.8%	48.0%	9.7%	
紙おむつ支給（障がい児・者）	5.7%	12.1%	30.9%	7.4%	43.9%	17.8%	

◇身体障がい者

・身体障がい者では、利用ニーズ（「利用している・利用したことがある」と「現在利用していないが、今後は利用したい」を合計した割合）が「居宅介護（ホームヘルプ）」「住宅改修費助成」「紙おむつ支給（障がい児・者）」の順に高くなっています。

n=1188	A 利用している・利用し たことがある	B 現在利用していない が、今後は利用したい	現在利用していないし今 後利用する予定もない	どのようなサービスか知 らない・わからない	無回答	A+B	A+Bの順位
居宅介護（ホームヘルプ）	7.2%	16.7%	30.2%	7.7%	38.2%	23.8%	1
重度訪問介護	1.9%	11.4%	31.8%	10.2%	44.6%	13.4%	
行動援護	1.4%	9.0%	32.2%	12.3%	45.1%	10.4%	
同行援護	1.9%	8.1%	32.4%	11.8%	45.9%	9.9%	
児童発達支援	1.0%	3.0%	34.1%	10.0%	51.9%	4.0%	
放課後等デイサービス	2.6%	3.5%	33.8%	9.8%	50.3%	6.1%	
保育所等訪問支援	0.7%	2.9%	34.4%	9.9%	52.0%	3.6%	
短期入所	5.8%	13.0%	29.1%	7.5%	44.5%	18.9%	
療養介護	1.7%	11.7%	30.1%	10.3%	46.2%	13.4%	
生活介護	3.3%	11.4%	30.5%	9.3%	45.5%	14.7%	
施設入所支援	3.3%	12.5%	30.4%	8.9%	44.9%	15.8%	
共同生活援助（グループホーム）	1.9%	8.2%	34.0%	8.5%	47.4%	10.1%	
機能訓練（身体障がい）	6.5%	10.4%	30.5%	7.6%	45.0%	16.9%	
生活訓練（知的・精神障がい）	1.7%	4.7%	35.0%	8.4%	50.2%	6.4%	
就労定着支援	0.7%	4.0%	35.9%	8.8%	50.8%	4.6%	
就労移行支援	0.8%	3.7%	35.4%	9.1%	50.9%	4.5%	
就労継続支援A型	1.3%	3.5%	34.5%	9.9%	50.8%	4.8%	
就労継続支援B型	1.2%	3.2%	34.3%	10.0%	51.3%	4.4%	
地域移行支援・地域定着支援	1.1%	4.6%	32.3%	11.2%	50.8%	5.7%	
相談支援	4.3%	13.3%	26.3%	9.6%	46.5%	17.6%	
手話・要約筆記奉仕員派遣	1.5%	3.8%	35.8%	8.3%	50.6%	5.3%	
日常生活用具給付	6.6%	11.1%	26.9%	8.3%	47.0%	17.8%	
住宅改修費助成	5.1%	15.0%	26.0%	7.9%	46.0%	20.1%	2
移動支援	2.9%	11.7%	28.4%	9.6%	47.5%	14.6%	
日中一時支援	1.7%	9.5%	30.6%	10.0%	48.2%	11.2%	
地域活動支援センター	1.6%	6.8%	30.9%	11.2%	49.5%	8.4%	
訪問入浴サービス	2.7%	12.2%	31.7%	6.6%	46.8%	14.9%	
自動車改造費助成	1.9%	8.8%	32.6%	7.7%	49.0%	10.8%	
紙おむつ支給（障がい児・者）	6.4%	13.3%	29.0%	6.5%	44.8%	19.7%	3

◇知的障がい者

・知的障がい者では、利用ニーズ（「利用している・利用したことがある」と「現在利用していないが、今後は利用したい」を合計した割合）が「相談支援」「就労継続支援A型」「短期入所」の順に高くなっています。
また、全体的に利用ニーズは高くなっています。

n=145	A 利用している・利用し たことがある	B 現在利用していない が、今後は利用したい	現在利用していないし今 後利用する予定もない	ど のようなサービスか知 らない・わからない	無 回 答	A + B	A + B の 順 位
居宅介護(ホームヘルプ)	3.4%	9.7%	26.2%	15.9%	44.8%	13.1%	
重度訪問介護	0.0%	9.0%	29.7%	13.8%	47.6%	9.0%	
行動援護	1.4%	13.1%	23.4%	14.5%	47.6%	14.5%	
同行援護	1.4%	9.0%	24.8%	15.2%	49.7%	10.3%	
児童発達支援	7.6%	4.1%	28.3%	10.3%	49.7%	11.7%	
放課後等デイサービス	14.5%	6.2%	24.8%	9.0%	45.5%	20.7%	
保育所等訪問支援	3.4%	3.4%	31.0%	13.1%	49.0%	6.9%	
短期入所	9.7%	13.8%	20.0%	11.7%	44.8%	23.4%	3
療養介護	1.4%	10.3%	25.5%	15.2%	47.6%	11.7%	
生活介護	3.4%	10.3%	25.5%	14.5%	46.2%	13.8%	
施設入所支援	1.4%	15.2%	22.1%	14.5%	46.9%	16.6%	
共同生活援助(グループホーム)	2.1%	19.3%	22.8%	10.3%	45.5%	21.4%	
機能訓練(身体障がい)	5.5%	4.8%	31.0%	12.4%	46.2%	10.3%	
生活訓練(知的・精神障がい)	2.1%	15.9%	22.1%	11.0%	49.0%	17.9%	
就労定着支援	2.1%	11.0%	23.4%	14.5%	49.0%	13.1%	
就労移行支援	2.8%	14.5%	24.8%	9.7%	48.3%	17.2%	
就労継続支援A型	11.7%	12.4%	22.8%	9.0%	44.1%	24.1%	2
就労継続支援B型	11.0%	11.7%	20.7%	9.7%	46.9%	22.8%	
地域移行支援・地域定着支援	4.1%	9.0%	20.7%	16.6%	49.7%	13.1%	
相談支援	26.9%	12.4%	9.7%	11.0%	40.0%	39.3%	1
手話・要約筆記奉仕員派遣	0.7%	4.1%	33.8%	11.7%	49.7%	4.8%	
日常生活用具給付	1.4%	8.3%	25.5%	16.6%	48.3%	9.7%	
住宅改修費助成	0.7%	11.0%	25.5%	15.9%	46.9%	11.7%	
移動支援	1.4%	10.3%	23.4%	16.6%	48.3%	11.7%	
日中一時支援	6.9%	10.3%	21.4%	14.5%	46.9%	17.2%	
地域活動支援センター	2.1%	8.3%	22.8%	16.6%	50.3%	10.3%	
訪問入浴サービス	0.7%	7.6%	31.0%	11.7%	49.0%	8.3%	
自動車改造費助成	0.0%	6.2%	29.7%	15.2%	49.0%	6.2%	
紙おむつ支給(障がい児・者)	4.8%	8.3%	29.7%	11.0%	46.2%	13.1%	

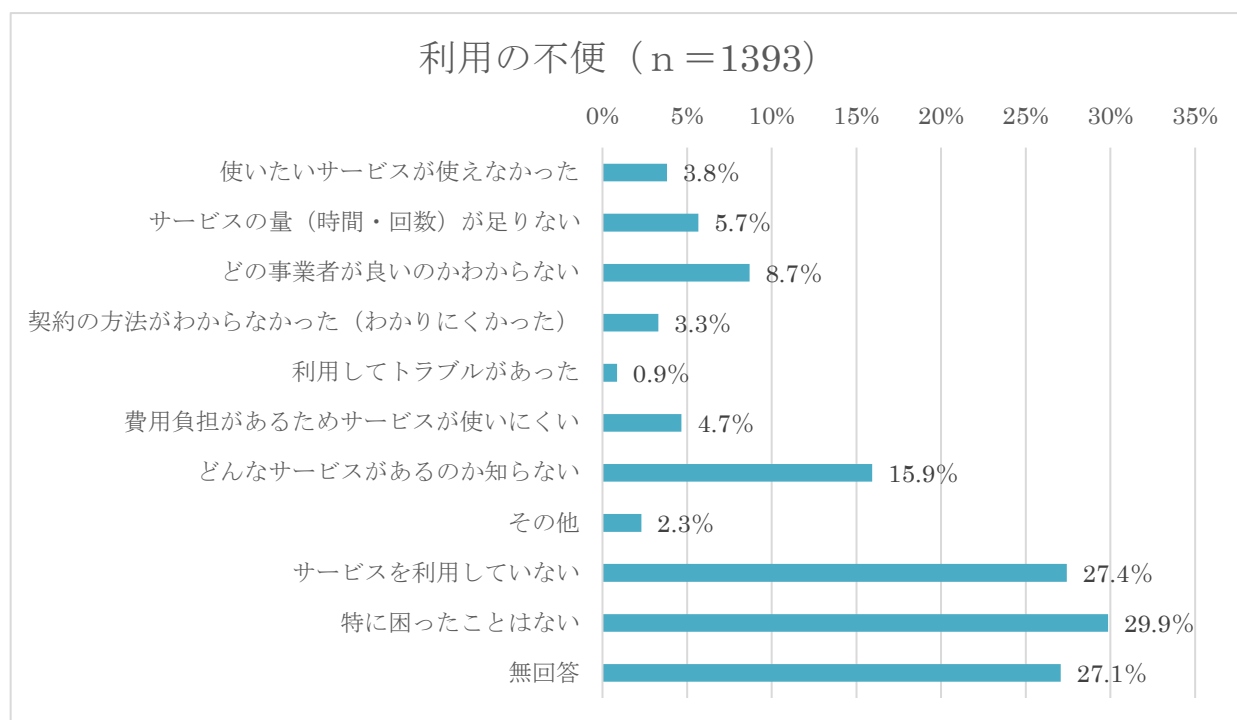
◇精神障がい者

・精神障がい者では、利用ニーズ（「利用している・利用したことがある」と「現在利用していないが、今後は利用したい」を合計した割合）が「相談支援」「居宅介護」「就労継続支援B型」の順に高くなっています。

n=206	A 利用している・利用し たことがある	B 現在利用していない が、今後は利用したい	現在利用していないし今 後利用する予定もない	どの ようなサービスか知 らない・わからない	無 回 答	A + B	A + B の 順 位
居宅介護（ホームヘルプ）	8.7%	8.3%	23.8%	13.6%	45.6%	17.0%	2
重度訪問介護	1.9%	5.3%	27.7%	14.1%	51.0%	7.3%	
行動援護	1.0%	6.8%	26.2%	14.1%	51.9%	7.8%	
同行援護	0.5%	4.9%	27.7%	15.0%	51.9%	5.3%	
児童発達支援	0.5%	3.4%	30.1%	11.2%	54.9%	3.9%	
放課後等デイサービス	2.4%	3.9%	28.6%	10.2%	54.9%	6.3%	
保育所等訪問支援	0.5%	3.4%	29.6%	11.2%	55.3%	3.9%	
短期入所	3.4%	6.8%	26.7%	11.2%	51.9%	10.2%	
療養介護	1.5%	6.3%	27.2%	11.7%	53.4%	7.8%	
生活介護	1.5%	8.7%	26.7%	10.2%	52.9%	10.2%	
施設入所支援	2.9%	5.3%	28.2%	10.7%	52.9%	8.3%	
共同生活援助（グループホーム）	3.4%	8.7%	27.2%	8.7%	51.9%	12.1%	
機能訓練（身体障がい）	3.9%	2.4%	29.6%	10.2%	53.9%	6.3%	
生活訓練（知的・精神障がい）	4.4%	7.8%	24.3%	10.2%	53.4%	12.1%	
就労定着支援	2.9%	8.7%	20.9%	12.1%	55.3%	11.7%	
就労移行支援	4.4%	7.3%	19.4%	12.6%	56.3%	11.7%	
就労継続支援A型	5.3%	7.3%	20.9%	11.2%	55.3%	12.6%	
就労継続支援B型	7.8%	5.8%	22.3%	9.7%	54.4%	13.6%	3
地域移行支援・地域定着支援	1.9%	4.4%	22.8%	13.6%	57.3%	6.3%	
相談支援	6.8%	12.6%	18.9%	10.2%	51.5%	19.4%	1
手話・要約筆記奉仕員派遣	1.0%	3.9%	30.1%	10.2%	54.9%	4.9%	
日常生活用具給付	1.0%	5.8%	24.3%	11.7%	57.3%	6.8%	
住宅改修費助成	1.0%	7.3%	24.8%	12.1%	54.9%	8.3%	
移動支援	0.5%	8.7%	24.8%	12.6%	53.4%	9.2%	
日中一時支援	0.5%	6.8%	23.8%	13.6%	55.3%	7.3%	
地域活動支援センター	2.4%	4.9%	23.8%	13.6%	55.3%	7.3%	
訪問入浴サービス	1.5%	6.3%	30.6%	9.2%	52.4%	7.8%	
自動車改造費助成	1.0%	4.4%	31.1%	9.2%	54.4%	5.3%	
紙おむつ支給（障がい児・者）	3.9%	7.3%	29.6%	9.2%	50.0%	11.2%	

◆問18 福祉サービスを利用するときに何か不便なことや困ったことがありましたか。
(主なもの3つまでに○)

- ・全体では、無回答を除き、「特に困ったことはない」が27.7%と最も多く、次いで「サービスを利用していない」が23.1%となっています。
- ・障がい別では、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「特に困ったことはない」が最も多く、次いで「サービスを利用していない」が多くなっています。



障がい種別クロス集計

	使いたいサービスが使えなかった	サービスの量(時間・回数)が足りない	どの事業者が良いのかわからない	契約の方法がわからなかった(わかりにくかった)	利用してトラブルがあった	費用負担があるためサービスが使いにくい	どんなサービスがあるのか知らない	その他	サービスを利用していない	特に困ったことはない	無回答
全体 (n=1393)	3.8%	5.7%	8.7%	3.3%	0.9%	4.7%	15.9%	2.3%	27.4%	29.9%	27.1%
身体障がい者 (n=1188)	3.5%	5.0%	8.0%	2.9%	0.5%	4.5%	15.4%	2.4%	28.7%	29.7%	27.4%
知的障がい者 (n=145)	3.4%	7.6%	9.7%	4.8%	1.4%	1.4%	15.9%	2.8%	19.3%	35.9%	22.8%
精神障がい者 (n=206)	3.9%	8.7%	11.7%	5.3%	1.9%	7.3%	18.0%	2.9%	18.4%	26.2%	35.0%

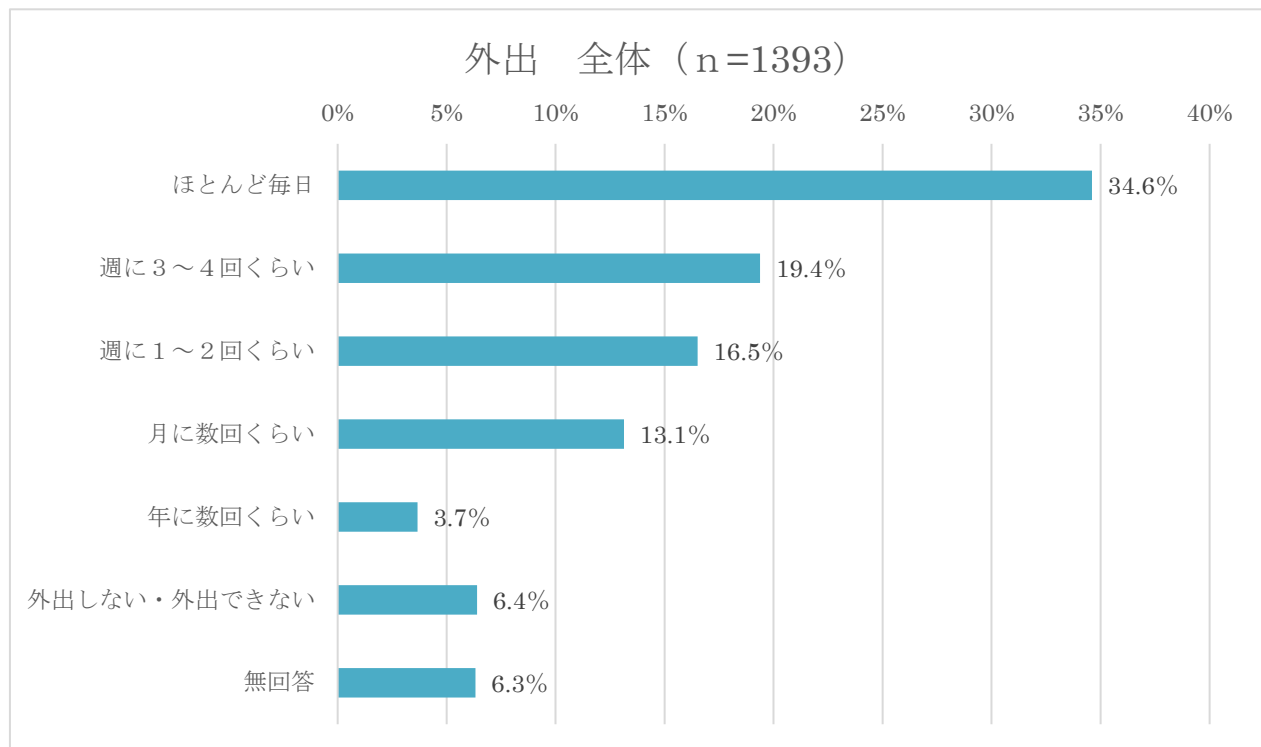
【その他】欄の記載

- ・市のバスの乗り降りに手助けをしてもらいたいです。(身体・80代・女性)
- ・通院サービス(身体・80代・男性)
- ・今の所特になし(身体・70代・男性)
- ・家事をしてもらおうと家の中の物がなくなる。料理の本、引き出しからお金¥11,000(身体・70代・女性)
- ・熱が上がって入所できない(精神・50代・男性)
- ・ケアマネジャーの申し込みがわからなかった(身体・70代・男性)
- ・あまり人と、いや人は、信じてないので(身体・60代・女性)
- ・通院手段を手伝って欲しい(身体・70代・男性)
- ・施設外のリハビリを利用希望したが家族の付き添いが必要で断念した(身体・50代・女性)
- ・重度なのに理解してもらえない(病気)(身体・50代・女性)
- ・リハビリを中心に行っているところ少ない(身体・80代・女性)
- ・利用していないからわからない(身体・80代・男性)
- ・今のところ困っていない(身体・70代・女性)
- ・サービスを利用している(身体・90代・男性)
- ・紙おむつ支給の手続きが年2回ではなく、年1回だといい(身体・30代・男性)
- ・地域内にないサービス(知的・10代・男性)
- ・福祉サービスは介護だけだと思っていたが、たくさんあったとは知らなかった。(身体・70代・男性)
- ・作業所に通所して病気を発症。入院することになった(精神・20代・女性)
- ・買い物、家事、洗濯等をお願いするにも気を遣う(身体・80代・女性)
- ・サービスのメニューがない(不明)(身体・70代・男性)
- ・サービスの提供者側の意識改善(精神・40代・女性)
- ・利用していない(身体・50代・女性)
- ・同行援護で一番問題になるのが公的交通のない遠距離移動の際、同行者が車を運転使用できる民間のケースは弱冠あるが、余りも少なく全く利用出来ない。福祉でもせひ検討してほしい。(身体・70代・男性)
- ・どこに相談、手続きに行けばよいかわからない(身体・70代・男性)
- ・私は考えて何とか生活できるが主人は認知になったので、どこまでできるのか？(身体・80代・女性)
- ・おむつの枚数が足りません。(身体、知的・10歳未満・女性)
- ・手足が不自由なので、照明やストーブなどのリモコン式でないと使用できないため、補助サービスの対象にしてほしかった。(身体・60代・女性)
- ・施設に入っていますので今の所大丈夫です(身体・90代・女性)
- ・わかりやすい言葉でゆっくり話してほしい。話の内容がわかりにくい(身体・70代・男性)

6 外出について

◆問19 あなたは、どれぐらい外出しますか。(1つに○)

- ・全体では「ほとんど毎日」が34.6%と最も多く、次いで「週に3～4回くらい」が19.4%となっています。
- ・身体障がい者は「ほとんど毎日」が32.3%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「ほとんど毎日」が44.1%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「ほとんど毎日」が33.5%と最も多くなっています。

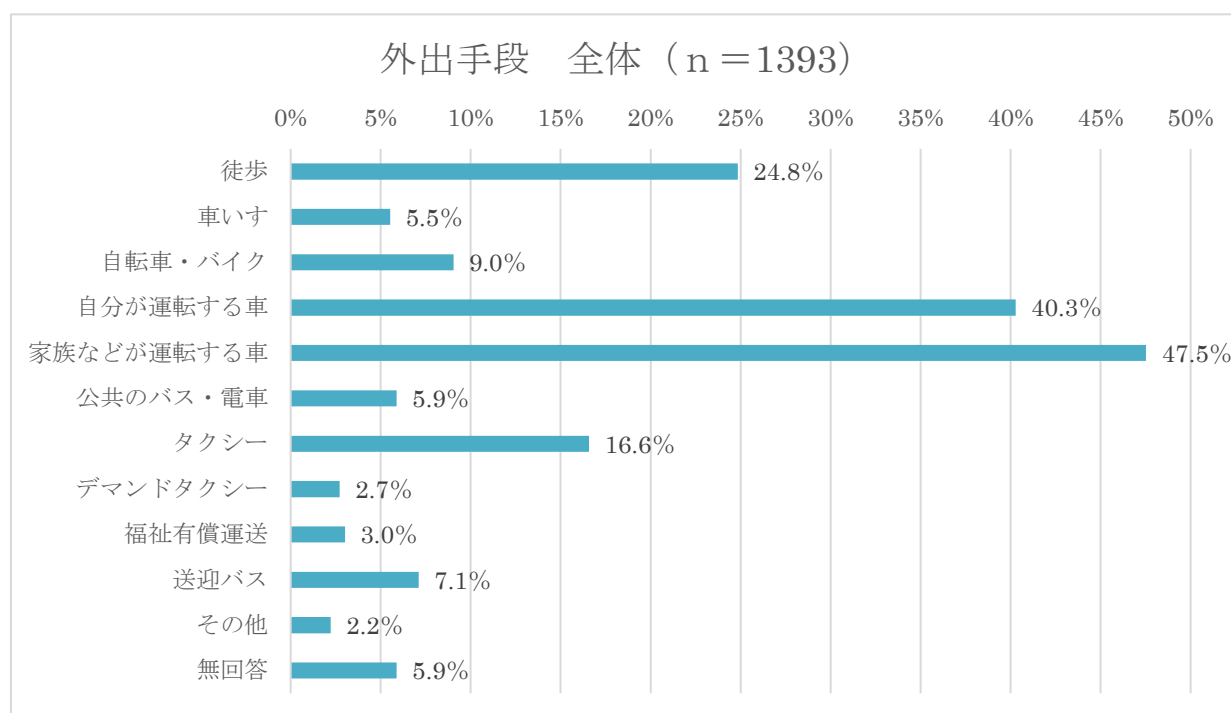


障がい種別クロス集計

	ほとんど毎日	週に3～4回くらい	週に1～2回くらい	月に数回くらい	年に数回くらい	外出しない・外出できない	無回答
全体 (n=1393)	34.6%	19.4%	16.5%	13.1%	3.7%	6.4%	6.3%
身体障がい者 (n=1188)	32.3%	20.5%	16.9%	14.1%	3.9%	6.4%	6.0%
知的障がい者 (n=145)	44.1%	12.4%	16.6%	6.2%	4.1%	5.5%	11.0%
精神障がい者 (n=206)	33.5%	16.5%	16.5%	12.1%	2.9%	9.7%	8.7%

◆問20 あなたが外出するときの主な手段は何ですか。(主なものを3つまでに○)

- ・全体では「家族などが運転する車」が47.5%と最も多く、次いで「自分が運転する車」が40.3%となっています。
- ・障がい別では、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「家族などが運転する車」が最も多くなっています。
- ・身体障がい者では「自分が運転する車」が42.7%と2番目に多くなっています。
- ・知的障がい者では「徒歩」が31.0%と2番目に多くなっています。
- ・精神障がい者では「自分が運転する車」が34.5%と2番目に多くなっています。



障がい種別クロス集計

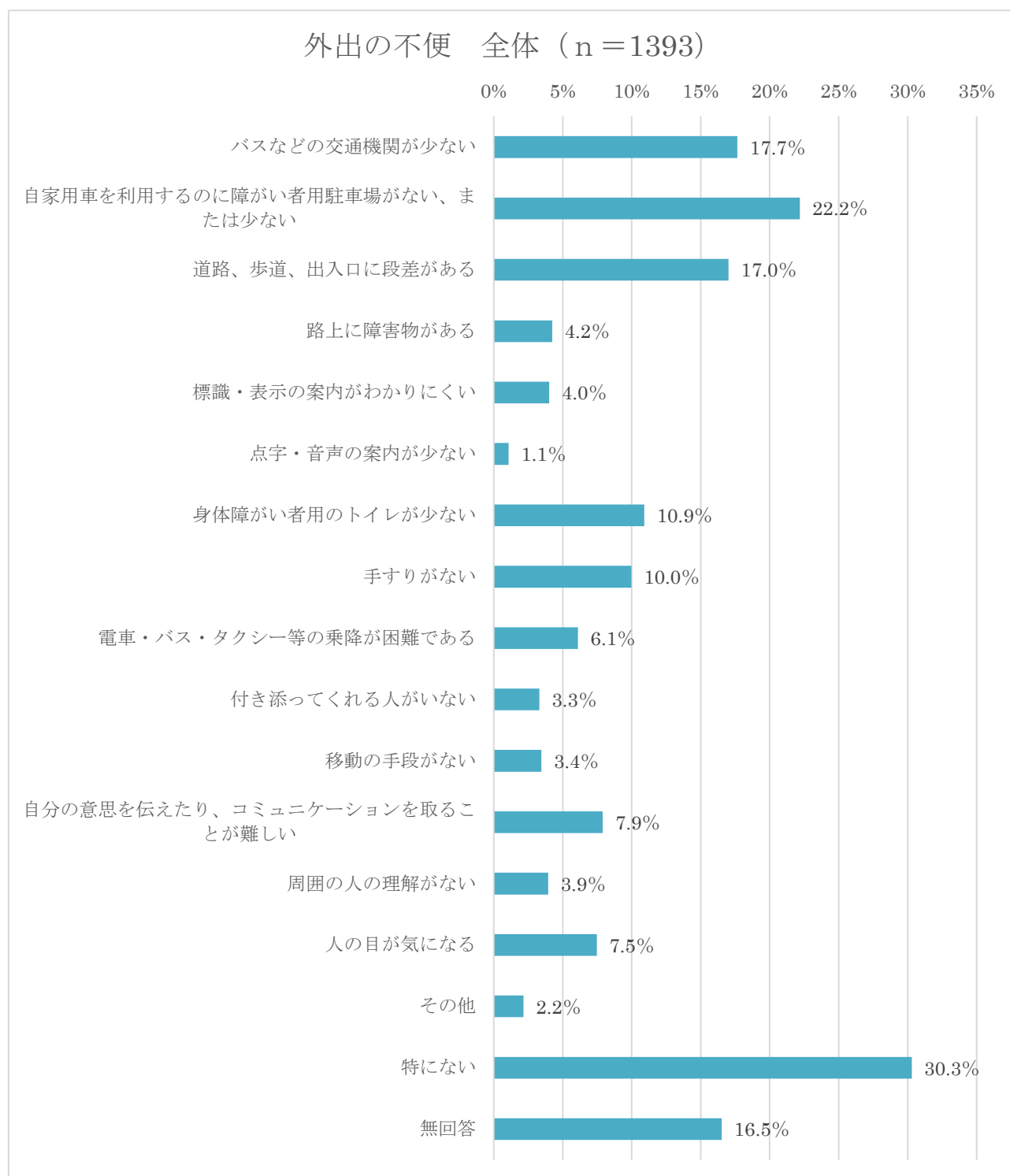
	徒歩	車いす	自転車・バイク	自分が運転する車	家族などが運転する車	公共のバス・電車	タクシー	デマンドタクシー	福祉有償運送	送迎バス	その他	無回答
全体 (n=1393)	24.8%	5.5%	9.0%	40.3%	47.5%	5.9%	16.6%	2.7%	3.0%	7.1%	2.2%	5.9%
身体障がい者 (n=1188)	22.3%	6.3%	7.2%	42.7%	46.9%	4.2%	17.6%	3.1%	3.5%	6.1%	2.3%	5.6%
知的障がい者 (n=145)	31.0%	4.1%	15.2%	17.2%	63.4%	11.0%	15.2%	3.4%	2.8%	16.6%	2.1%	6.2%
精神障がい者 (n=206)	28.2%	4.4%	14.1%	34.5%	37.4%	7.8%	21.4%	1.5%	2.9%	4.4%	2.4%	9.7%

【その他】欄の記載

- ・福祉の車（精神・70代・女性）
- ・セニアカー（身体・80代・女性）
- ・デイサービスのバス（身体・80代・男性）
- ・友達の車（精神・70代・男性）
- ・入院中（精神・30代・男性）
- ・友達の車に同乗しています（身体・70代・女性）
- ・スマイルタクシー（身体・80代・女性）
- ・施設の車（身体・80代・男性）
- ・友達の車（身体・70代・女性）
- ・スマイルタクシー（身体・70代・女性）
- ・施設の送迎車（身体・90代・女性）
- ・手押し車（身体・90代・女性）
- ・電動カート（身体・70代・男性）
- ・施設職員と（身体・80代・女性）
- ・入院中（身体・90代・男性）
- ・自転車（知的・10歳未満・男性）
- ・介護施設の車（身体・70代・男性）
- ・介護施設の送迎車（身体・90代・女性）
- ・施設の車（身体・50代・男性）
- ・送迎自動車（身体・70代・男性）
- ・施設の車（身体・90代・男性）
- ・四輪のミニカート（身体・80代・男性）
- ・車イスタクシー、車イスでデイサービス車両（身体・80代・女性）
- ・別世帯の子供（身体・60代・女性）
- ・散歩だけ（身体・80代・男性）

◆問2 1 あなたが外出のときに、不便や不安を感じたり、困ることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では、無回答を除き、「特にない」が30.3%と最も多く、次いで「自家用車を利用するのに障がい者用駐車場がない、または少ない」が22.2%となっています。
- ・身体障がい者は「特にない」が31.5%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「特にない」が27.6%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「バスなどの交通機関が少ない」が23.8%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

	バスなどの交通機関が少ない	自家用車を利用するのに障がい者 用駐車場がない、または少ない	道路、歩道、出入口に段差がある	路上に障害物がある	標識・表示の案内がわかりにくい	点字・音声の案内が少ない	身体障がい者用のトイレが少ない	手すりがない	電車・バス・タクシー等の 乗降が困難である
全体 (n=1393)	17.7%	22.2%	17.0%	4.2%	4.0%	1.1%	10.9%	10.0%	6.1%
身体障がい者 (n=1188)	15.2%	25.0%	19.2%	4.2%	3.8%	1.3%	12.0%	11.4%	6.4%
知的障がい者 (n=145)	22.8%	11.7%	9.7%	4.8%	4.8%	0.7%	7.6%	2.8%	3.4%
精神障がい (n=206)	23.8%	13.1%	9.7%	4.4%	4.4%	1.0%	7.8%	4.9%	4.9%

	付き添ってくれる人がいない	移動の手段がない	自分の意思を伝えたり、コミュニ ケーションを取ることが難しい	周囲の人の理解がない	人の目が気になる	その他	特にない	無回答
全体 (n=1393)	3.3%	3.4%	7.9%	3.9%	7.5%	2.2%	30.3%	16.5%
身体障がい者 (n=1188)	3.1%	3.2%	5.1%	2.6%	5.0%	2.2%	31.5%	16.1%
知的障がい者 (n=145)	6.2%	3.4%	24.1%	9.0%	11.7%	1.4%	27.6%	20.0%
精神障がい (n=206)	3.4%	5.3%	14.1%	8.3%	17.5%	1.5%	21.8%	25.7%

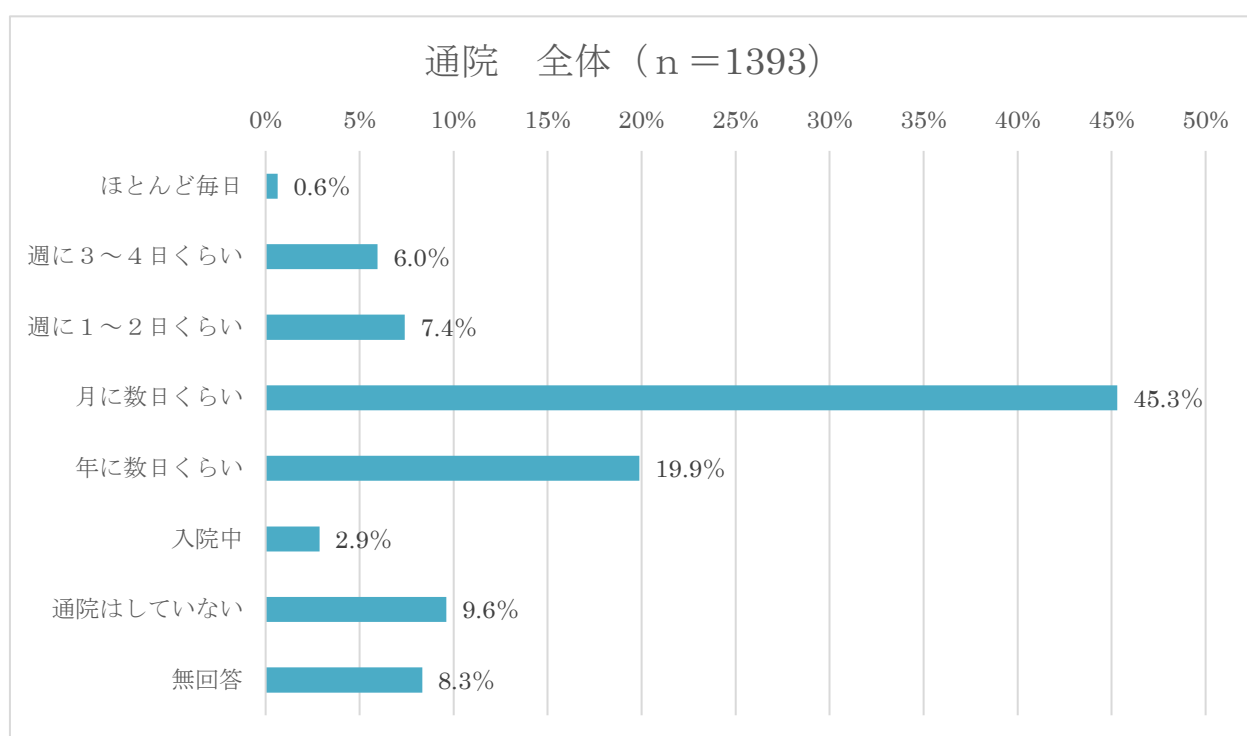
【その他】欄の記載

- ・目が見えないので外出はしたくない（身体・100代・女性）
- ・長い間外出していない（精神・70代・女性）
- ・今は大丈夫ですが年が80才位のことを考えると心配（身体・70代・女性）
- ・ガソリン代がなくなる（精神・50代・男性）
- ・車イスではないためマークを持っていないが、なるべく入口の近くに車をとめたい。車イスマーク以外で持てるものがあれば利用したい（身体・40代・女性）
- ・孫達二人が身体障がい者なので生活がむずかしい。私がもっと若ければ・・・（身体・80代・女性）
- ・現在は妻の車で外出できるが妻も高齢なので出来なくなったとき（身体・80代・男性）
- ・お願いをしたらパワハラあった。あってる！（身体・50代・女性）
- ・今のところ差支えありません（身体・60代・男性）
- ・移動手段がいつも親がかりであること（障がい種別不明・10代・男性）
- ・トイレが和式か洋式かわからない店やスタンドが多い（身体・60代・女性）
- ・病院の通院（約1時間）の際に、本人の体調が悪く、たんの吸引が頻回な時など付き添いしてくれるサービスがなく不安。県の通院支援の訪看ステーション利用は寒河江市は難しいようです。（身体・10歳未満・女性）
- ・私の場合は肩関節にいじょうがあるので、移動手段は差し支えない（身体・90代・女性）
- ・身体障がい者用のトイレを利用する時に中に自分の持ち物をおくスペースがない（身体・60代・女性）
- ・座ってられないので、公共交通を利用出来ない（身体・80代・男性）
- ・郵便局の向いのトイレ使用できるようにお願いしたい（身体・70代・女性）
- ・マスクをして名前を呼ばれたりすると聞こえず困ってしまい、うろうろしてしまいます。汗が出る。また、年よりの方が言っています。病院等、人との間がん前を呼んでいる時は空いているので、何とか出来ないかとの声に同感です。市立病院で良い対策をお願いします。（身体・70代・女性）
- ・入院中（身体・90代・男性）
- ・障がい者用のカードがもらえない（身体・80代・女性）
- ・和のトイレだけの時（身体・70代・女性）
- ・どこにでも障がい者用のトイレがあるわけではない。地域の医院によっても車椅子での乗り降りの際、屋根が無く天気次第の時がある。・段差、その身にならないと不便だなどは気づきにくいと思う。外での2.3cmの段差はとても大きい段差になる。（身体・50代・男性）
- ・混雑時、押されたり、転んだりしないか不安。接触に踏んばれるか（身体・60代・女性）
- ・長い距離を歩けない（身体・70代・男性）
- ・主人の体調が悪いと外出はむり、移動の手段がない（身体・70代・女性）
- ・歩道が途中で切れている（身体・60代・男性）
- ・済生館によく入院するが、バギー（車いす）の出し入れが困難（身体、知的・10歳未満・女性）
- ・山辺駅にエレベーターがない。学校にエレベーターがない（身体・10代・女性）
- ・多目的トイレが少ない（知的・10歳未満・男性）

7 保健・医療について

◆問22 あなたの現在の通院状況（リハビリを含む）は次のどれですか（1つに○）

- ・全体では「月に数日くらい」が45.3%と最も多く、次いで「年に数日くらい」が19.9%となっています。
- ・障がい別では、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「月に数日くらい」が最も多くなっています。
- ・身体障がい者では「年に数日くらい」が20.5%と2番目に多くなっています。
- ・知的障がい者では「年に数日くらい」が24.8%と2番目に多くなっています。
- ・精神障がい者では「週に1～2日くらい」が8.7%と2番目に多くなっています。

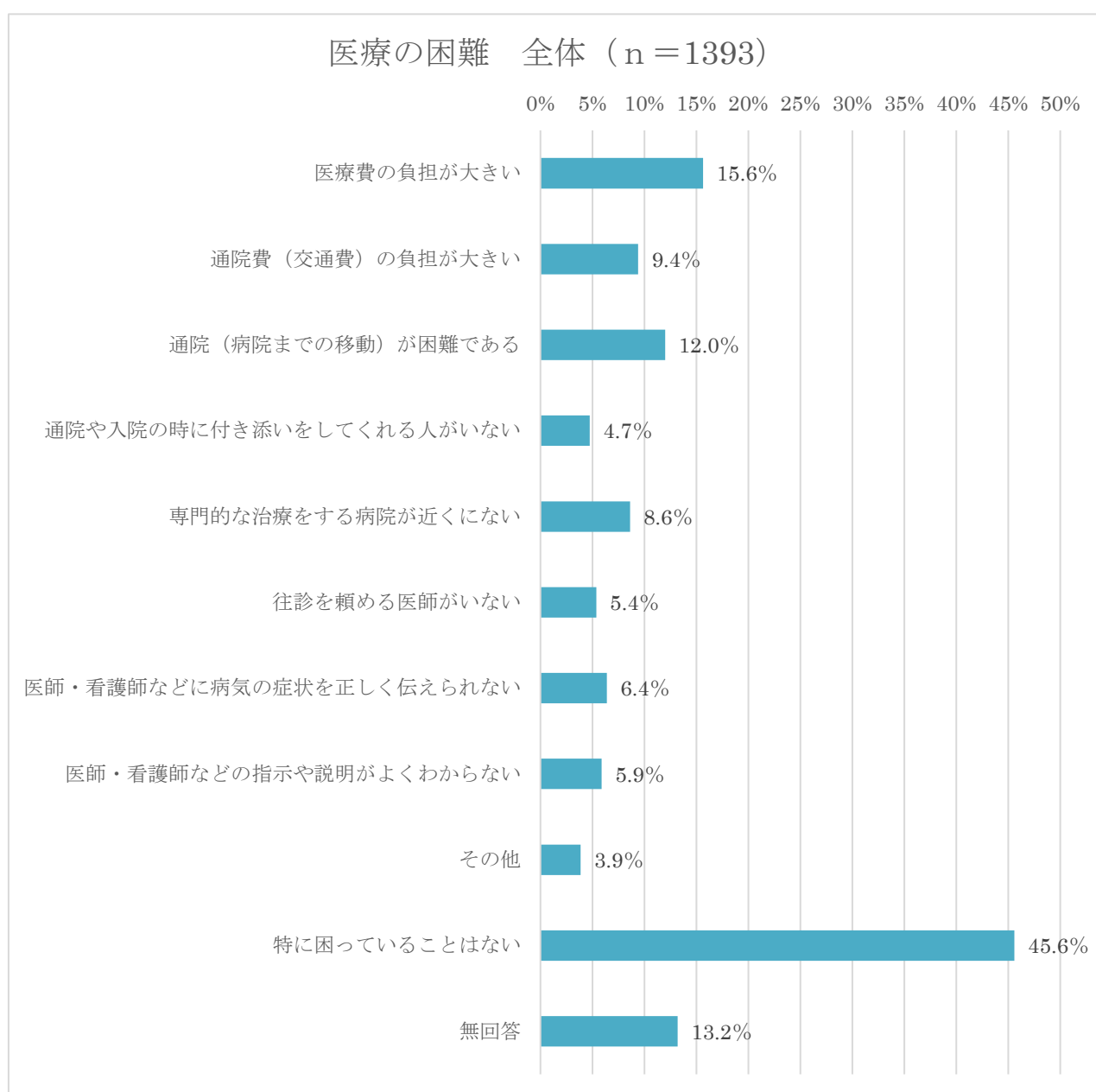


障がい種別クロス集計

	ほとんど毎日	週に3～4日くらい	週に1～2日くらい	月に数日くらい	年に数日くらい	入院中	通院はしていない	無回答
全体 (n=1393)	0.6%	6.0%	7.4%	45.3%	19.9%	2.9%	9.6%	8.3%
身体障がい者 (n=1188)	0.3%	6.5%	8.1%	45.5%	20.5%	2.4%	8.3%	8.5%
知的障がい者 (n=145)	0.7%	3.4%	3.4%	38.6%	24.8%	1.4%	21.4%	6.2%
精神障がい者 (n=206)	2.4%	5.8%	8.7%	49.0%	8.3%	7.3%	5.8%	12.6%

◆問23 医療を受けるうえで、困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「特に困っていることはない」が45.6%と最も多く、次いで「医療費の負担が大きい」が15.6%となっています。
- ・障がい別では、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者とも「特に困っていることはない」が最も多くなっています。
- ・身体障がい者では「医療費の負担が大きい」が15.4%と2番目に多くなっています。
- ・知的障がい者では「医師・看護師などに病気の症状を正しく伝えられない」が15.2%と2番目に多くなっています。
- ・精神障がい者では「医療費の負担が大きい」が18.4%と2番目に多くなっています。



障がい種別クロス集計

	医療費の負担が大きい	通院費(交通費)の負担が大きい	通院(病院までの移動)が困難である	通院や入院の時に付き添いをしてくれる人がいない	専門的な治療をする病院が近くにない	往診を頼める医師がいない	医師・看護師などに病気の症状を正しく伝えられない	医師・看護師などの指示や説明がよくわからない	その他	特に困っていることはない	無回答
全体 (n=1393)	15.6%	9.4%	12.0%	4.7%	8.6%	5.4%	6.4%	5.9%	3.9%	45.6%	13.2%
身体障がい者 (n=1188)	15.4%	9.3%	12.0%	4.7%	8.8%	6.0%	4.8%	5.1%	3.9%	46.2%	13.0%
知的障がい者 (n=145)	14.5%	7.6%	11.7%	5.5%	10.3%	4.8%	15.2%	11.0%	5.5%	44.8%	10.3%
精神障がい (n=206)	18.4%	11.7%	12.1%	5.8%	6.8%	4.4%	9.2%	6.8%	2.4%	35.4%	22.3%

【その他】欄の記載

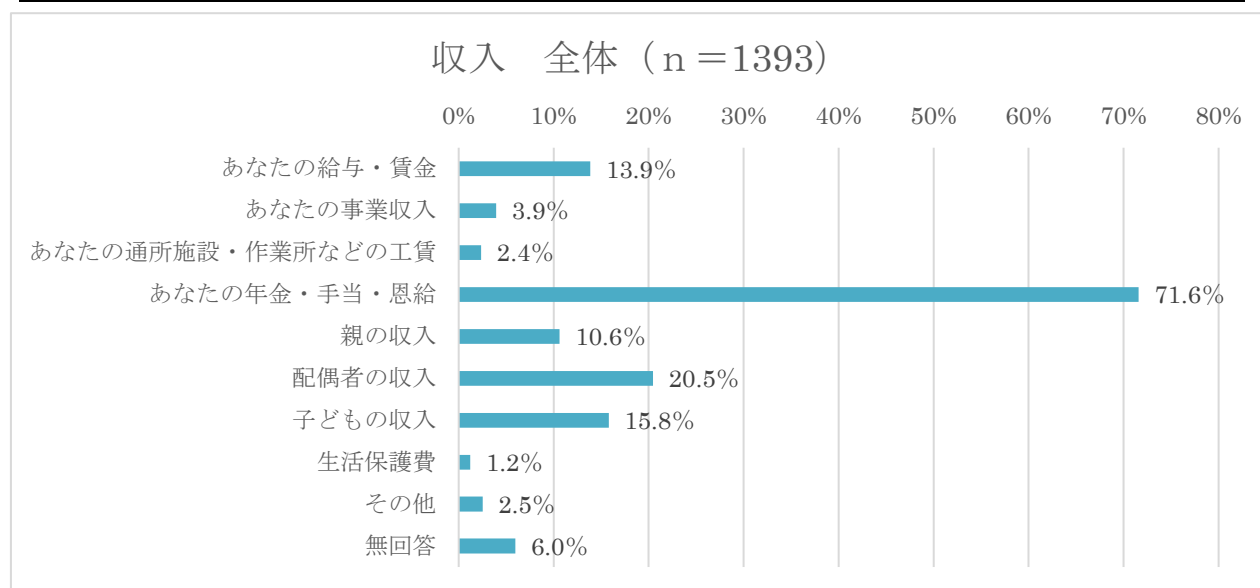
- ・長期入院中（精神・70代・女性）
- ・今は母親の付き添いがある（知的・40代・男性）
- ・耳が聞こえにくくなってきた（身体・80代・男性）
- ・通院するのに遠すぎて大変である。（身体・40代・男性）
- ・入院した時、コロナのことで（付き添い面会）ができないこと（身体・80代・女性）
- ・医院に行くに遠い冬場は2時間かかる（身体・70代・男性）
- ・足がないので娘に負担がかかり困る（身体・80代・女性）
- ・耳がとおい（身体・80代・女性）
- ・いまマスクつけているから唇の発音は読めない。声は小さいです。（身体・60代・女性）
- ・山形県で認定をさげられた。本来はもっとひどい。（身体・50代・女性）
- ・予約時間のずれ、会計がおそい（身体・70代・男性）
- ・タクシーの場合1割位のサービスあるが、もう少しあってほしい（身体・70代・女性）
- ・歩行障害（身体・70代・男性）
- ・耳が遠いので皆さま、わかる様に話して下さいます。（身体・90代・女性）
- ・診断書の料金を無料にしてください。年金、医療など（知的・30代・男性）
- ・今のところはない（身体・80代・男性）
- ・収入源がない（身体・60代・男性）
- ・専門医が少ない為、待ち時間が長い（障がい種別不明・10代・男性）
- ・診察時に人権に関わる不適切な言動を医療従事者から受けて、不快な思いをすることがある（身体・20代・女性）
- ・タクシー券をもらっている（身体・80代・女性）
- ・待ち時間じっとしてられない（知的・20代・女性）
- ・医院での待ち時間が長く耐えられない（身体・90代・女性）
- ・山形までの移動の時は一人ではいけない（身体・70代・女性）

- ・市立病院の看護師さんは口が軽いと言っていた人がいました。私は思いませんけど、最近とてもよくなっていると思います。(身体・70代・女性)
- ・治療方法がないので、何も出来ない(身体・50代・女性)
- ・入院中(身体・90代・男性)
- ・少しタクシー券がほしい(身体・90代・女性)
- ・失語症のため、会話出来ない(身体・80代・男性)
- ・医師、看護師などに手話できる人がいない(身体・60代・男性)
- ・ゆくゆくは往診を頼んでみたいと思っているが、どこに相談したらいいかわからない(身体・80代・男性)
- ・現在自家用車で通院中ですが、将来自家用車運転が無理になった時の交通手段が心配(身体・70代・男性)
- ・足が不自由なのに障害者用のカードがもらえなく病院に行く時にも駐車場が遠くて困る(身体・80代・女性)
- ・個人の病院では車椅子などで行ける所が少ない。段差や階段などがあり、車椅子でもいけない。特に耳鼻科や歯科医院など(身体・70代・男性)
- ・担当の医者が診察に行くたび、説明してくれるので助かっている(身体・60代・女性)
- ・体力が低下している(身体・60代・男性)
- ・自身が失語症、高次脳機能障害のため、全て妻が100%とはいかないが、だいたい把握し、伝えている。しかし100%でない時がある(身体・50代・男性)
- ・耳が遠く、医者の言っていることが判らない時がある(身体・80代・女性)
- ・受診の時、時折説明がよくわからない時がある(身体・80代・女性)
- ・山形市までの通院が大変(身体・70代・男性)
- ・障がい以外の病気も重複している事(身体・50代・女性)
- ・ペースメーカーを入れてます。持病、糖尿病、困った時、救急車使いなさいと云われています。(身体・70代・女性)
- ・通院してもよくなりません(身体・90代・女性)
- ・難病の病症を知らない人が多い(身体・60代・男性)
- ・小児、重症児の場合、付き添いが必要になるが、私(子の母)が付き添いが出来ずに、自宅療養になってしまう事がある。下の子達がいるため。(身体、知的・10歳未満・女性)
- ・診察が一日がかりで疲れてしまう(身体・50代・女性)
- ・ちょっとした風邪とかで、近くの医院でみてもらえない。断られる(身体・30代・女性)
- ・禁煙(精神・40代・男性)
- ・寒河江市内の医師看護師は皆さん親切で感謝しております。(身体・70代・女性)
- ・交通事故で市整形にかかっているがDrが患者の言葉を全く無視、どんでもないDrもいるものだ。(精神・70代・男性)

8 家計・経済について

◆問24 あなたの生活を支えている収入は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「あなたの年金・手当・恩給」が71.6%と最も多く、次いで「配偶者の収入」が20.5%となっています。
- ・身体障がい者は「あなたの年金・手当・恩給」が75.0%と最も多く、次いで「配偶者の収入」が22.7%となっています。
- ・知的障がい者は「親の収入」が47.6%と最も多く、次いで「あなたの年金・手当・恩給」が46.9%となっています。
- ・精神障がい者は「あなたの年金・手当・恩給」が64.6%と最も多く、次いで「親の収入」が22.3%となっています。



障がい種別クロス集計

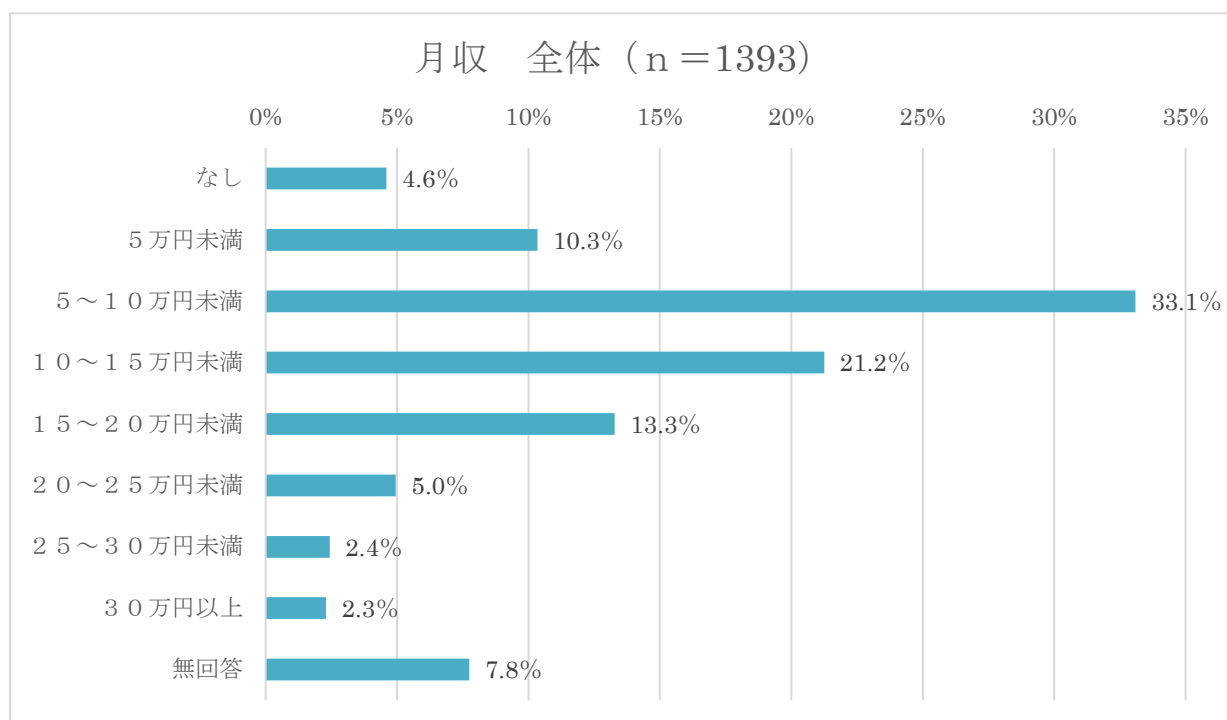
	あなたの給与・賃金	あなたの事業収入	あなたの通所施設・作業所などの工賃	あなたの年金・手当・恩給	親の収入	配偶者の収入	子どもの収入	生活保護費	その他	無回答
全体 (n=1393)	13.9%	3.9%	2.4%	71.6%	10.6%	20.5%	15.8%	1.2%	2.5%	6.0%
身体障がい者 (n=1188)	12.5%	4.1%	1.0%	75.0%	3.9%	22.7%	18.4%	0.9%	2.4%	5.9%
知的障がい者 (n=145)	17.2%	4.8%	9.0%	46.9%	47.6%	9.0%	8.3%	0.7%	2.1%	6.9%
精神障がい者 (n=206)	12.6%	1.9%	4.9%	64.6%	22.3%	13.1%	7.3%	3.4%	1.9%	10.7%

【その他】欄の記載

- ・配偶者の年金（身体・60代・女性）
- ・兄弟の収入（身体・50代・女性）
- ・障害年金、他（身体・50代・男性）
- ・障害者年金（精神・60代・男性）
- ・寡婦年金（身体・80代・女性）
- ・亡き夫の厚生年金（身体・80代・女性）
- ・農業（身体・60代・男性）
- ・同居人の収入（身体・60代・男性）
- ・土地代（身体・60代・男性）
- ・貯蓄（身体・90代・女性）
- ・牛乳配達少々（身体・80代・男性）
- ・貯金がなくなったら死ぬしかない（身体・50代・女性）
- ・株式配当、土地賃貸（身体・80代・男性）
- ・配偶者の年金（身体・70代・女性）
- ・姉の年金（身体・50代・女性）
- ・家族の収入（身体・80代・女性）
- ・兄弟の収入（障がい種別不明・50代・女性）
- ・孫の収入、子の配偶者の収入（身体・80代・女性）
- ・長女の夫の収入（身体・70代・男性）
- ・家族の収入（身体・90代・女性）
- ・子供の障がい者年金（身体・60代・男性）
- ・兄の収入（精神・50代・女性）
- ・子どもの年金（身体・90代・男性）
- ・配偶者の年金（身体・80代・女性）
- ・養ってもらっている（知的・60代・女性）
- ・家賃収入（身体・80代・女性）
- ・貯金（身体・80代・女性）
- ・兄弟の収入（身体・60代・女性）
- ・農作業しているから（身体・80代・女性）
- ・農産物（身体・80代・女性）
- ・配偶者の遺族年金（身体・50代・女性）

◆問 2 5 あなたの月収の総額はいくらですか。(年金や手当を含む) (1つに○)

- ・全体では「5～10万未満」が33.1%と最も多く、次いで「10～15万未満」が21.2%となっています。
- ・身体障がい者は「5～10万未満」が30.3%と最も多く、次いで「10～15万未満」が22.4%となっています。
- ・知的障がい者は「5～10万未満」が42.1%と最も多く、次いで「10～15万未満」が13.8%となっています。
- ・精神障がい者は「5～10万未満」が44.2%と最も多く、次いで「10～15万未満」が15.0%となっています。



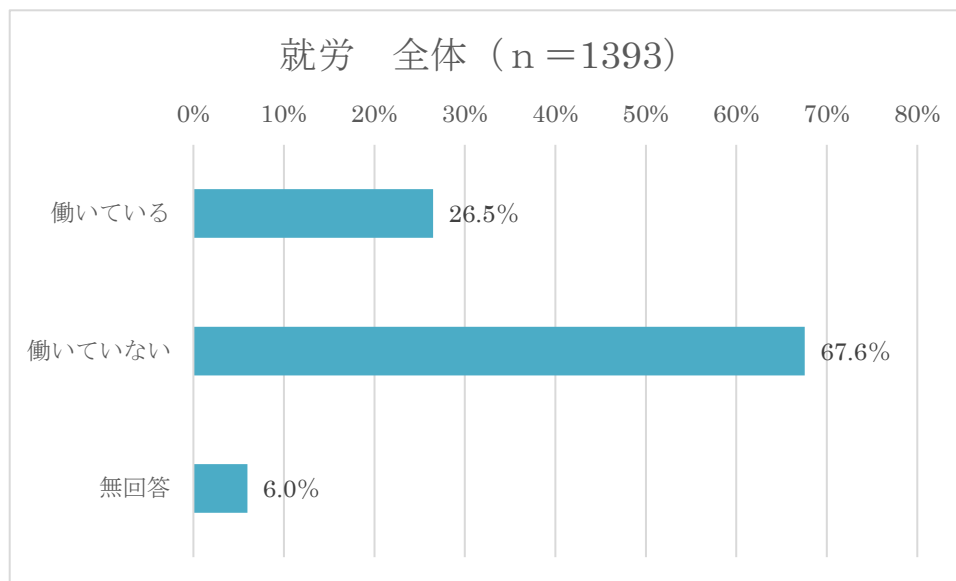
障がい種別クロス集計

	なし	5万円未満	5～10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～25万円未満	25～30万円未満	30万円以上	無回答
全体 (n=1393)	4.6%	10.3%	33.1%	21.2%	13.3%	5.0%	2.4%	2.3%	7.8%
身体障がい者 (n=1188)	3.2%	10.6%	30.3%	22.4%	14.6%	5.6%	2.9%	2.7%	7.8%
知的障がい者 (n=145)	15.2%	11.7%	42.1%	13.8%	3.4%	2.8%	2.1%	0.7%	8.3%
精神障がい者 (n=206)	6.8%	9.2%	44.2%	15.0%	8.7%	2.4%	1.5%	1.0%	11.2%

9 仕事について

◆問26 あなたは現在、働いていますか。(福祉施設・作業所などでの就労も含む)(1つに○)

- ・全体では「働いている」割合が26.5%となっています。
- ・身体障がい者は「働いている」割合が23.4%となっています。
- ・知的障がい者は「働いている」割合が44.8%となっています。
- ・精神障がい者は「働いている」割合が26.2%となっています。



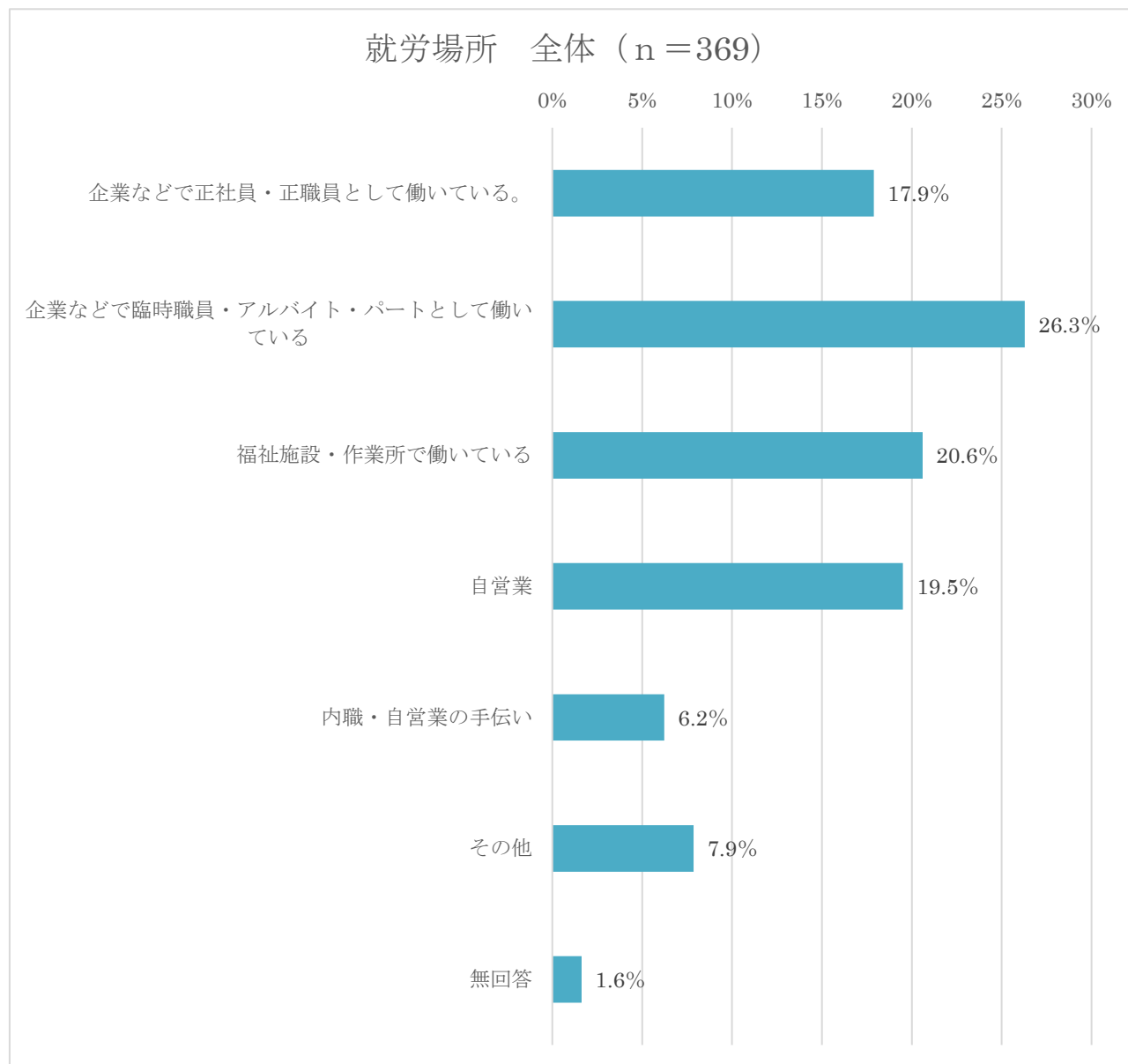
障がい種別クロス集計

	働いている	働いていない	無回答
全体 (n=1393)	26.5%	67.6%	6.0%
身体障がい者 (n=1188)	23.4%	70.4%	6.2%
知的障がい者 (n=145)	44.8%	49.7%	5.5%
精神障がい (n=206)	26.2%	65.0%	8.7%

問27 問26で「働いている」と回答した方にお聞きします。どこで働いていますか。
(1つに○)

- ・全体では「企業などで臨時職員・アルバイト・パートとして働いている」が26.3%と最も多く、次いで「福祉施設・作業所で働いている」が20.6%となっています。
- ・身体障がい者は「自営業」が25.5%と最も多く、次いで「企業などで臨時職員・アルバイト・パートとして働いている」が24.5%となっています。
- ・知的障がい者は「福祉施設・作業所で働いている」が56.9%と最も多く、次いで「企業などで臨時職員・アルバイト・パートとして働いている」が20.0%となっています。
- ・精神障がい者は「企業などで臨時職員・アルバイト・パートとして働いている」が38.9%と最も多く、次いで「福祉施設・作業所で働いている」が37.0%となっています。

※「農業」という回答を「自営業」に含めました。



	企業などで正社員・正職員 として働いている。	企業などで臨時職員・アルバイト・ パートとして働いている	福祉施設・作業所で働いている	自営業	内職・自営業の手伝い	その他	無回答
全体 (n=369)	17.9%	26.3%	20.6%	19.5%	6.2%	7.9%	1.6%
身体障がい者 (n=278)	21.2%	24.5%	9.7%	25.5%	8.3%	9.7%	1.1%
知的障がい者 (n=65)	9.2%	20.0%	56.9%	6.2%	4.6%	0.0%	3.1%
精神障がい (n=54)	11.1%	38.9%	37.0%	7.4%	1.9%	3.7%	0.0%

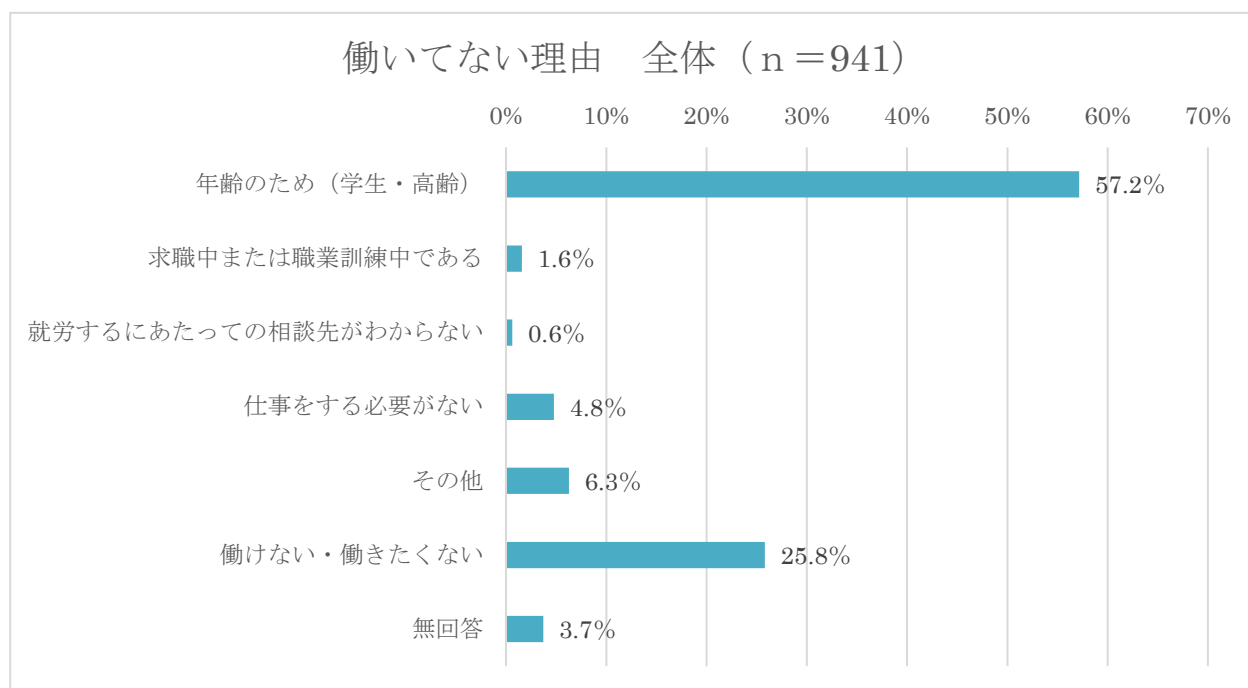
障がい種別クロス集計

【その他】欄の記載

- ・嘱託職員（身体・50代・男性）
- ・アルバイト（精神・60代・男性）
- ・障害者（精神・20代・男性）
- ・シルバーセンター（身体・70代・男性）
- ・シルバー人材センター（身体・70代・男性）
- ・牛乳配達（身体・80代・男性）
- ・化粧品の販売員（身体・70代・女性）

◆問28 問26で「働いていない」と回答した方にお聞きします。働いていないのは主にどのような理由ですか。(1つに○)

- ・全体では「年齢のため(学生・高齢)」が57.2%と最も多く、次いで「働けない・働きたくない」が25.8%となっています。
- ・身体障がい者は「年齢のため(学生・高齢)」が59.8%と最も多く、次いで「働けない・働きたくない」が23.7%となっています。
- ・知的障がい者は「年齢のため(学生・高齢)」が61.1%と最も多く、次いで「働けない・働きたくない」が26.4%となっています。
- ・精神障がい者は「働けない・働きたくない」が44.8%と最も多く、次いで「年齢のため(学生・高齢)」が35.8%となっています。



障がい種別クロス集計

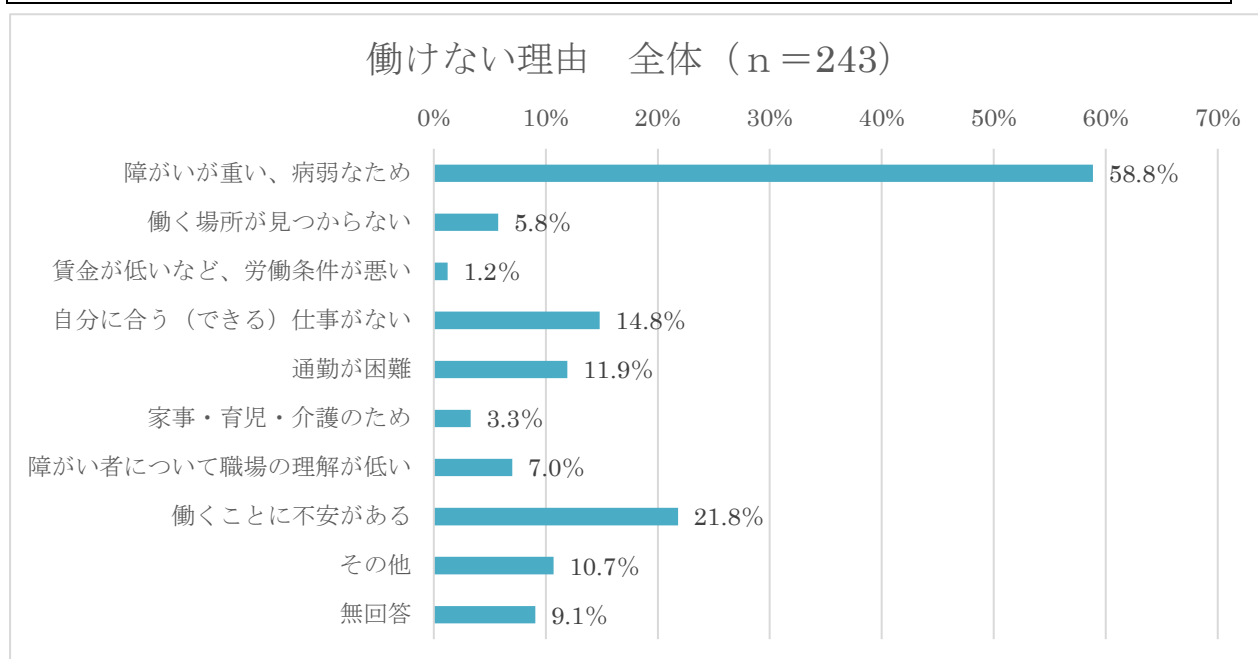
	年齢のため(学生・高齢)	求職中または職業訓練中である	就労するにあたっての相談先がわからない	仕事をする必要がない	その他	働けない・働きたくない	無回答
全体 (n=941)	57.2%	1.6%	0.6%	4.8%	6.3%	25.8%	3.7%
身体障がい者 (n=836)	59.8%	0.8%	0.7%	5.0%	6.3%	23.7%	3.6%
知的障がい者 (n=72)	61.1%	2.8%	0.0%	1.4%	5.6%	26.4%	2.8%
精神障がい者 (n=134)	35.8%	4.5%	0.7%	2.2%	8.2%	44.8%	3.7%

【その他】欄の記載

- ・透析をしているため（身体・60代・女性）
- ・病気療養中のため（身体・80代・女性）
- ・孫の子守り（身体・60代・女性）
- ・私は若い時から仕事は何回もさがし、見学など行くのですが、見た目だけで、ずーと断られ今に至り（身体・60代・女性）
- ・車イスのため、働き先がない。年齢が高いため（身体・50代・男性）
- ・親の介護（精神・60代・男性）
- ・受入てもらえない（身体・70代・女性）
- ・右側マヒあるけない、言葉不自由（身体、知的・40代・男性）
- ・農業だから特に決まっていない（身体・60代・女性）
- ・寝たきり（身体・80代・女性）
- ・痛みがでる（身体・70代・男性）
- ・年を取ったから（身体・90代・女性）
- ・ハローワーク（身体・60代・男性）
- ・さくらんぼだけ行く（身体・70代・女性）
- ・仕事の説明などが理解出来ない、よくわからない言葉を正しく伝えられない、体も上手く動けない（身体・60代・男性）
- ・会話が困難のため（身体・70代・男性）
- ・入院中（身体・60代・女性）
- ・激しい動きができない（身体・70代・男性）
- ・ずーと主婦をやっていたのでその延長（身体・60代・女性）
- ・働きたいけど体の負担が大きい（身体・50代・女性）
- ・妊娠中（精神・30代・女性）
- ・身障者のため（身体・70代・男性）
- ・家事、介護をするため（身体・60代・女性）
- ・入院中（身体・70代・男性）
- ・病気のため（身体・80代・男性）
- ・年だから（身体・70代・女性）
- ・今まで働いていたが、膝関節手術のため、仕事はやめました。（身体・60代・女性）
- ・精神障がい者の為（身体・30代・女性）
- ・目が悪い（身体・80代・男性）
- ・痛いので（身体・70代・男性）
- ・入院中（身体・70代・男性）
- ・痛み（全身）（身体・50代・女性）
- ・入院中（身体・90代・男性）
- ・体が悪い（身体・70代・男性）
- ・入院中（精神・70代・男性）
- ・働きたい（身体・60代・男性）
- ・息切れして働けない（身体・60代・男性）
- ・父の介護、孫の世話（身体・70代・男性）
- ・足と腰が不自由で動けない（身体・70代・女性）
- ・入院中（身体・70代・男性）
- ・娘の精神障害者であり、一緒にいる必要がある為。心療内科の薬を飲んでる為、車の運転を取れぬ為（医師より）"（精神・50代・女性）
- ・視力障害のため（身体・70代・男性）
- ・制約がある為（身体・60代・女性）
- ・精神的に（身体・30代・男性）
- ・目の手術をしたばかり（身体・50代・女性）
- ・毎日水分するため。短腸のため。（身体・70代・男性）
- ・入院中（身体・60代・女性）
- ・仕事が見つからない（身体・50代・女性）
- ・余計な経費がかかる（身体・70代・男性）

◆問29 問28で「働けない・働きたくない」と回答した方にお聞きします。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「障がい重い、病弱なため」が58.8%と最も多く、次いで「働くことに不安がある」が21.8%となっています。
- ・身体障がい者は「障がい重い、病弱なため」が59.1%と最も多く、次いで「働くことに不安がある」が18.7%となっています。
- ・知的障がい者は「障がい重い、病弱なため」が73.7%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「障がい重い、病弱なため」が60.0%と最も多く、次いで「働くことに不安がある」が31.7%となっています。



障がい種別クロス集計

	障がい重い、病弱なため	働く場所が見つからない	賃金が低いなど、労働条件が悪い	自分に合う(できる)仕事がない	通勤が困難	家事・育児・介護のため	障がい者について職場の理解が低い	働くことに不安がある	その他	無回答
全体 (n=243)	58.8%	5.8%	1.2%	14.8%	11.9%	3.3%	7.0%	21.8%	10.7%	9.1%
身体障がい者 (n=198)	59.1%	3.5%	0.5%	13.6%	10.1%	3.0%	5.1%	18.7%	11.1%	10.1%
知的障がい者 (n=19)	73.7%	5.3%	0.0%	10.5%	10.5%	0.0%	0.0%	10.5%	10.5%	5.3%
精神障がい者 (n=60)	60.0%	11.7%	3.3%	16.7%	20.0%	3.3%	15.0%	31.7%	8.3%	8.3%

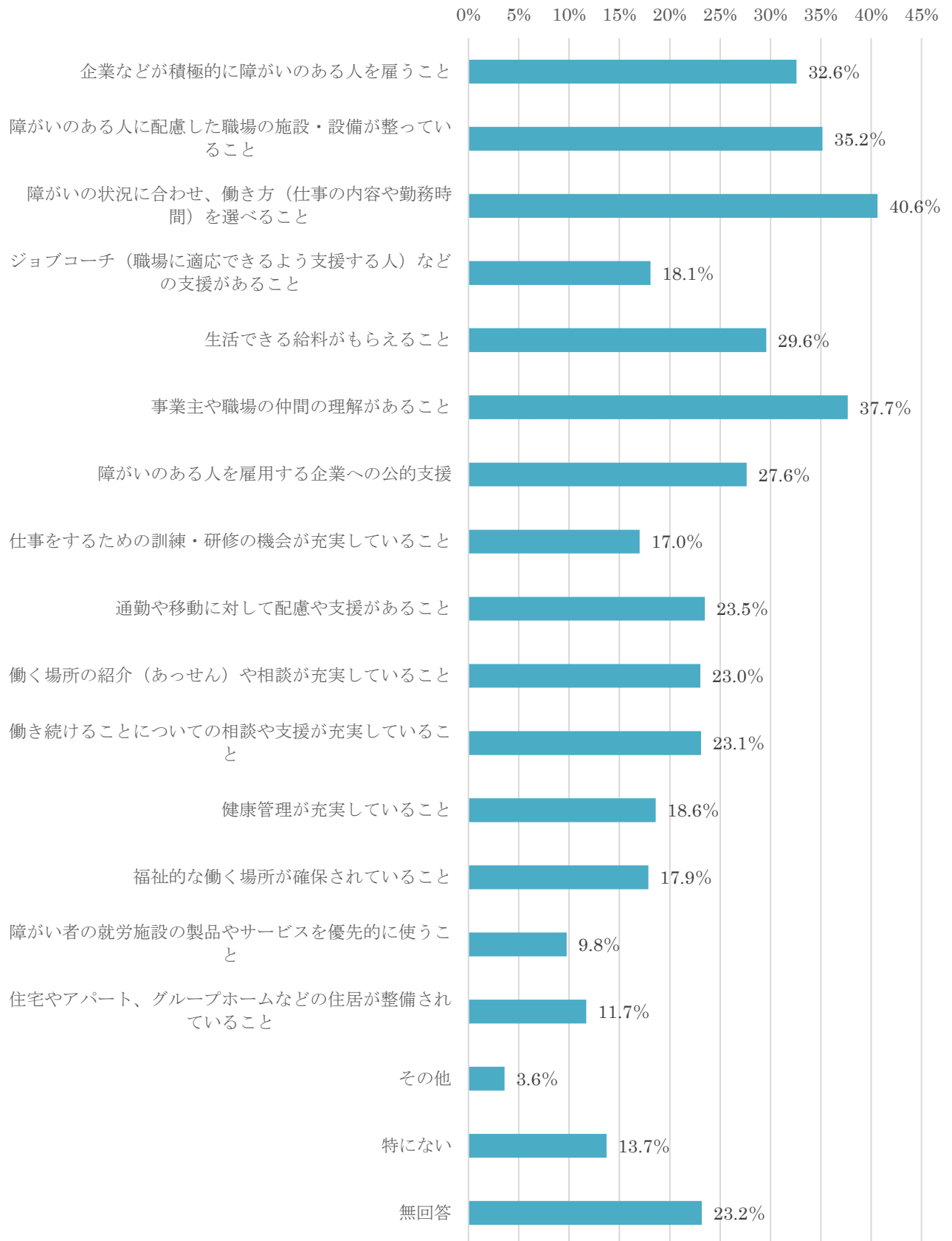
【その他】欄の記載

- ・高齢のため（身体・８０代・男性）
- ・９０代で高齢の為（身体・９０代・女性）
- ・足が思うように動かない（身体・７０代・女性）
- ・入院中（身体・８０代・男性）
- ・働く気がない（知的・５０代・女性）
- ・入院中（身体・８０代・男性）
- ・病院と共立できない（身体・５０代・女性）
- ・仕事は無理（精神・５０代・女性）
- ・歩行障害、足、腰（身体・７０代・男性）
- ・家の中でもやっと歩いている（身体・９０代・女性）
- ・高齢者（身体・８０代・女性）
- ・高齢で（身体・８０代・女性）
- ・高齢である（身体・８０代・男性）
- ・右手まひと矢語症（身体・６０代・男性）
- ・高齢のため（身体・９０代・男性）
- ・高齢と体が不自由（身体・９０代・女性）
- ・会話が出来ない、理解できないため（身体・５０代・男性）
- ・病気の症状が出てしまう（精神・３０代・女性）
- ・体が落ち着いたら仕事を探そうと思います（身体・６０代・女性）
- ・自分で何も出来ないのと統合失調症と水中毒のため（精神・３０代・女性）
- ・６０歳まで仕事をしていたので、退職したので、仕事がない（身体・６０代・男性）
- ・痛みが強くなる（身体・５０代・女性）
- ・家事はなんとか（身体・６０代・女性）
- ・足、腰が不自由（身体・７０代・女性）
- ・障がいの為（身体・５０代・女性）
- ・入院しているので（身体・７０代・男性）
- ・腰のまわりが痛い。水分補給するため、何も出来ない（身体・７０代・男性）
- ・半身不随（身体・６０代・女性）
- ・高齢と身体（身体・８０代・男性）

◆問30 あなたは、障がいのある人が働くために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では、「障がいの状況に合わせ、働き方（仕事の内容や勤務時間）を選べること」が40.6%と最も多く、次いで「事業主や職場の仲間の理解があること」が37.7%となっています。
- ・障がい種別でも同じ傾向の結果となっています。

働くために必要なこと 全体（n = 1393）



障がい種別クロス集計

	障がいのある人を積極的に 企業などが積極的に 雇うこと	障がいのある人に配慮した 職場の施設・設備が整っていること	障がいの状況に合わせ、働き方 (仕事の内容や勤務時間)を選べること	ジョブコーチ(職場に適応できるよう支 援する人)などの支援があること	生活できる給料がもらえること	事業主や職場の仲間の理解があること	障がいのある人を雇用する 企業への公的支援	仕事をするための訓練・研修 の機会が充実していること	通勤や移動に対して 配慮や支援があること
全体 (n=1393)	32.6%	35.2%	40.6%	18.1%	29.6%	37.7%	27.6%	17.0%	23.5%
身体障がい者 (n=1188)	31.1%	33.4%	38.6%	15.2%	26.8%	35.4%	26.8%	15.6%	20.9%
知的障がい者 (n=145)	34.5%	40.0%	47.6%	29.7%	38.6%	43.4%	24.8%	16.6%	35.2%
精神障がい者 (n=206)	31.1%	32.0%	39.3%	17.5%	30.1%	37.4%	24.8%	19.9%	23.8%

	働く場所の紹介(あつせん)や 相談が充実していること	働き続けることについての 相談や支援が充実していること	健康管理が充実していること	福祉的な働く場所が 確保されていること	障がい者の就労施設の製品や サービスを優先的に使うこと	住宅やアパート、グループホーム などの住居が整備されていること	その他	特になし	無回答
全体 (n=1393)	23.0%	23.1%	18.6%	17.9%	9.8%	11.7%	3.6%	13.7%	23.2%
身体障がい者 (n=1188)	21.0%	21.1%	16.8%	16.0%	9.1%	10.0%	3.7%	14.6%	25.1%
知的障がい者 (n=145)	23.4%	24.8%	22.1%	25.5%	14.5%	22.1%	1.4%	10.3%	20.0%
精神障がい者 (n=206)	26.7%	24.3%	22.3%	18.0%	7.8%	11.2%	7.3%	10.2%	23.8%

【その他】欄の記載

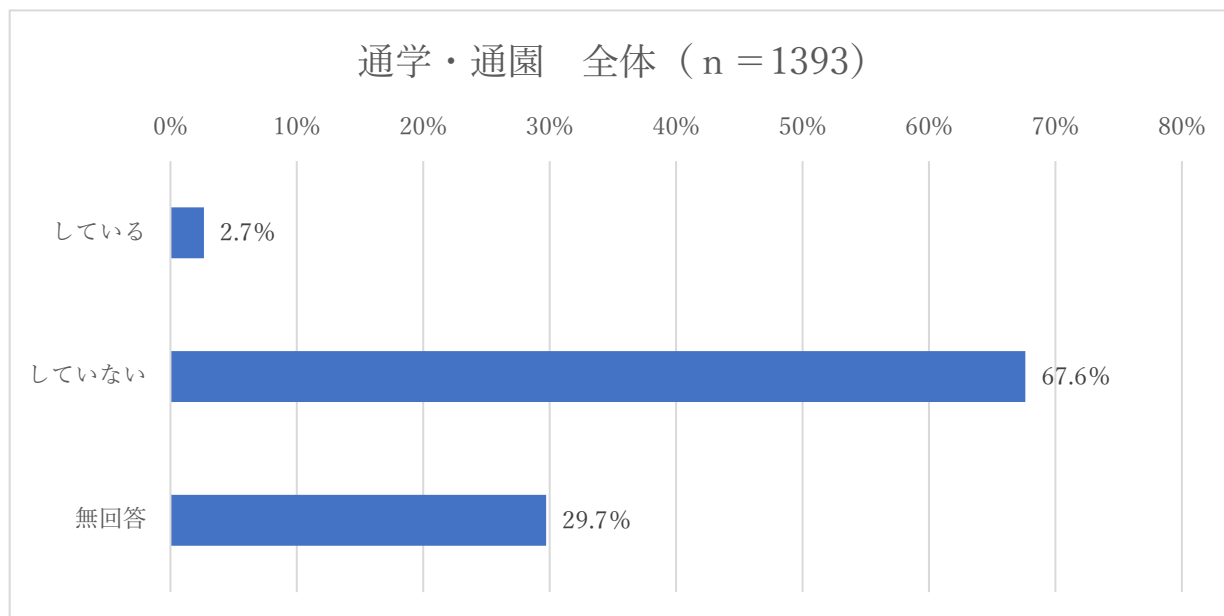
- ・通院での休暇を特別休とするなどの指導を企業にしてほしい。有給休暇を使い果たしてしまう。(身体・60代・男性)
- ・全身老化で何もできない(身体・80代・男性)
- ・わからない(身体・60代・男性)
- ・ハローワークが親身になって、丁寧かつ早期に就業出来るよう支援する体制を整備する。障害者だから健常者と競走して負けると言わずやってほしい。以前20件以上、面接行ってもダメで1年間就職できず、資格をもっているにもダメで介護事業所(特養、老健等)でも5件ダメで、給料のとても安い(ショートステイ、グループホーム、デイサービス等)で就職するしかなかった。企業からも足元をみられ、必ず、パート(安い給料)でやとわれ、1年間の実績で正社員なる事が出来る。必ず試され、健常者と変わらず、仕事をこなすが、安い賃金で働かされる。特養で介護福祉士をとっても、一年間安い賃金でやとわれ、ようやく正社員になりましたが、健常者よりも多く働かされる事もある。障害者をうまく利用し、不正に取得している悪い企業(ブラック)が多すぎるのも現実である。上記の思いを受け、働く意欲がなくなった人も多いはず。労働基準監督署に行っても軽く対応され、何もしてくれなかった。良い面だけを見て悪い面を見ない今のやり方ではダメです。もっと障害者を知り、何で大変、困難なのかを理解してからサービス、支援等をやっていかなければ就業出来る人は少ないままでしょう(身体・40代・男性)。
- ・障がい理解があること(精神・30代・男性)
- ・障害者の人が相談できる、ハローワーク的な所ってあるんですか？(身体・50代・女性)
- ・差別がない社会(身体・40代・男性)
- ・わからない(身体・80代・女性)
- ・別にあっていいわない、いったってしょうがないから(身体・60代・女性)
- ・両手の指が全部開かない。右がやっとペンがはさめる位です1(身体・70代・女性)
- ・今更ですが見た目に障害がある為いつも事業所の方から廻りからも能力の有無を認めてもらえず悔しい思いをしています。(身体・70代・女性)
- ・自ら開こうとする意志が強く無かったら無理(身体・70代・女性)
- ・職場をかえることが今より気軽にできるようになる。おためし雇用など(身体・50代・女性)
- ・働く働かないは本人次第で決まる事でしょう(精神・30代・男性)
- ・1～15まですべてあると思うが？問の主旨がわからない(身体・70代・男性)
- ・送迎があること(身体・70代・女性)
- ・障害によりいじめられ辞職をかかされた。甘いかもしれないが、でも現実です。障害者手当を子育て支援のように考えてほしい。(身体・50代・女性)
- ・働いても、日給がかなり少ない！(精神・40代・女性)
- ・全部(身体・80代・女性)
- ・わからない(身体・80代・男性)
- ・企業側、雇う側の方が障害の特性を理解できること。また、障がいをもっている個人の言動を理解しようとする(身体・80代・女性)
- ・自分で歩けないため(身体・90代・男性)
- ・働けない(身体・80代・男性)
- ・私は年で足も悪いし、体も悪いので、仕事は出来ません。無理です(身体・60代・女性)
- ・家の事をやっているから(身体・70代・女性)
- ・仕事を始めるために先にかかるお金の支援(精神・30代・女性)
- ・差別ない(身体・70代・男性)
- ・よくわからない(身体・80代・女性)
- ・よくわかりません(身体・70代・女性)
- ・障がい者に合わせた指導ができる指導者が必要(身体・50代・女性)
- ・特にわからない(身体・70代・女性)

- ・なりたくてなった障害ではないし、又他の人もなるかもしれない、、差別は絶対にやめてもらいたい。良い世の中であってほしいです。(身体・70代・女性)
- ・わからない(身体・80代・女性)
- ・入院中(身体・90代・女性)
- ・生涯就労と考えれば色々あるが身体的に手劳できなければ働けない(身体・80代・男性)
- ・少しでも世間の役に立ちたいが、仕事を紹介をしてもらう施設があるかどうかわからない(身体・60代・男性)
- ・選択できませんでした。(全部必要な気がして)(身体・80代・女性)
- ・最低賃金が決まっているので、障がいの程度によって職種、採算可能性を見つけられる(身体・60代・女性)
- ・わからない(身体・90代・男性)
- ・働きたくても、働けない(身体・70代・女性)
- ・若い人の就労する場、支援者充実(身体・70代・男性)
- ・働く時間が短くても雇用保険などに入れるようにすること(精神・40代・女性)
- ・透析をしているため働きません(身体・60代・女性)
- ・高齢(身体・80代・男性)

10 教育について

◆問31 あなたは現在、通園・通学をしていますか。(1つに○)

- ・全体では「している」割合が2.7%となっています。
- ・身体障がい者は「している」割合が0.9%となっています。
- ・知的障がい者は「している」割合が17.2%となっています。
- ・精神障がい者は「している」割合が1.5%となっています。

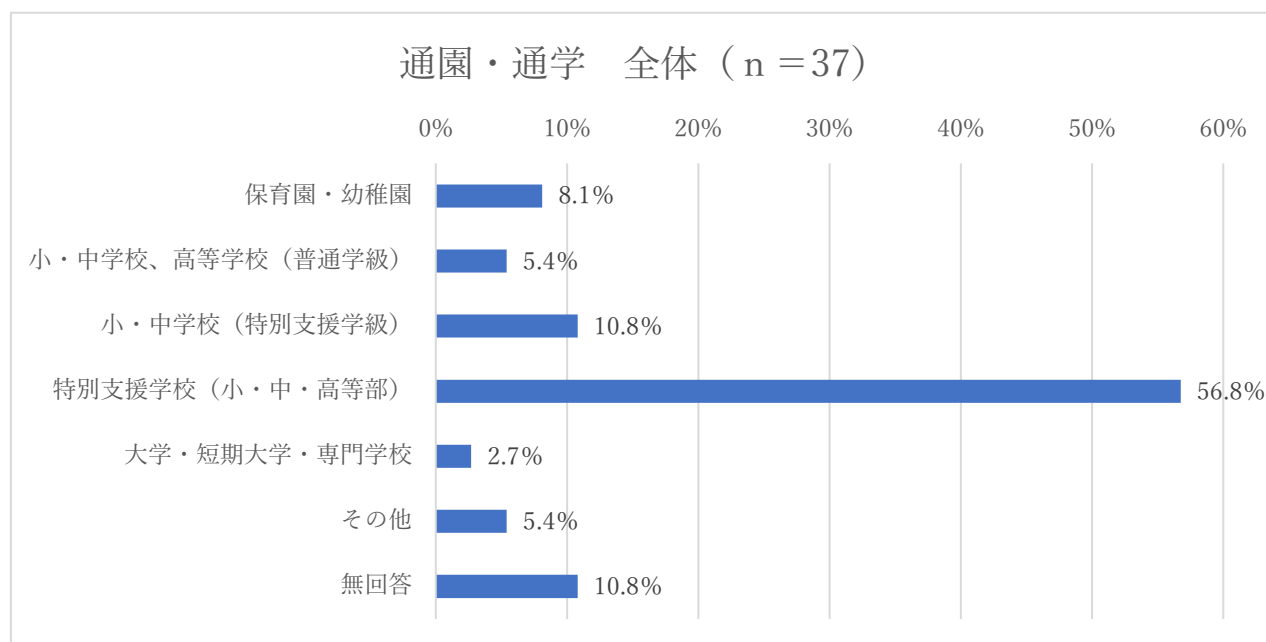


障がい種別クロス集計

	している	していない	無回答
全体 (n=1393)	2.7%	67.6%	29.7%
身体障がい者 (n=1188)	0.9%	68.0%	31.1%
知的障がい者 (n=145)	17.2%	58.6%	24.1%
精神障がい者 (n=206)	1.5%	67.5%	31.1%

◆問32 問31で「している」と回答した方にお聞きします。通園・通学先はどこですか。(1つに○)

- ・全体では「特別支援学校（小・中・高等部）」が56.8%と最も多く、次いで「小・中学校（特別支援学級）」10.8%となっています。
- ・身体障がい者は「保育園・幼稚園」が27.3%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者、精神障がい者は「特別支援学校（小・中・高等部）」が最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

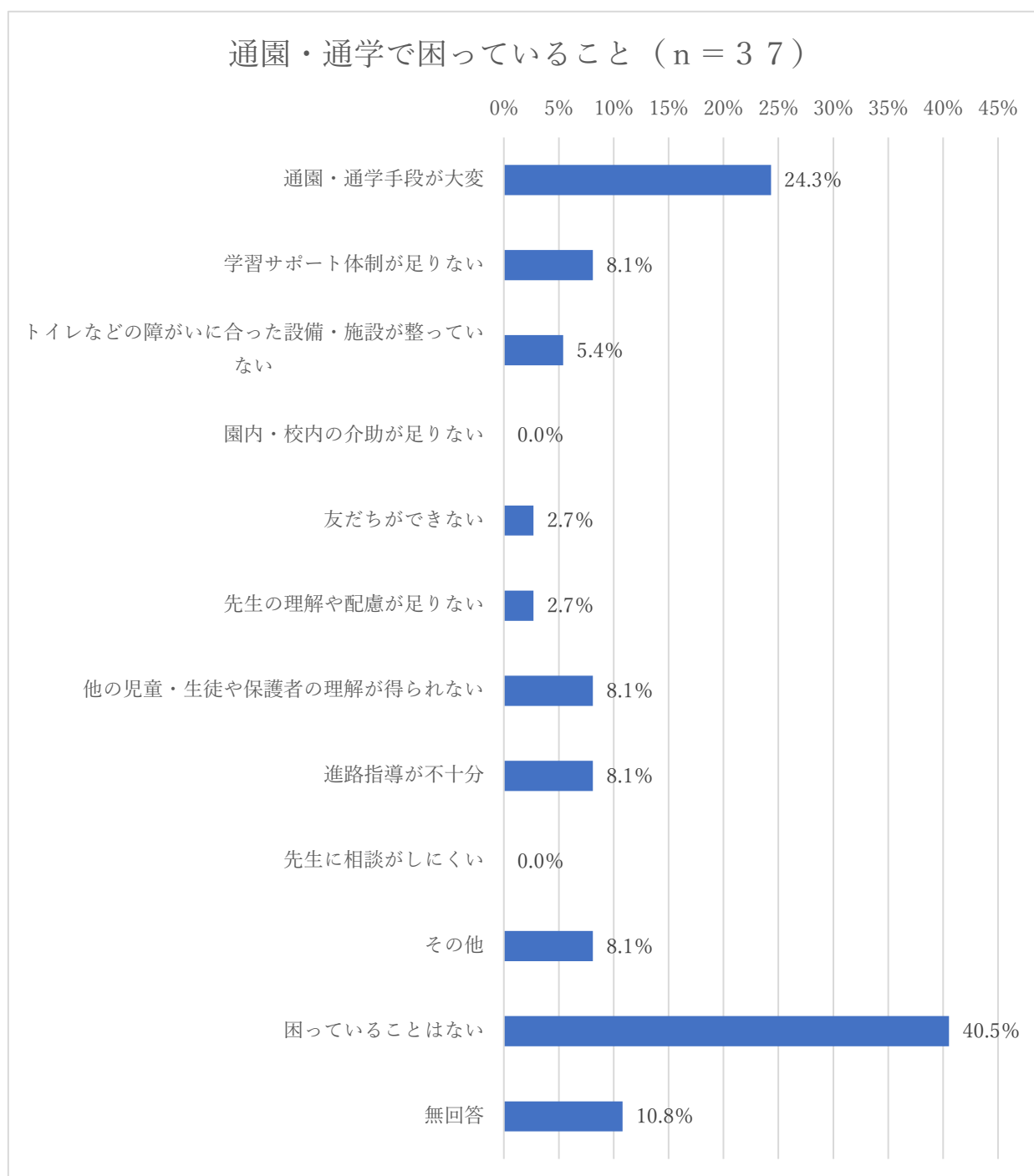
	保育園・幼稚園	小・中学校、 高等学校（普通学級）	小・中学校 （特別支援学級）	特別支援学校 （小・中・高等部）	大学・短期大学 ・専門学校	その他	無回答
全体 (n=37)	8.1%	5.4%	10.8%	56.8%	2.7%	5.4%	10.8%
身体障がい者 (n=11)	27.3%	9.1%	0.0%	18.2%	9.1%	18.2%	18.2%
知的障がい者 (n=25)	0.0%	0.0%	12.0%	80.0%	0.0%	0.0%	8.0%
精神障がい者 (n=3)	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%

【その他】欄の記載

・療育センター通園、医療型児童発達支援（身体・10歳未満・女性）

◆問33 問31で「している」と回答した方にお聞きします。通園・通学で困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

・全体では「困っていることはない」が40.5%と最も多く、次いで「通園・通学手段が大変」が24.3%となっています。
 ・障がい種別でも身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者ともに「困っていることはない」が最も多く、次いで「通園・通学手段が大変」が多くなっています。



障がい種別クロス集計

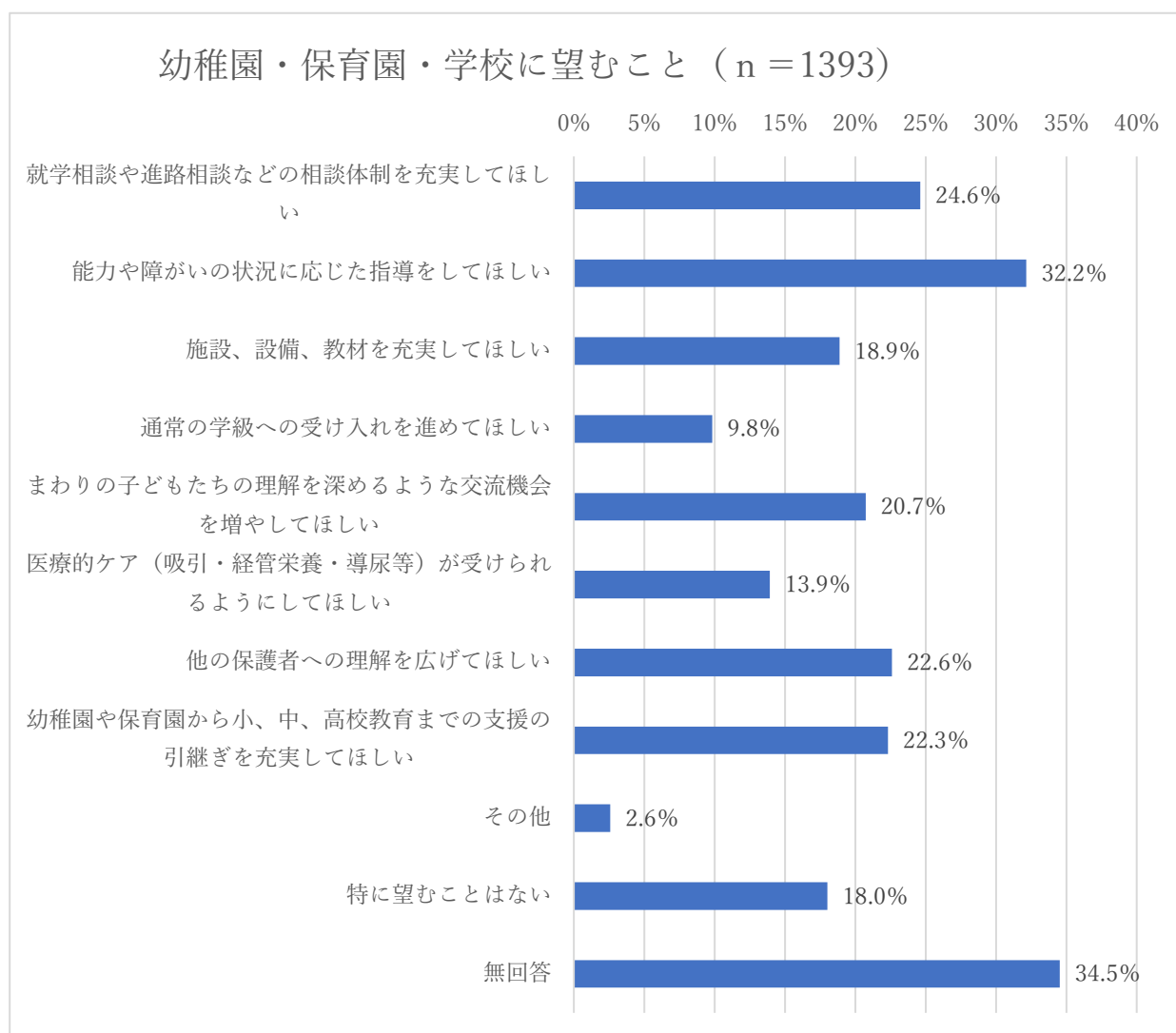
	通園・通学手段が大変	学習サポート体制が足りない	トイレなどの障がいも含った設備・施設が整っていない	園内・校内の介助が足りない	友だちができない	先生の理解や配慮が足りない	他の児童・生徒や保護者の理解が得られない	進路指導が不十分	先生に相談がしにくい	その他	困っていることはない	無回答
全体 (n=37)	24.3%	8.1%	5.4%	0.0%	2.7%	2.7%	8.1%	8.1%	0.0%	8.1%	40.5%	10.8%
身体障がい者 (n=11)	27.3%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54.5%	18.2%
知的障がい者 (n=25)	20.0%	12.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	12.0%	12.0%	0.0%	8.0%	40.0%	8.0%
精神障がい者 (n=3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%

【その他】欄の記載

- ・先生の発達障害児への対応知識が浅いこと。先生の言葉遣いやげんこつなどありえない事をする。(知的・10歳未満・男性)
- ・先生1人で学年の違う子2人を見てもらっています。できれば学年が異なる1学年1人でついていたけると助かります(知的・10歳未満・男性)
- ・普通学校の中にあるため、自由にいろんな事ができない(知的・10歳未満・男性)

◆問3 4 すべての方にお聞きします。幼稚園・保育園・学校に望むことはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- ・全体では無回答を除き、「能力や障がいの状況に応じた指導をしてほしい」が32.2%と最も多く、次いで「就学相談や進路相談などの相談体制を充実してほしい」が24.6%となっています。
- ・障がい別でも「能力や障がいの状況に応じた指導をしてほしい」が最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

	就学相談や進路相談などの相談体制を充実してほしい	能力や障がいの状況に応じた指導をしてほしい	施設、設備、教材を充実してほしい	通常の学級への受け入れを進めてほしい	まわりの子どもたちの理解を深めるような交流機会を増やしてほしい	医療的ケア(吸引・経管栄養・導尿等)が受けられるようにしてほしい	他の保護者への理解を広げてほしい	幼稚園や保育園から小、中、高校教育までの支援の引継ぎを充実してほしい	その他	特に望むことはない	無回答
全体 (n=1393)	24.6%	32.2%	18.9%	9.8%	20.7%	13.9%	22.6%	22.3%	2.6%	18.0%	34.5%
身体障がい者 (n=1188)	23.3%	30.4%	18.1%	9.9%	19.6%	13.8%	22.0%	21.4%	2.7%	18.2%	35.9%
知的障がい者 (n=145)	28.3%	34.5%	17.2%	5.5%	21.4%	12.4%	20.7%	23.4%	2.1%	17.2%	30.3%
精神障がい者 (n=206)	18.9%	32.0%	17.5%	9.2%	19.9%	10.7%	21.8%	16.0%	1.9%	18.0%	40.3%

【その他】欄の記載

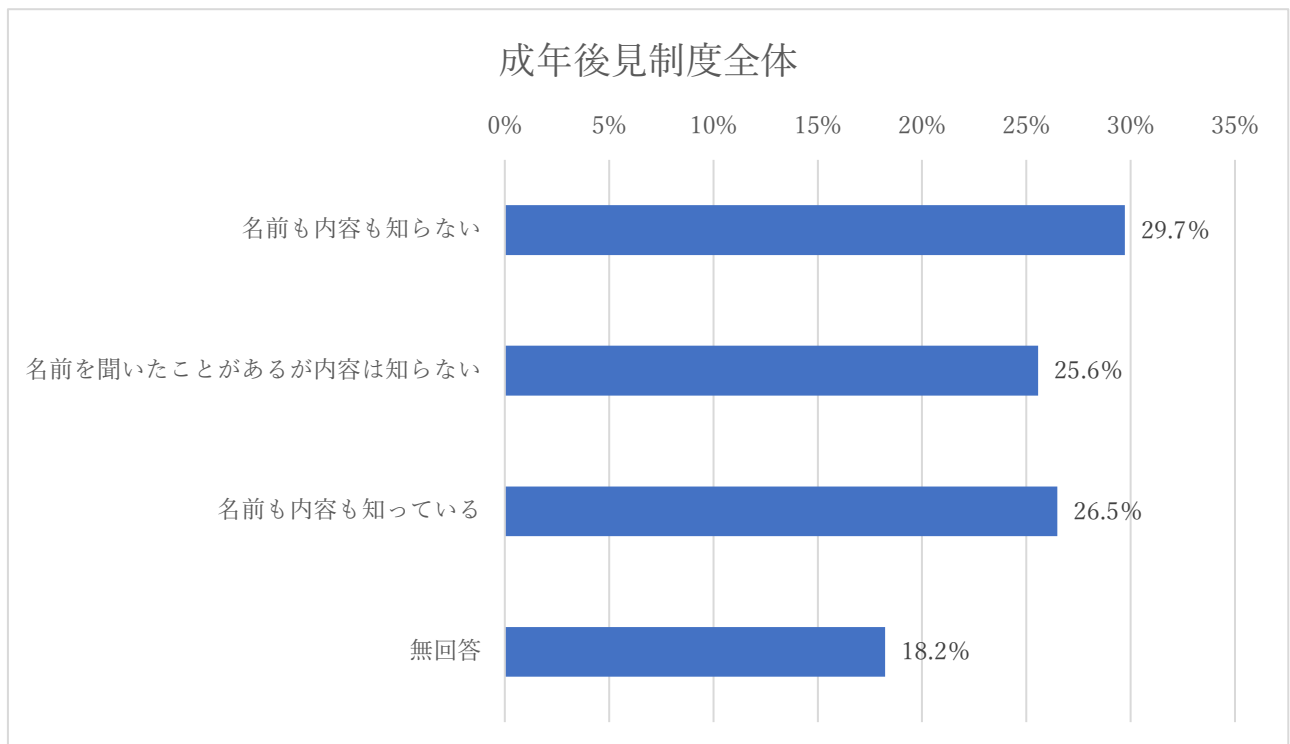
- ・農業について楽しくおしえてほしい(身体・60代・男性)
- ・保～大学まで無料(身体・70代・男性)
- ・よくわからない(身体・60代・男性)
- ・わからない(身体・90代・男性)
- ・差別のない社会(身体・40代・男性)
- ・わからない(身体・80代・女性)
- ・公助の努力も必要ですが、自助の努力も必要かと(身体・80代・女性)
- ・前から比べたらすごく充実していると思います。(身体・70代・女性)
- ・学問だけでなく、社会のしくみ、お金の使い方をおしえてほしい(身体・50代・女性)
- ・先生方、大変でしょうが、障がいのある子どもについての勉強会をやっていただきたい(身体・60代・女性)
- ・全部(身体・80代・女性)
- ・先生が研修等による障害児への学習、介助等の知識を得る場に参加し、理解を深めてほしい。(そのような研修があるのかわかりませんが)(障がい種別不明・10歳未満・男性)
- ・今のところ特になし(身体・70代・男性)
- ・医療的ケアが必要な子供が通える小学校が近くても山形市、上山市にしかないため、通学時間が40分から1時間かかってしまう。もう少し近い場所に対応できる小学校があれば助かります。(身体・10歳未満・女性)
- ・いじめに早く気づき、指導してほしいです(身体・80代・男性)。
- ・よくわかりません(身体・70代・女性)
- ・感情の発達は同じではないでしょうから教育者は身心に気配りしてほしい(身体・80代・女性)

- ・個人ごと異なる指導になると指導員又は、補助員の数を圧倒的に増やしてほしい（身体・８０代・男性）
- ・先生方の障害の知識を深めてほしい（知的・１０代・男性）
- ・６０歳の時に身体障がい者になったもので経験がなくわかりません。（身体・７０代・男性）
- ・身近にいないので特にわかりません（身体・７０代・女性）
- ・健常者（生徒）に障がい者の事を理解できるよう、また、気持ちを少しでもわかってくれるような教育をしてほしい。（知的・１０代・男性）
- ・わからない（身体・７０代・男性）
- ・いじめ、疎外（身体・６０代・女性）
- ・わからない（身体・９０代・男性）
- ・どの様なものなのか、よくわからない（身体・７０代・男性）
- ・精神障がい者がもっと生活しやすい、学校で辛い思いをいしないような、そんな、環境を作って欲しいと願っています。（精神・５０代・女性）
- ・わからない（身体・５０代・男性）
- ・親切なところ（身体・８０代・女性）
- ・育てたように子は育つ（身体・６０代・男性）

1 1 権利擁護について

- ◆問 3 5 成年後見制度とは、判断能力が十分でない人の権利を守るため、家庭裁判所が選任した後見人等が、本人に代わって財産管理や契約などを行う制度です。成年後見制度を知っていましたか。(1つに○)

・全体では「名前も内容も知らない」が29.7%と最も多く、次いで「名前も内容も知っている」が26.5%となっています。
 ・「名前を聞いたことがあるが内容は知らない」と「内容も名前も知っている」を合わせた割合は、身体障がい者が53.1%、知的障がい者が45.5%、精神障がい者が41.3%の順になっています。

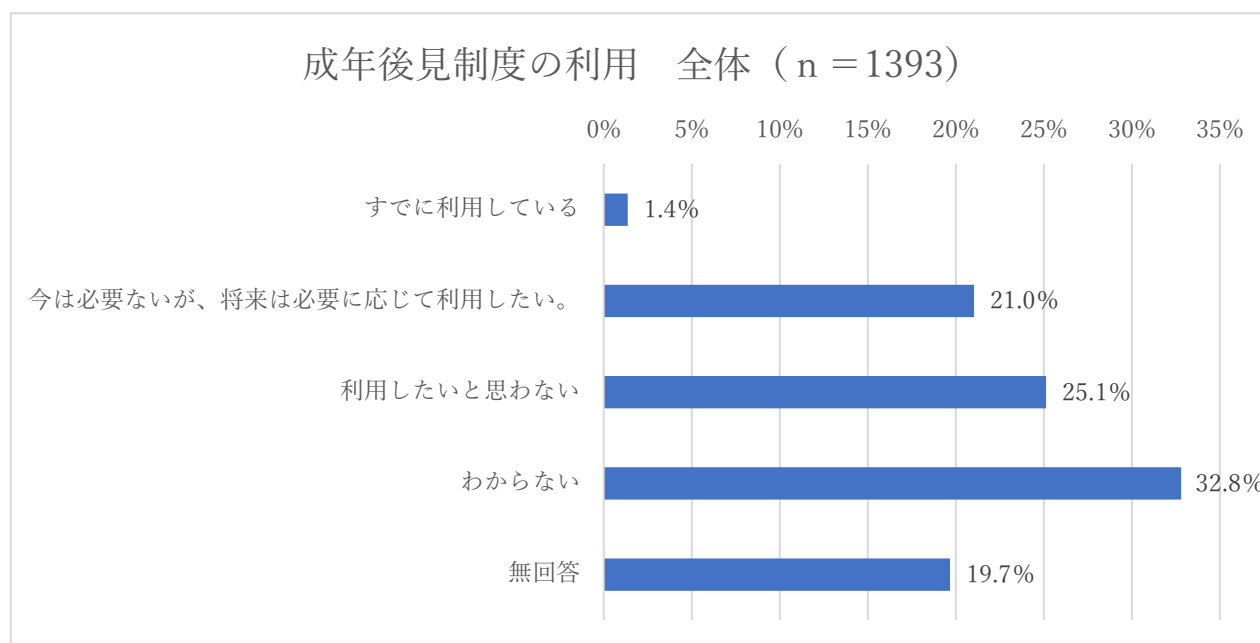


障がい種別クロス集計

	名前も内容も知らない	名前を聞いたことがあるが内容は知らない	名前も内容も知っている	無回答
全体 (n=1393)	29.7%	25.6%	26.5%	18.2%
身体障がい者 (n=1188)	27.6%	25.6%	27.5%	19.3%
知的障がい者 (n=145)	38.6%	26.9%	18.6%	15.9%
精神障がい者 (n=206)	35.9%	20.4%	20.9%	22.8%

◆問 3 6 成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つに○)

・全体では「わからない」が32.8%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が25.1%となっています。
 ・「すでに利用している」「今は必要ないが、将来は必要に応じて利用したい」を合わせた割合は、知的障がい者が33.8%、精神障がい者が25.7%、身体障がい者が19.5%の順になっています。

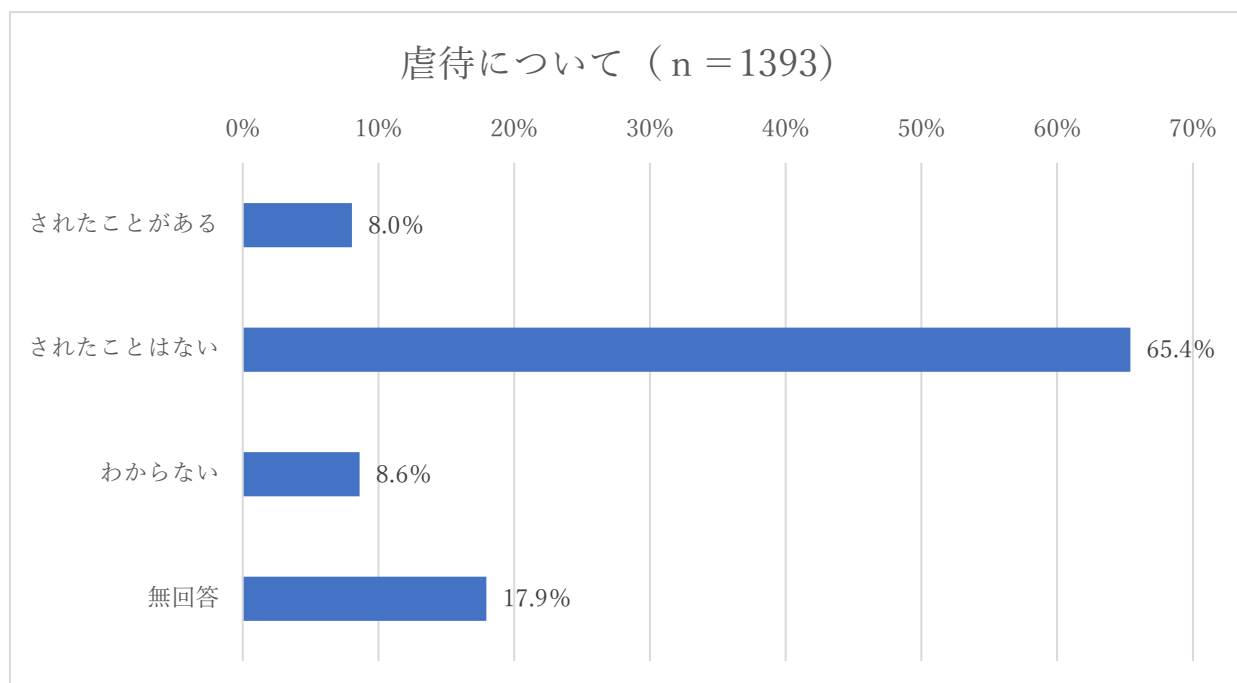


障がい種別クロス集計

	すでに利用している	今は必要ないが、将来は必要に応じて利用したい。	利用したいと思わない	わからない	無回答
全体 (n=1393)	1.4%	21.0%	25.1%	32.8%	19.7%
身体障がい者 (n=1188)	0.9%	18.6%	26.9%	32.4%	21.2%
知的障がい者 (n=145)	0.0%	33.8%	14.5%	35.9%	15.9%
精神障がい者 (n=206)	3.4%	22.3%	18.0%	32.0%	24.3%

◆問37 あなたはこれまでに虐待をされたと感じたことはありますか。(1つに○)

- ・全体では「されたことはない」が65.4%と最も多く、次いで「わからない」が8.6%となっています。
- ・「されたことがある」の割合は、精神障がい者が17.0%、知的障がい者が18.6%、身体障がい者が5.6%の順になっています。



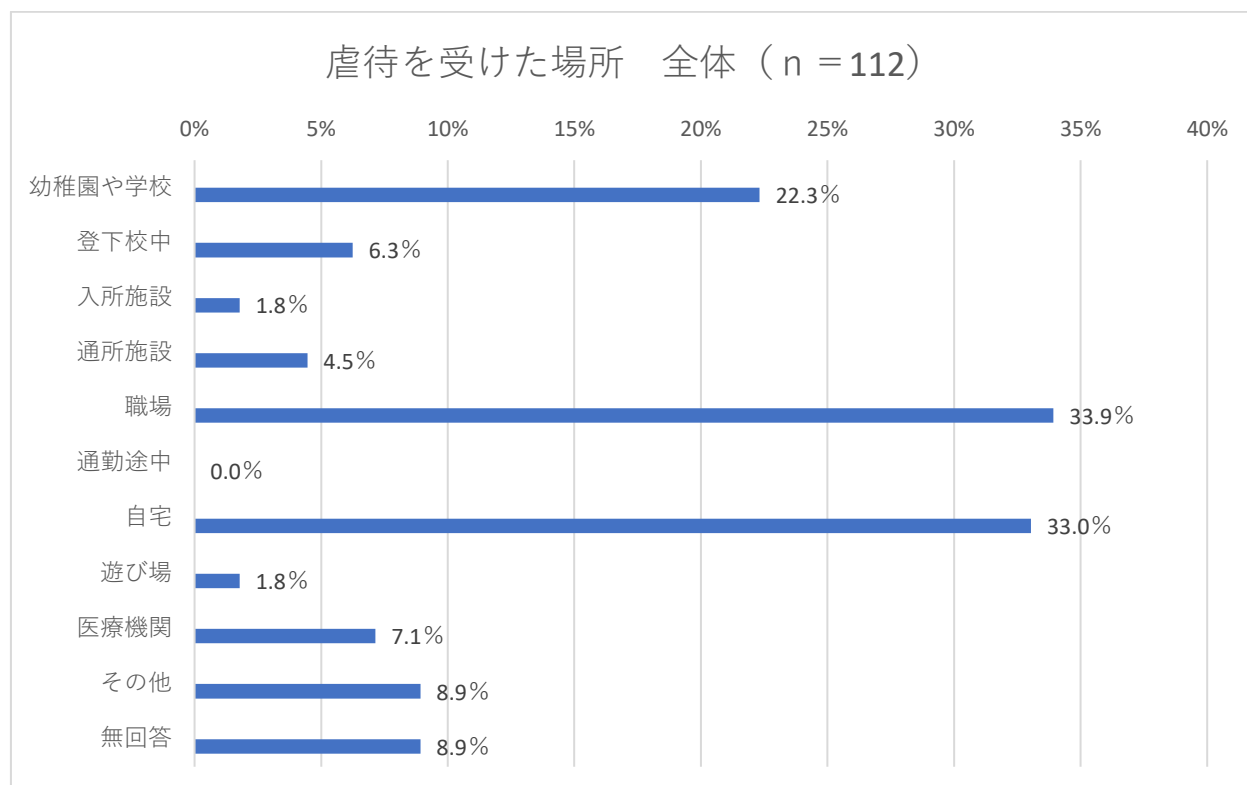
障がい種別クロス集計

	されたことがある	されたことはない	わからない	無回答
全体(n=1393)	8.0%	65.4%	8.6%	17.9%
身体障がい者(n=1188)	5.6%	68.3%	7.0%	19.1%
知的障がい者(n=145)	18.6%	52.4%	13.1%	15.9%
精神障がい者(n=206)	17.0%	51.5%	10.2%	21.4%

◆問38 問37で「されたことがある」と回答した方にお聞きします。それはどこで、
だれから、どのようなことをされましたか。(あてはまるものすべてに○)

◇ どこで

- ・全体では「職場」が33.9%と最も多く、次いで「自宅」が33.0%となっています。
- ・身体障がい者は「職場」が34.3%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「幼稚園や学校」が29.6%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「職場」と「自宅」が40.0%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

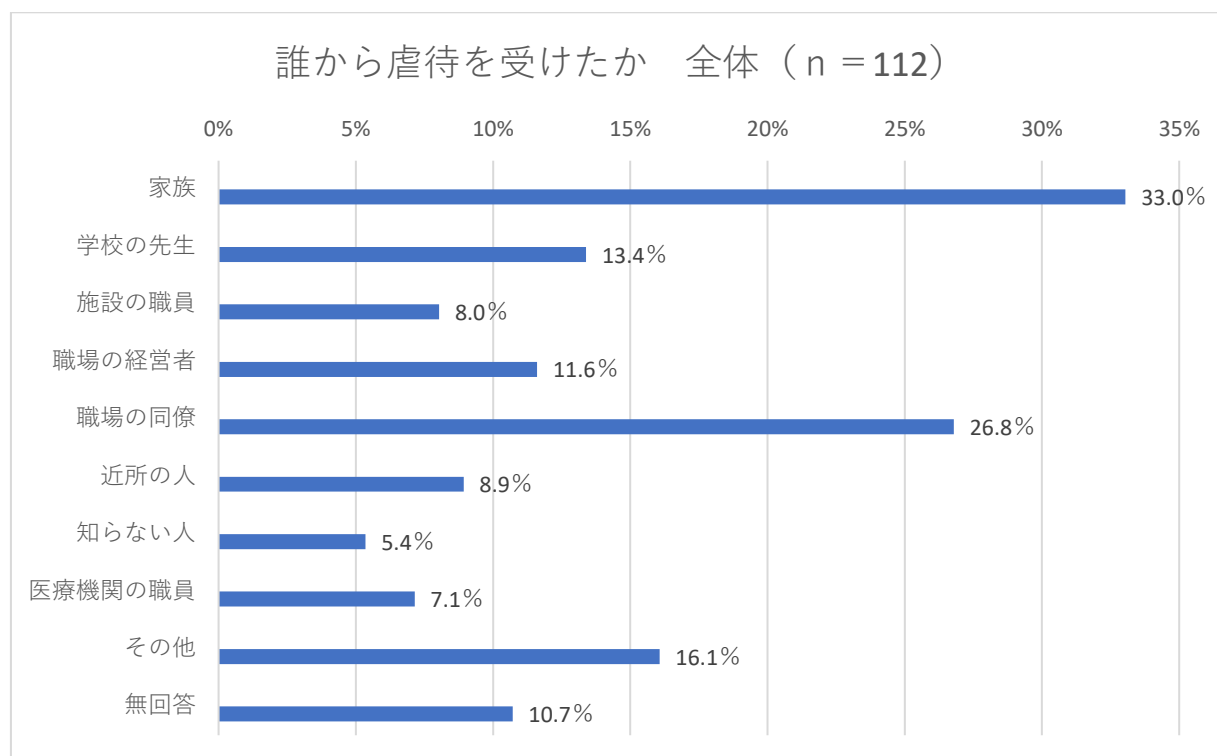
	幼稚園や学校	登下校中	入所施設	通所施設	職場	通勤途中	自宅	遊び場	医療機関	その他	無回答
全体 (n=112)	22.3%	6.3%	1.8%	4.5%	33.9%	0.0%	33.0%	1.8%	7.1%	8.9%	8.9%
身体障がい者 (n=67)	13.4%	4.5%	3.0%	3.0%	34.3%	0.0%	29.9%	3.0%	9.0%	13.4%	13.4%
知的障がい者 (n=27)	29.6%	7.4%	3.7%	11.1%	25.9%	0.0%	25.9%	3.7%	3.7%	7.4%	3.7%
精神障がい者 (n=35)	28.6%	5.7%	2.9%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	5.7%	2.9%	2.9%

【その他】欄の記載

- ・スーパー、銀行 etc（身体・50代・女性）
- ・アパート宅で入浴中（身体・70代・女性）
- ・近所住人（身体・70代・女性）
- ・地区内（身体・70代・男性）
- ・入院中知らないうちに通帳からお金がなくなっていた。（身体・90代・男性）
- ・学校や SNS です（知的・10代・男性）
- ・電車で（精神・40代・男性）
- ・地区（身体・70代・男性）
- ・行政（身体・70代・男性）

◇誰から

- ・全体では「家族」が33.0%と最も多く、次いで「職場の同僚」が26.8%となっています。
- ・身体障がい者は「家族」と「職場の同僚」が29.9%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「家族」と「職場の同僚」が22.2%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「家族」が37.1%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

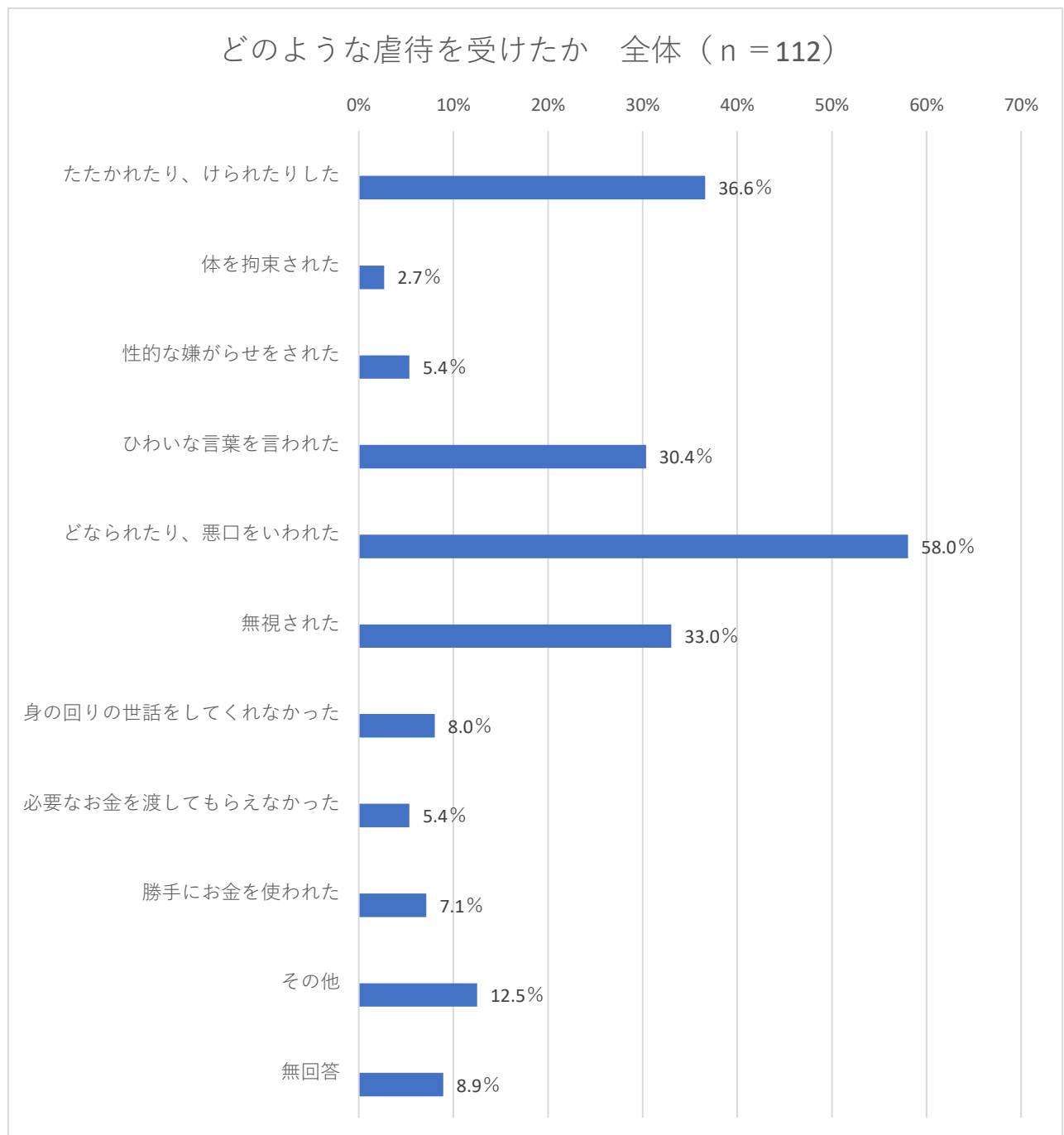
	家族	学校の先生	施設の職員	職場の経営者	職場の同僚	近所の人	知らない人	医療機関の職員	その他	無回答
全体 (n=112)	33.0%	13.4%	8.0%	11.6%	26.8%	8.9%	5.4%	7.1%	16.1%	10.7%
身体障がい者 (n=67)	29.9%	6.0%	9.0%	13.4%	29.9%	10.4%	7.5%	7.5%	10.4%	13.4%
知的障がい者 (n=27)	22.2%	14.8%	14.8%	7.4%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	18.5%	14.8%
精神障がい者 (n=35)	37.1%	20.0%	5.7%	5.7%	31.4%	5.7%	2.9%	8.6%	20.0%	5.7%

【その他】欄の記載

- ・高校の友達（身体、知的・20代・男性）
- ・同級生（知的・30代・男性）
- ・同級生（身体・50代・男性）
- ・職場の上司（精神・50代・男性）
- ・同級生（障がい種別不明・30代・男性）
- ・友達（障がい種別不明・50代・男性）
- ・ホームヘルパー（身体・70代・女性）
- ・親の知人、親戚（精神・30代・男性）
- ・同級生の保護者から（知的・10代・男性）
- ・同級生（精神・10代・女性）
- ・同級生（知的・20代・男性）
- ・同級生（知的・50代・女性）
- ・地区（身体・70代・男性）
- ・同級生や先輩（精神・40代・男性）

◇ どのようなこと

- ・全体では「どなられたり、悪口をいわれた」が58.0%と最も多く、次いで「たたかれたり、けられたりした」が36.6%となっています。
- ・身体障がい者は「どなられたり、悪口をいわれた」が52.2%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「どなられたり、悪口をいわれた」が55.6%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「どなられたり、悪口をいわれた」が57.1%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

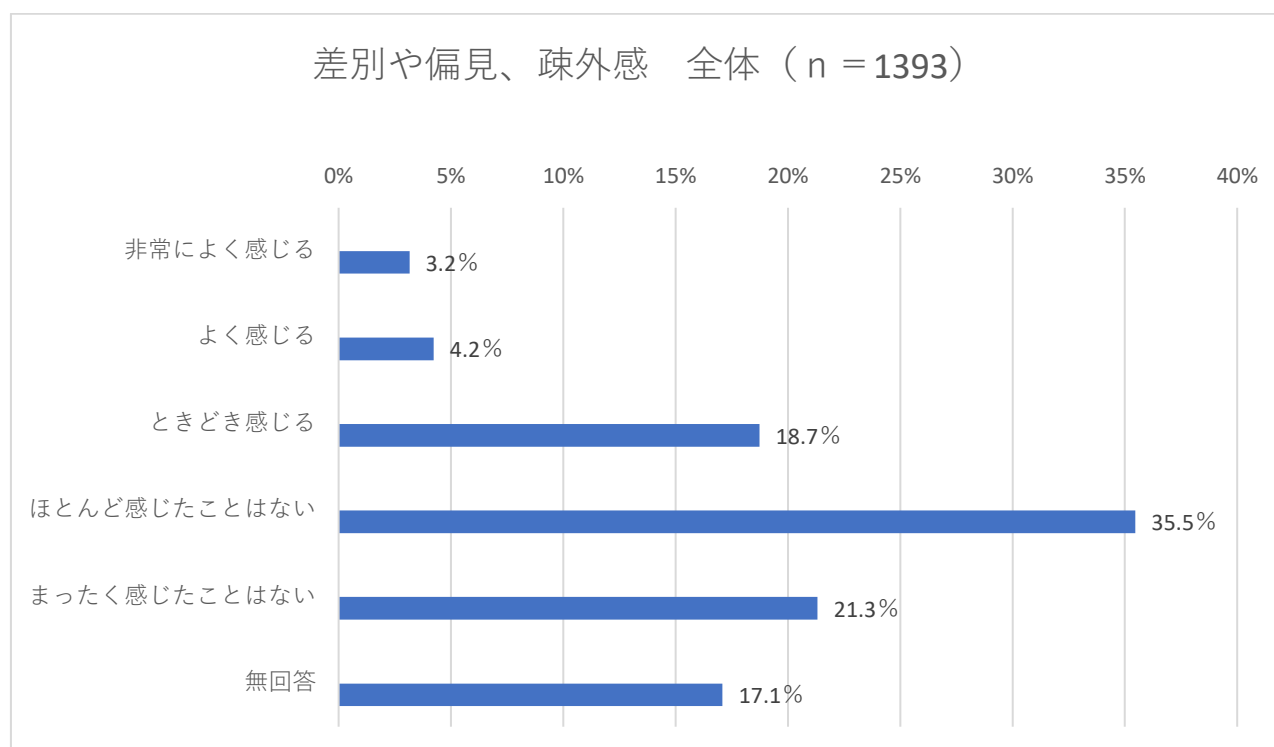
	たたかれたり、けられたりした	体を拘束された	性的な嫌がらせをされた	ひわいな言葉を言われた	どなられたり、悪口をいわれた	無視された	身の回りの世話をしてくれなかった	必要なお金を渡してもらえなかった	勝手にお金を使われた	その他	無回答
全体 (n=112)	36.6%	2.7%	5.4%	30.4%	58.0%	33.0%	8.0%	5.4%	7.1%	12.5%	8.9%
身体障がい者 (n=67)	28.4%	1.5%	6.0%	31.3%	52.2%	32.8%	7.5%	4.5%	6.0%	13.4%	13.4%
知的障がい者 (n=27)	44.4%	0.0%	3.7%	33.3%	55.6%	48.1%	3.7%	7.4%	11.1%	14.8%	7.4%
精神障がい者 (n=35)	45.7%	2.9%	5.7%	34.3%	57.1%	22.9%	8.6%	5.7%	8.6%	5.7%	8.6%

【その他】欄の記載

- ・人と人とのかかわり（身体・60代・女性）
- ・パワハラ、セクハラをうけた（身体・50代・女性）
- ・げんこつ（障がい種別不明・10歳未満・男性）
- ・父が酒乱でほぼ毎日暴れたり、罵声を浴びせられた（精神・50代・女性）
- ・市役所の方々はとても親切です。福祉課の〇〇さんや△△さんです。涙するほど説明がわかりやすくありがたい。・会計事務所のこと、耳が悪いのでと言ったら、目の前で書類に「耳が聞こえない」とメモをした。目は悪くないので、私は見えた。ぼーとしているので、よろしく願いますと言ったら、ぼーとしない時にきたら、娘ときたら、どこさ勤めったがと聞かれた。これは寒河江の特徴かもと、帰りこみあげて泣いてしまった。
- ※人間として最低なのは、時々思い出して悔しくなります。（身体・70代・女性）
- ・嫌み等々 態度（身体・70代・男性）
- ・イジメ。飲酒をむりやりされた。（精神・50代・女性）
- ・気分で、動く車いすに乗せられて足にけがをさせられた（身体、知的・70代・男性）
- ・ドアを目前で閉める（身体・60代・女性）
- ・つねる（知的・10代・男性）
- ・言葉の虐待をはじめて知りました（身体・70代・女性）
- ・置き去りにされた（身体・70代・男性）

◆問３９ あなたは、障がいがあることで日常生活において差別や偏見、疎外感を感じる
ことがありますか。（１つに○）

・全体では、無回答を除いて、「ほとんど感じたことはない」が３５．５％と最も多く、次いで「まったく感じたことがない」が２１．３％となっています。
・「非常によく感じる」と「よく感じる」と「ときどき感じる」を合わせた割合は、身体障がい者が２２．１％、知的障がい者が４０．０％、精神障がい者が３６．５％となっています。

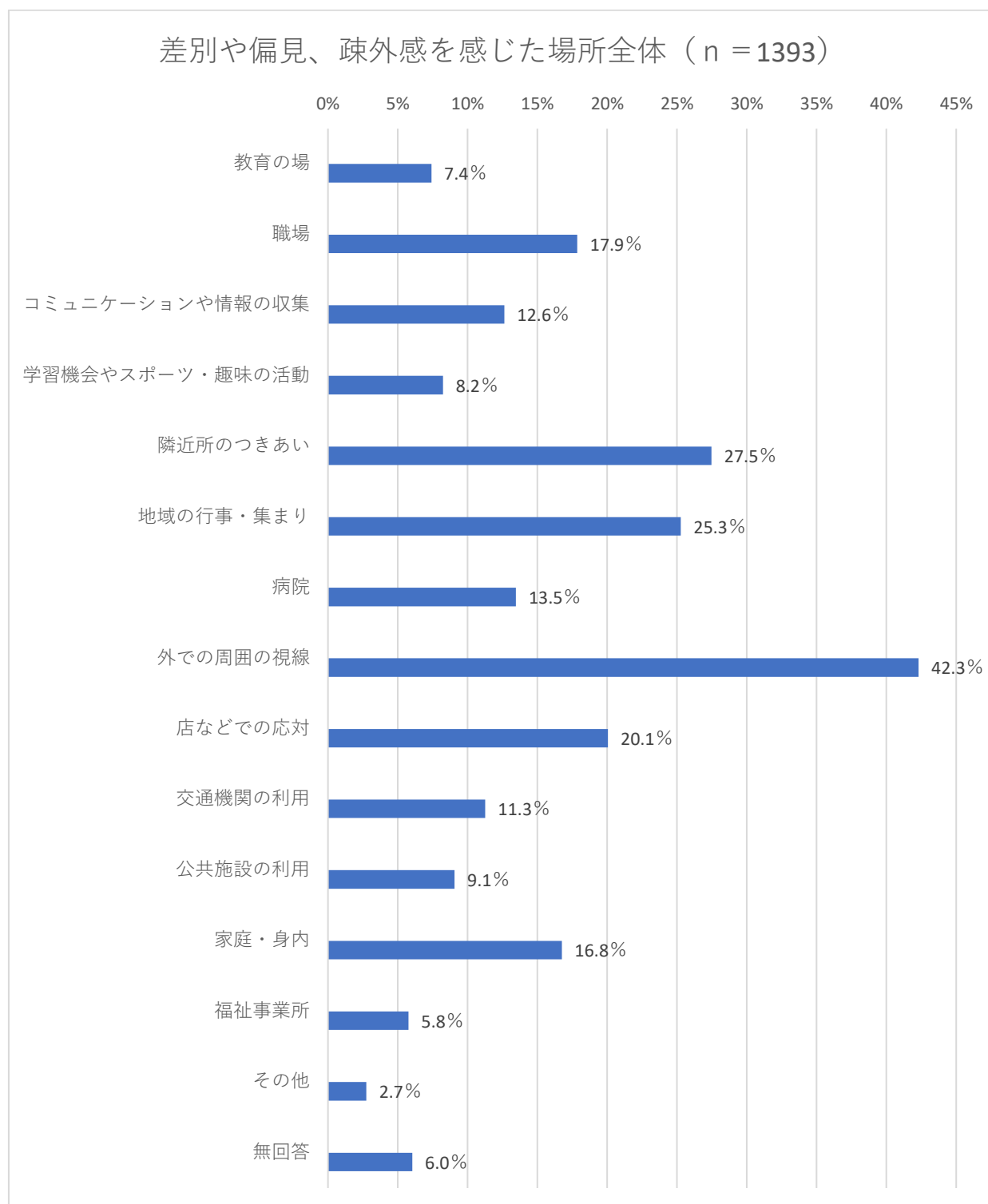


障がい種別クロス集計

	非常によく感じる	よく感じる	ときどき感じる	ほとんど感じたことはない	まったく感じたことはない	無回答
全体 (n=1393)	3.2%	4.2%	18.7%	35.5%	21.3%	17.1%
身体障がい者 (n=1188)	2.4%	3.8%	15.9%	36.9%	23.7%	17.4%
知的障がい者 (n=145)	3.4%	6.9%	29.7%	29.0%	13.1%	17.9%
精神障がい者 (n=206)	7.8%	4.4%	24.3%	29.1%	10.7%	23.8%

◆問40 問39で「1～3」と回答した方にお聞きします。具体的にどのような場面で、差別や偏見、疎外感を感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「外での周囲の視線」が42.3%と最も多く、次いで「隣近所のつきあい」が27.5%となっています。
- ・障がい種別でも同じ傾向の結果となっています。



障がい種別クロス集計

	教育の場	職場	コミュニケーションや情報の収集	学習機会やスポーツ・趣味の活動	隣近所のつきあい	地域の行事・集まり	病院	外での周囲の視線
全体 (n=1393)	7.4%	17.9%	12.6%	8.2%	27.5%	25.3%	13.5%	42.3%
身体障がい者 (n=1188)	3.1%	16.4%	11.8%	6.1%	27.9%	26.3%	12.6%	38.5%
知的障がい者 (n=145)	19.0%	12.1%	15.5%	15.5%	20.7%	27.6%	13.8%	48.3%
精神障がい者 (n=206)	12.0%	22.7%	6.7%	6.7%	30.7%	21.3%	18.7%	46.7%

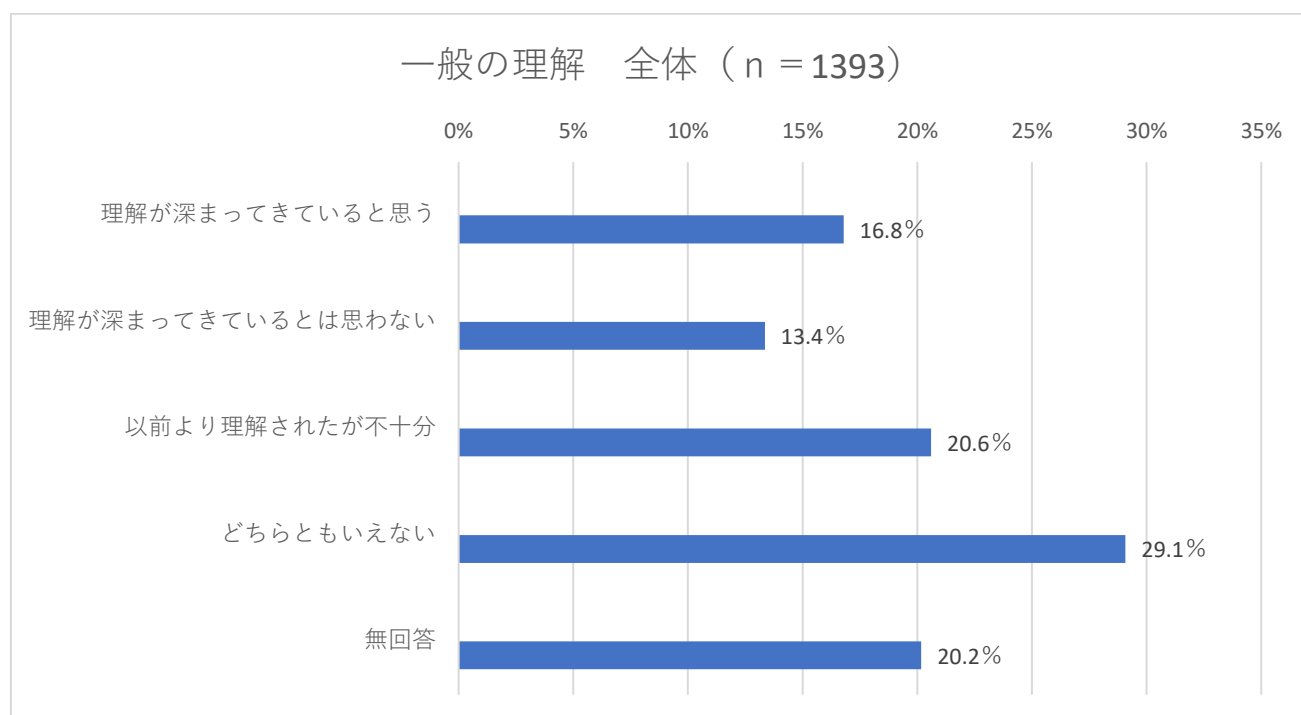
	店などでの応対	交通機関の利用	公共施設の利用	家庭・身内	福祉事業所	その他	無回答
全体 (n=1393)	20.1%	11.3%	9.1%	16.8%	5.8%	2.7%	6.0%
身体障がい者 (n=1188)	16.8%	12.2%	9.9%	16.4%	3.8%	3.1%	6.5%
知的障がい者 (n=145)	22.4%	3.4%	5.2%	12.1%	5.2%	1.7%	5.2%
精神障がい者 (n=206)	26.7%	12.0%	8.0%	18.7%	10.7%	0.0%	5.3%

【その他】欄の記載

- ・ハートフルの職員（身体・60代・男性）
- ・こういう人は施設に入ると良いんだと言われた。車に乗り降りする時、ずっと見てる。（身体・80代・男性）
- ・耳がとおい（身体・80代・女性）
- ・チャットをする時（知的・20代・男性）
- ・身障がい者駐車場利用した時（身体・60代・女性）
- ・健常者は障がい者の心情を理解できない為、配慮不足（身体・70代・男性）
- ・物忘れが多くなったから（身体・80代・男性）
- ・かつての職場（身体・70代・男性）
- ・外に出るのが大変（身体・80代・男性）

問 4 1 あなたは、地域活動や社会参加において障がいのある人に関する一般の理解が深まってきていると思いますか。(1つに○)

- ・全体では「どちらともいえない」が29.1%と最も多く、次いで「以前より理解されたが不十分」が20.6%となっています。
- ・身体障がい者は「どちらともいえない」が29.0%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「どちらともいえない」が31.0%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「どちらともいえない」が27.7%と最も多くなっています。

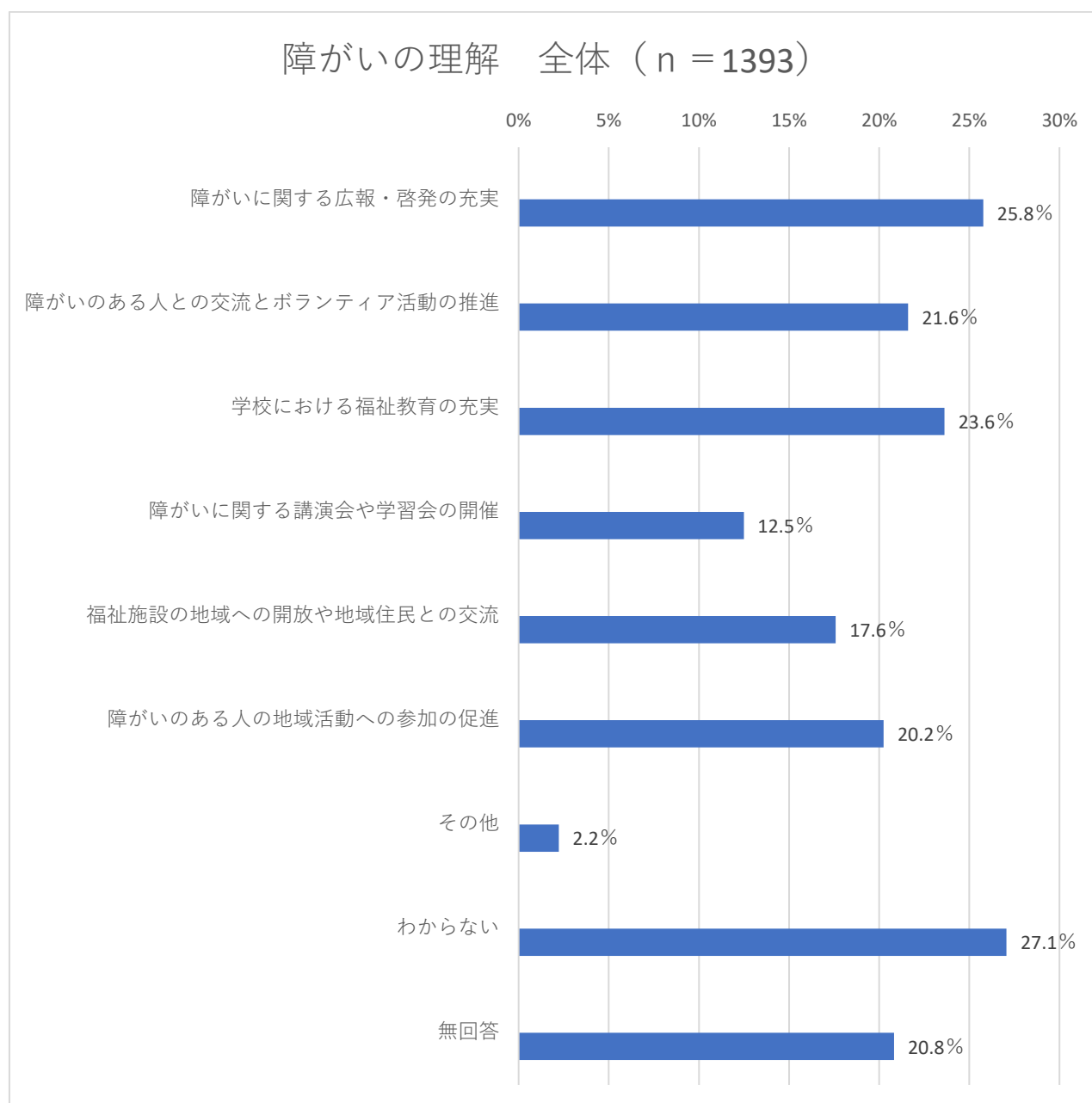


障がい種別クロス集計

	理解が深まって きていると思う	理解が深まって きているとは思 わない	以前より理解さ れたが不十分	どちらともいえ ない	無回答
全体 (n=1393)	16.8%	13.4%	20.6%	29.1%	20.2%
身体障がい者 (n=1188)	18.2%	12.1%	19.6%	29.0%	21.0%
知的障がい者 (n=145)	10.3%	18.6%	21.4%	31.0%	18.6%
精神障がい者 (n=206)	12.6%	15.0%	21.4%	27.7%	23.3%

◆問４２ あなたは、障がいに対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- ・全体では「わからない」が２７．１％と最も多く、次いで「障がいに関する広報・啓発の充実」が２５．８％となっています。
- ・身体障がい者は「わからない」が２６．９％と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「学校における福祉教育の充実」が２７．６％と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「障がいに関する広報・啓発の充実」が２７．７％と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

	障がいに関する広報・啓発の充実	障がいのある人との交流とボランティア活動の推進	学校における福祉教育の充実	障がいに関する講演会や学習会の開催	福祉施設の地域への開放や地域住民との交流	障がいのある人の地域活動への参加の促進	その他	わからない	無回答
全体 (n=1393)	25.8%	21.6%	23.6%	12.5%	17.6%	20.2%	2.2%	27.1%	20.8%
身体障がい者 (n=1188)	25.1%	21.0%	21.6%	11.2%	16.8%	19.4%	2.4%	26.9%	22.1%
知的障がい者 (n=145)	24.8%	19.3%	27.6%	14.5%	16.6%	15.9%	2.1%	26.2%	20.0%
精神障がい者 (n=206)	27.7%	19.4%	21.4%	14.1%	16.5%	19.4%	1.5%	25.7%	24.8%

【その他】欄の記載

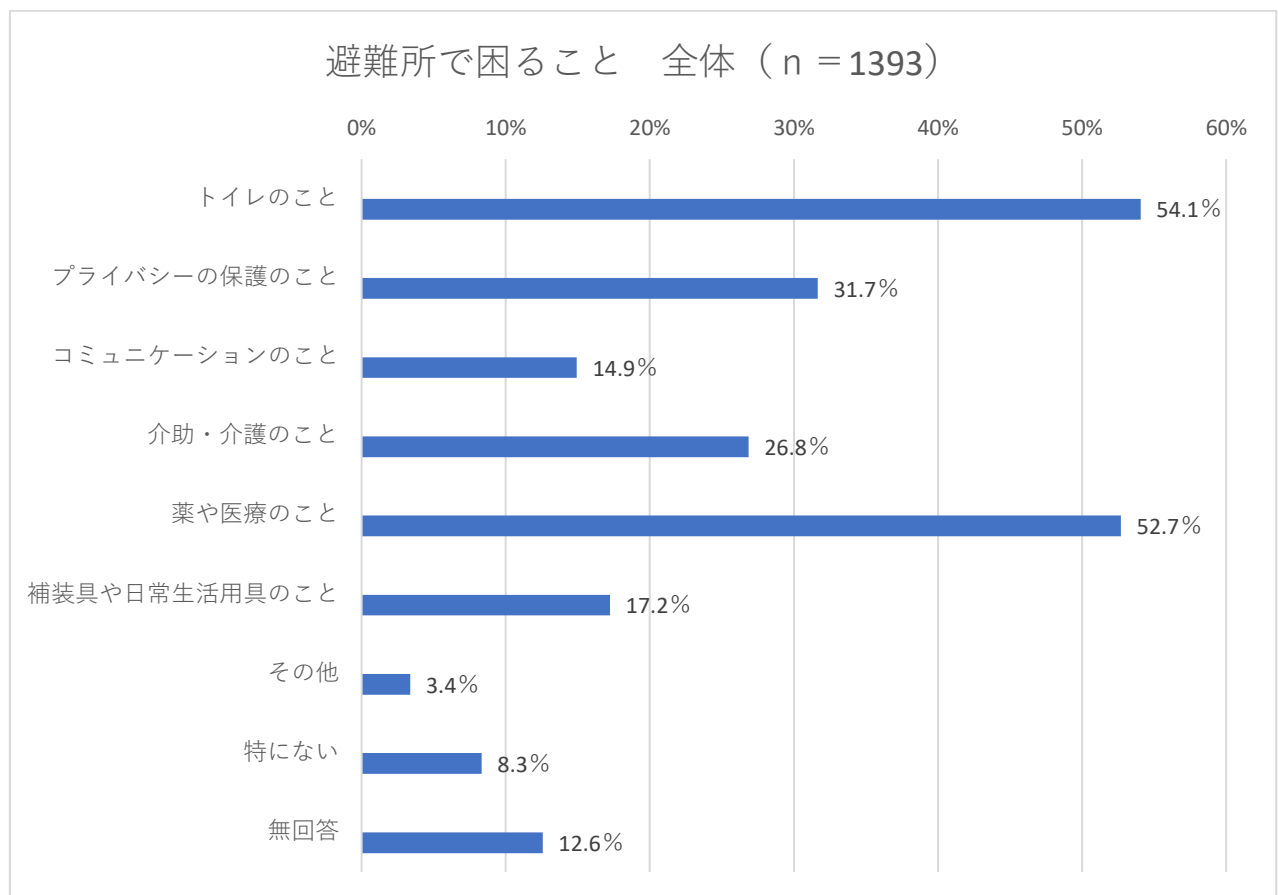
- ・別になし（身体・80代・女性）
- ・障害者に対する表向きは良いが裏では見下している。日本人の昔からの悪いくせが、まったく直らない。弱い者イジメが強い。理解されていても裏ではイジメ、悪口があたり前である。※上記の者への厳罰化。慰謝料請求、名誉毀損。謝罪を徹底する。イジメは代々つがれる時もあり、日本人の恥でなくさなければならない。自殺もする人も増えるので早急に国家が対策しなければならない事である。（身体・40代・男性）
- ・無理だと思う（精神・30代・男性）
- ・障がいのある人々にもっと愛情をもって（身体・80代・女性）
- ・このなかにはあるとも、ないともいえません。ここに書いてあって、話し合ったとしても、ここに来て話し合った時だけで、一歩外に出れば、あ～だの、こ～だのといった話が多く、人の事はあまりしんじていないので（身体・60代・女性）
- ・今のところ何も思わない（身体・70代・女性）
- ・かくしたい所もあるが、勇気をもって話すと人は離れる。もう友人でも知人でもなくなるような人ばかりです。差別というか、社会的につかえない人間と思われているように感じます。無理して、また入院、手術のくりかえしです。山形ももうすこし理解してほしい。寒河江市のハートフルセンターにも話をしたいが・・・ダメです。（身体・50代・女性）
- ・世間の人々、障がい者をもっと理解してあげることでしょう（身体・80代・男性）
- ・近所の人や車の運転中の様子を見て判断。生ごみなげ、回覧板回し等、意外に大変なのに、公園の草取りの案内が来る。（身体・80代・男性）
- ・全部（身体・80代・女性）
- ・自分の畑で仕事をしてくれている子がいる（身体・60代・男性）

- ・これまでで十分（身体・70代・女性）
- ・必要に応じてサポート体制の整備（身体・70代・男性）
- ・もう90歳なので（身体・90代・男性）
- ・年寄りなので（身体・80代・女性）
- ・足が悪いため、どこにもいけない（身体・80代・女性）
- ・必要なし（身体・20代・男性）
- ・障がい者に出会ってももじもじしていたら、どうしましたか、と声かけは嬉しい。手を差し伸べるとか。（身体・80代・女性）
- ・働いている、家族が参加できる日曜、祝日にやってもらいたい（身体・90代・女性）
- ・入院中（身体・90代・男性）
- ・さっきも記入したが、やはり自分の身や身近の人にそういう立場の人がいないと、なかなか理解をするのは難しいと思う。（身体・50代・男性）
- ・3つの教育は、学校の生徒だけではなく、親にもぜひ教育してほしい（知的・10代・男性）
- ・自ら障がい者であると言えない（精神・60代・女性）
- ・若い夫婦の高齢者との同居が減少し、事の良、否が判らない事が多くなったと思う。（身体・70代・男性）
- ・内部障がいの存在（身体・50代・男性）
- ・なってみないとわからない（身体・60代・男性）
- ・障がい者本人も、保護者も障がい者と思う時点で特別になってしまう。出来ない事があるだけで、特別ではないという意識改革が日本人には必要（身体・50代・女性）

1 2 災害時について

◆問 4 3 地震などの大規模な災害が起きた場合、避難所などで具体的に困ると思われることはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- ・全体では「トイレのこと」が54.1%と最も多く、次いで「薬や医療のこと」52.7%となっています。
- ・身体障がい者は「トイレのこと」が56.6%と最も多くなっています。
- ・知的障がい者は「トイレのこと」が43.4%と最も多くなっています。
- ・精神障がい者は「薬や医療のこと」が57.3%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

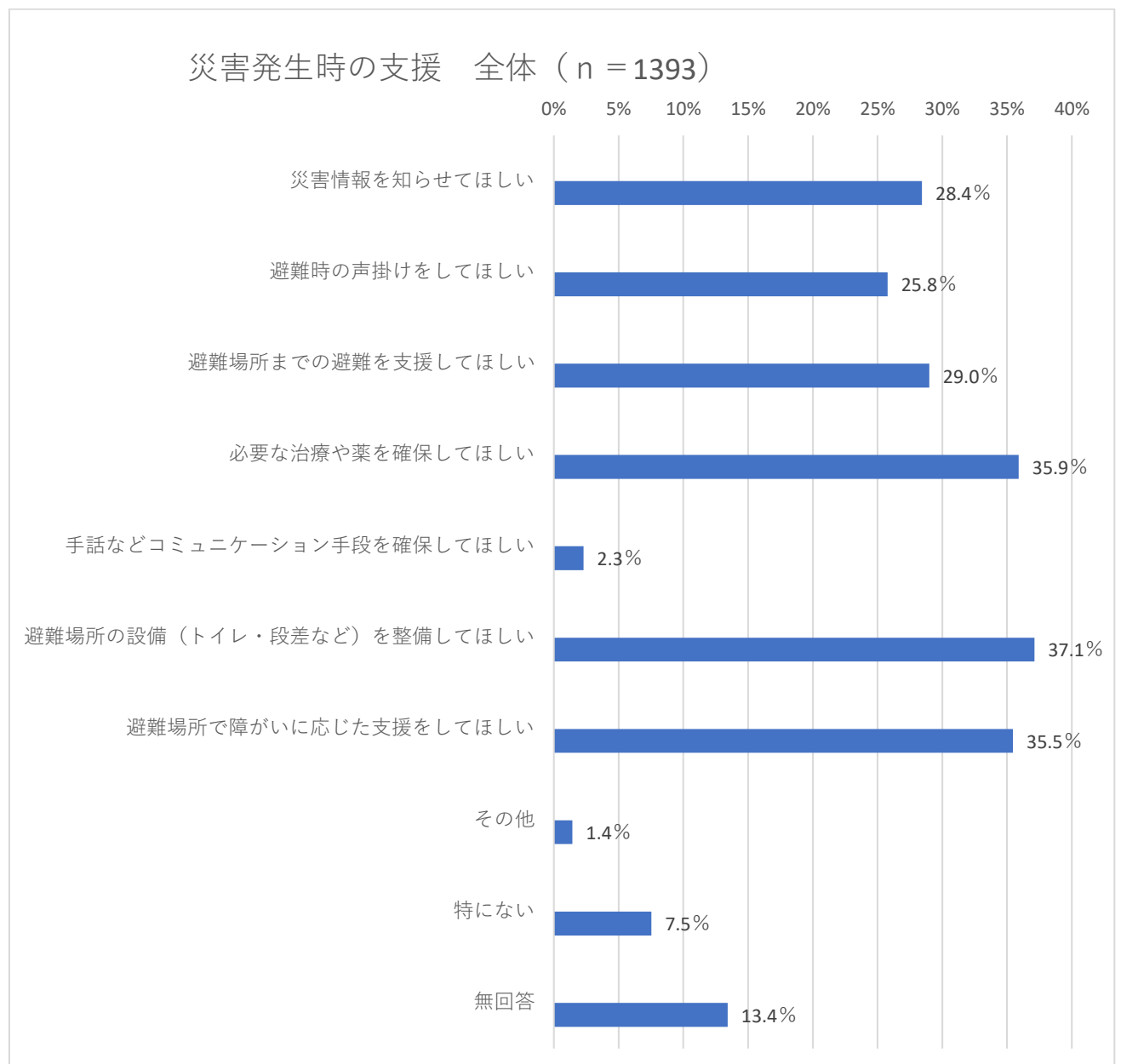
	トイレのこと	プライバシーの保護のこと	コミュニケーションのこと	介助・介護のこと	薬や医療のこと	補装具や日常生活用具のこと	その他	特にない	無回答
全体 (n=1393)	54.1%	31.7%	14.9%	26.8%	52.7%	17.2%	3.4%	8.3%	12.6%
身体障がい者 (n=1188)	56.6%	29.5%	10.8%	29.5%	53.2%	18.6%	3.0%	8.1%	13.0%
知的障がい者 (n=145)	43.4%	37.9%	35.2%	16.6%	37.9%	11.0%	5.5%	12.4%	10.3%
精神障がい者 (n=206)	41.7%	34.0%	18.4%	16.5%	57.3%	10.7%	2.9%	5.8%	16.0%

【その他】欄の記載

- ・通院について（身体・80代・女性）
- ・避難所への移動（身体・60代・男性）
- ・自分が迷惑をかけること（知的・30代・男性）
- ・長期間は電気。しゃべれなくなる（身体・60代・男性）
- ・全部（精神・40代・男性）
- ・ベット（身体・50代・男性）
- ・寝たきり、胃ろう、避難は不可能（身体・50代・女性）
- ・人間関係（身体・70代・女性）
- ・避難所が遠すぎる（身体・70代・男性）
- ・全部（身体・80代・女性）
- ・ベッドの確保（身体・70代・女性）
- ・食事、好き嫌が多い（障がい種別不明・10歳未満・男性）
- ・ベッド必要（身体・80代・男性）
- ・水不足（身体・70代・女性）
- ・椅子（身体・60代・女性）
- ・感染の危険性（身体・60代・女性）
- ・食事（精神・60代・女性）
- ・家族が不在の場合の対処が出来ないこと（身体・70代・女性）
- ・電源確保、呼吸器や酸素ポータブル電源や発電機への助成があれば助かります。（身体・10歳未満・女性）
- ・食事の事（精神・70代・男性）
- ・病状悪化（精神・30代・女性）
- ・体が一般の人のように自由にならない（身体・70代・男性）
- ・床に座ったりしていなければならないので、その体勢（身体・60代・女性）
- ・ベット（身体・50代・男性）
- ・近所でこの方という人はいません。頑張るしかないと考えています。日居り暮らしの人には近づかないという感じします。友達にも言ってます。（身体・70代・女性）
- ・寝るとき、座る時（身体・70代・女性）
- ・コロナ関係（身体・90代・男性）
- ・手話通訳のこと（身体・40代・女性）
- ・段差、通路スペース、手すりの有り無し（身体・40代・女性）
- ・避難所までいけないと思う（身体・50代・男性）
- ・避難所で一人になった場合、自分で情報を得る事が困難（知的・10代・男性）
- ・健常者の目、障がい者特に精神障害者の不安時の対応（知的・10代・男性）
- ・高齢で障がい者、介護認定者の2人、避難そのものに問題（身体・70代・男性）
- ・移動（身体・70代・男性）
- ・落ち着いてじっとしてられない（知的・10代・男性）
- ・同行者（身体・80代・女性）
- ・食事、普通食が口から食べる事ができない（身体・10歳未満・女性）
- ・自分がなぜここにいるか理解できないかと思います。（知的・10代・男性）
- ・床に寝たりすると起きるのが大変。ベッドが欲しい。（身体・50代・女性）
- ・床の固いところにられないので、ベッドが心配です。（身体・60代・女性）
- ・段差出入口等（身体・80代・男性）

◆問４４ あなたが、災害発生時に支援してほしいことは何ですか。(主なもの３つに○)

・全体では「避難場所の設備(トイレ・段差など)を整備してほしい」が37.1%と最も多く、次いで「必要な治療や薬を確保してほしい」が35.9%となっています。
 ・身体障がい者は「避難場所の設備(トイレ・段差など)を整備してほしい」が39.7%と最も多くなっています。
 ・知的障がい者は「避難場所で障がいに応じた支援をしてほしい」が42.8%と最も多くなっています。
 ・精神障がい者は「必要な治療や薬を確保してほしい」が42.7%と最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

	災害情報を知らせてほしい	避難時の声掛けをしてほしい	避難場所までの避難を支援してほしい	必要な治療や薬を確保してほしい	手話などコミュニケーション手段を確保してほしい	避難場所の設備(トイレ・段差など)を整備してほしい	避難場所ですぐに必要に応じて支援してほしい	その他	特になし	無回答
全体 (n=1393)	28.4%	25.8%	29.0%	35.9%	2.3%	37.1%	35.5%	1.4%	7.5%	13.4%
身体障がい者 (n=1188)	28.6%	24.7%	29.5%	35.7%	2.3%	39.7%	35.2%	1.2%	6.9%	14.0%
知的障がい者 (n=145)	24.1%	25.5%	31.0%	24.1%	3.4%	28.3%	42.8%	2.8%	8.3%	15.2%
精神障がい者 (n=206)	27.2%	29.1%	21.8%	42.7%	1.5%	25.7%	31.1%	1.9%	6.3%	18.0%

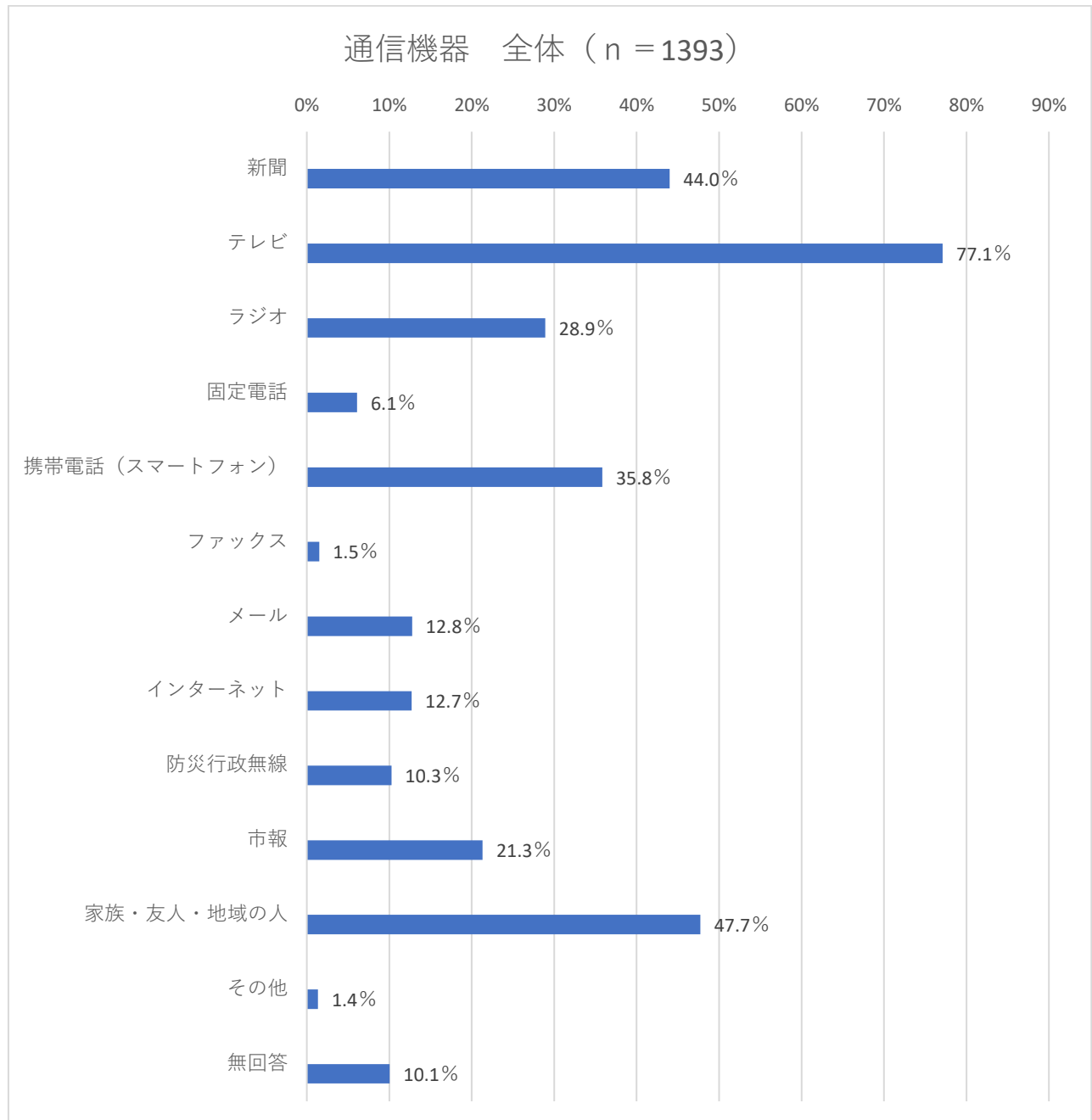
【その他】欄の記載

- ・個別の部屋がほしい(障害者用に)大声をだしたりするので(知的・30代・男性)
- ・現状では避難所での生活は不可能なので、親類宅に避難する予定です。(身体・80代・女性)
- ・全部(精神・40代・男性)
- ・7月29日豪雨の時は南部地区に避難指示が出ました。陵南中は遠く又過密で入れませんでした。コロナのこともあり、もっと分散も必要かと思う。(身体・80代・女性)
- ・身体のわるい人はへんな目で見られ、いやがられるので(身体・60代・女性)
- ・災害発生地域からのすみやかな移動(身体・50代・女性)
- ・全部(身体・80代・女性)
- ・情報を紙に書いて欲しい(身体・60代・女性)
- ・透析してます(身体・70代・男性)
- ・人口呼吸器や酸素、たんの吸引、経管栄養など、電源が必要なケアがたくさんあるため、電源確保できるような医療的ケアが必要な人や児のための福祉避難場所を作ってほしい。例えば、ハートフルセンターの和室など、、(身体・10歳未満・女性)
- ・音声を流しても、よく聞き取れないので、声がけが大切に思える(身体・80代・女性)
- ・自ら困ったこと訴えられないため、声がけして欲しい(知的・10代・女性)
- ・避難場所に、核障がいに対応できる専門性の高い知識をもっている人材を配置して欲しい。(知的・10代・男性)
- ・呼吸器の夜間の電源(身体・60代・男性)
- ・避難しないで、2人で(夫婦)自宅にるのが最良と二人で話し合っている(身体・70代・男性)
- ・よくわからない(知的・20代・男性)
- ・日光にあたらないようにと注意があるため避難場所を検討してほしい。(身体・70代・女性)
- ・ベッド(身体・80代・男性)
- ・ペット同伴が可能な所(精神・40代・男性)

1 3 情報・コミュニケーションについて

◆問45 現在、あなたは、何から情報（災害情報を含む）を入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

- ・全体では「テレビ」が77.1%と最も多く、次いで「家族・友人・地域の人」が47.7%となっています。
- ・障がい種別でも身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者ともに「テレビ」が最も多く、次いで「家族・友人・地域の人」が多くなっています。



障がい種別クロス集計

	新聞	テレビ	ラジオ	固定電話	携帯電話 (スマートフォン)	ファックス	メール
全体 (n=1393)	44.0%	77.1%	28.9%	6.1%	35.8%	1.5%	12.8%
身体障がい者 (n=1188)	47.1%	78.4%	29.8%	6.5%	35.4%	1.7%	12.8%
知的障がい者 (n=145)	26.9%	64.8%	18.6%	4.8%	33.8%	0.7%	9.0%
精神障がい者 (n=206)	35.0%	70.4%	24.8%	5.3%	35.4%	1.5%	10.7%

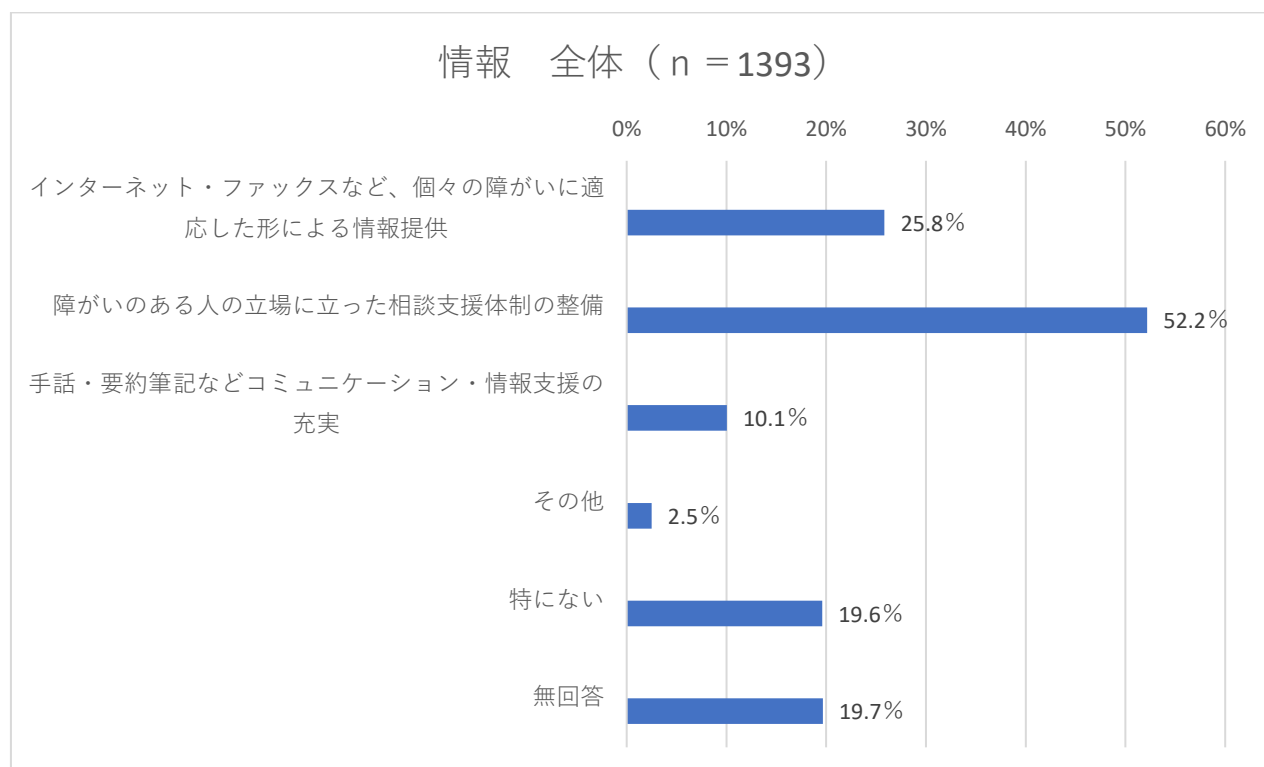
	インターネット	防災行政無線	市報	家族・友人・地域の人	その他	無回答
全体 (n=1393)	12.7%	10.3%	21.3%	47.7%	1.4%	10.1%
身体障がい者 (n=1188)	10.4%	10.9%	22.1%	47.5%	1.3%	10.0%
知的障がい者 (n=145)	14.5%	9.0%	14.5%	52.4%	0.7%	12.4%
精神障がい者 (n=206)	20.4%	5.8%	21.4%	42.7%	1.0%	13.1%

【その他】欄の記載

- ・意思疎通不可能（身体・70代・女性）
- ・わかりません。（障がい種別不明・20代・女性）
- ・福祉サービス利用時（身体・90代・女性）
- ・家族（身体・70代・男性）
- ・施設の人（身体・60代・男性）
- ・施設の人（身体・70代・女性）
- ・子ども（身体・70代・女性）
- ・通所施設から（身体・90代・男性）
- ・施設の職員（身体・90代・男性）
- ・物忘れがあるので（身体・80代・男性）
- ・介護人にすべてをまかせる（身体・90代・女性）
- ・広報誌（専門）（身体・70代・男性）
- ・災害情報は本人はさっぱり理解できない（知的・10代・男性）
- ・施設（身体・90代・女性）

◆問４６ あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションを取るうえでどのようなことが必要だと思いますか。（主なもの２つに○）

・全体では「障がいのある人の立場に立った相談支援体制の整備」が５２．２％と最も多く、次いで「インターネット・ファックスなど個々の障がいに適応した形による情報提供」が２５．８％となっています。
・障がい種別でも、同じ傾向の結果になっています。



障がい種別クロス集計

	インターネット・ファックスなど、 個々の障がいに適応した形による 情報提供	障がいのある人の立場に立った 相談支援体制の整備	手話・要約筆記など コミュニケーション・情報支援の充実	その他	特にな	無回答
全体(n=1393)	25.8%	52.2%	10.1%	2.5%	19.6%	19.7%
身体障がい者(n=1188)	24.6%	51.1%	10.2%	2.6%	19.3%	20.8%
知的障がい者(n=145)	25.5%	49.7%	9.7%	2.8%	20.7%	19.3%
精神障がい者(n=206)	28.2%	50.0%	9.7%	1.5%	22.3%	19.9%

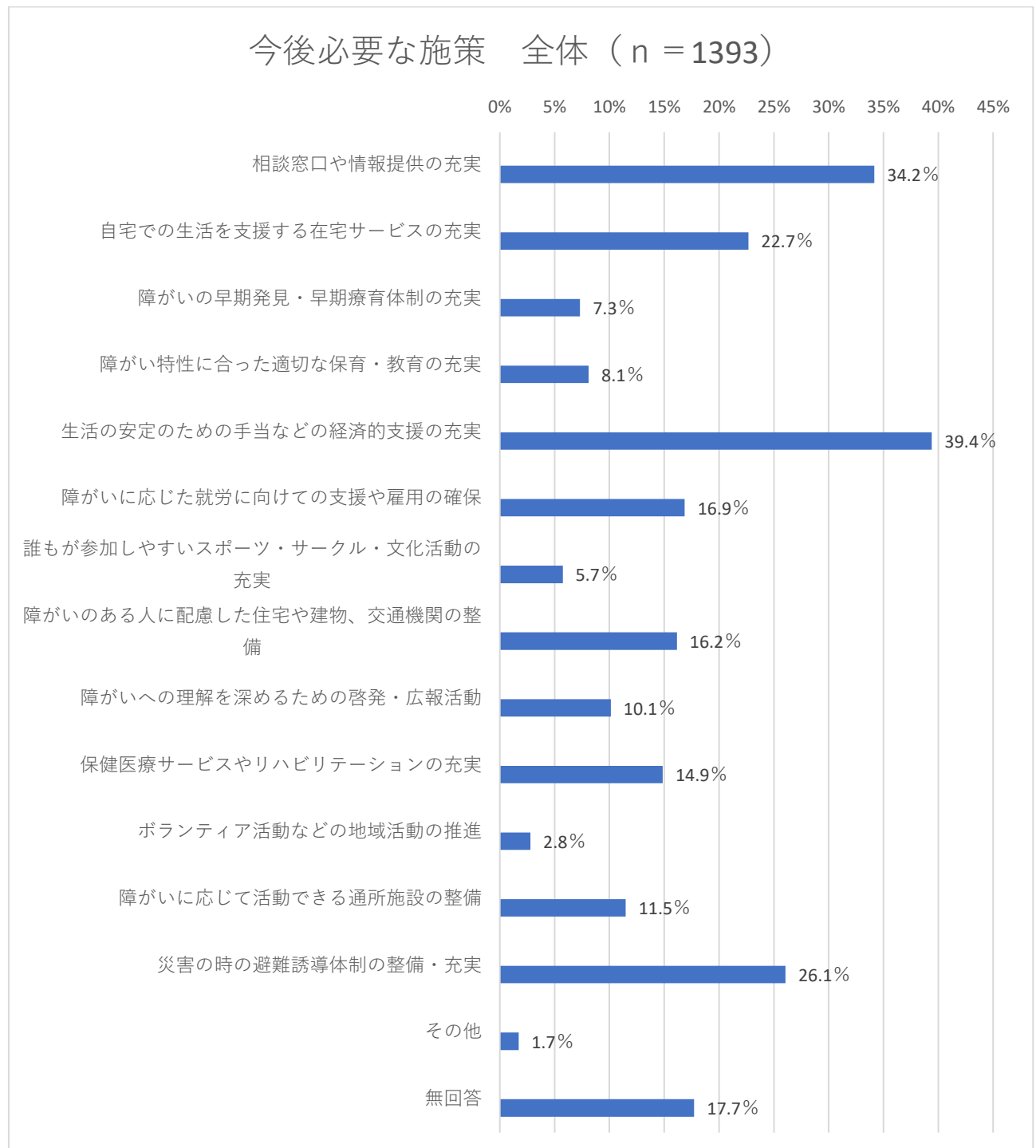
【その他】欄の記載

- ・問45で充分です（身体・100代・女性）
- ・可能な限り直接伝える（身体・60代・男性）
- ・気軽にLINE交換などが出来る環境（身体・40代・男性）
- ・わからない（身体・80代・女性）
- ・アナログ暮らしの者は、インターネットやスマートフォンは扱えません。近隣コミュニケーションこそ特に大切かと思います。（身体・80代・女性）
- ・私は足がわるいですが、人に何とかして、たすけてなど思ってもいない。いったいしょうがない何に寄ってんのといわれて終わりだから（身体・60代・女性）
- ・施設に対する正しい情報提供（身体・70代・女性）
- ・わからない（身体・80代・女性）
- ・今のところ自分の足で歩ける（身体・80代・男性）
- ・耳が不自由なので、伝達内容が聞き取れない不安（身体・70代・女性）
- ・スマホをほしい（身体・70代・男性）
- ・耳も目も不自由でコミュニケーションが難しい（身体・90代・女性）
- ・ケアマネジャーや市の職員さんとの連携（保健師さん生活福祉係）（身体・10歳未満・女性）
- ・情報源である家族への支援（身体・30代・男性）
- ・災害訓練を拡地区のスピーカーより発しているが、家の中まで聞こえない。早口でわからない。各家庭に一個ずつスピーカーを設置してもらうよう真剣に伝える情報を考えてほしい。言葉が早くて聞き取れない。（身体・70代・男性）
- ・全てわかりやすく説明してください（身体・80代・男性）
- ・障がい者ということでなくて、まだまだ大変な人がいる。体力作り、食事の見直しで元気であるべく世話にならないようにしたいと努力しようと思いました。（身体・70代・女性）
- ・問44の1.2.3 幸せな事にこの辺では、体験したことがありませんので、この前の水害の時は、組長さんが場所まで連れていってくれるとの事、安心してました。（身体・70代・女性）
- ・わからない（身体・50代・男性）
- ・誰かが直接、口頭で教えてくれるようにしてほしい（身体・90代・男性）
- ・よくわからない（知的・20代・男性）
- ・難聴と視力（ほとんど見えない）ため人の手を借りなくてはなりません。側に誰かついていてほしい。（身体・80代・男性）
- ・その人の確固たるネットワークを作ること。（精神・50代・女性）
- ・電話相談（身体・60代・女性）
- ・障がい者自身の取り組もうとする気持ち（身体・60代・女性）
- ・家の人（身体・80代・女性）
- ・高齢の人は無理です（身体・80代・男性）
- ・手紙やメール、電話でも良いけれども直接会って話すこと（精神・40代・男性）
- ・同じ障がいを持った人との話合い。視覚障がい者（身体・70代・女性）

1 4 今後の福祉施策について

◆問 4 7 寒河江市の福祉施策について、あなたが重要と思う取り組みは何ですか。（主なもの3つに○）

・全体では「生活の安定のため手当などの経済的支援の充実」が39.4%と最も多く、次いで「相談窓口や情報提供の充実」が34.2%となっています。
・障がい種別でも「生活の安定のため手当などの経済的支援の充実」が最も多くなっています。



障がい種別クロス集計

	相談窓口や情報提供の充実	自宅での生活を支援する 在宅サービスの充実	障がいの早期発見・早期療育 体制の充実	障がい特性に合った適切な 保育・教育の充実	生活の安定のための手当など の経済的支援の充実	障がいに応じた就労に向けての 支援や雇用の確保	誰もが参加しやすいスポーツ・ サークル・文化活動の充実	障がいのある人に配慮した 住宅や建物、交通機関の整備
全体 (n=1393)	34.2%	22.7%	7.3%	8.1%	39.4%	16.9%	5.7%	16.2%
身体障がい者 (n=1188)	34.5%	24.3%	6.3%	6.4%	38.7%	14.1%	5.8%	16.3%
知的障がい者 (n=145)	26.9%	18.6%	10.3%	13.8%	35.9%	21.4%	6.9%	15.2%
精神障がい者 (n=206)	33.0%	17.0%	8.7%	9.7%	42.7%	21.8%	5.3%	17.0%

	障がいへの理解を深める ための啓発・広報活動	保健医療サービスや リハビリテーションの充実	ボランティア活動などの 地域活動の推進	障がいに応じて活動できる 通所施設の整備	災害の時の避難誘導体制の 整備・充実	その他	無回答
全体 (n=1393)	10.1%	14.9%	2.8%	11.5%	26.1%	1.7%	17.7%
身体障がい者 (n=1188)	9.6%	16.2%	3.0%	9.7%	28.7%	1.5%	18.1%
知的障がい者 (n=145)	11.0%	6.2%	2.1%	24.1%	15.2%	3.4%	20.7%
精神障がい者 (n=206)	12.1%	8.7%	0.5%	13.6%	16.5%	1.0%	22.8%

【その他】欄の記載

- ・特になし（身体・70代・男性）
- ・なにもわからない（身体・60代・男性）
- ・障がい者のもっと熱い愛情を・・・（身体・80代・女性）
- ・現在の生活で幸福です。（身体・70代・女性）
- ・生活費（精神・40代・女性）
- ・その時になってみないとわからない（身体・80代・男性）
- ・全部（身体・80代・女性）
- ・市民税の免除（身体・20代・男性）
- ・現在自分で出来るの、何かおこったらお願いします。（身体・70代・女性）
- ・今のところ不自由はないです。（身体・70代・女性）
- ・グループホームを作ってほしい（知的・10代・男性）
- ・急な時でも安心して預けられる場所と宿泊場所の充実（知的・10代・男性）
- ・よくわからない（知的・20代・男性）
- ・サービスを受けるにあたっての手続きの簡略化（身体・50代・女性）
- ・年令、障がいによりさまざまだと思う。（身体・80代・男性）

Ⅲ 自由意見

ご意見・ご提案などがありましたらご自由にお書きください

注1：以下の内容は、明らかな誤字・脱字等と思われる個所を修正したこと以外は、回答内容をそのまま再現してあります。

注2：各意見の後ろの（ ）内は、順に（障がい種別・年齢・性別）を表しています。

●いつも市の職員の方々には、大変お世話になっております。感謝の気持ちの言葉しかありません。ありがとうございます。(身体・30代・女性)

●100歳を過ぎた人なので介護する方もそれなりの年齢になっている(8月まで在宅介護でした)家で過ごさせたいのですがトイレ、物の飲み込めない等があり施設にお願いいたしました。市から紙おむつ等々支援をいただき大変助かります。(身体・100代・女性)

●ハートフルセンターへ障がい者手帳をいただきに行った際、担当して下さった職員さんが「障がい者手帳の等級」と「障がい者年金の等級」が同じものだと認識していらっしゃるようでした。私は障がい者手帳を申請する前に、ハートフルセンターに相談に行き、その時に説明して下さった職員さんが「障がい者手帳の等級と障害年金の等級は全くちがうものなので手帳をもらったら必ず年金事務所に相談に行ってください。」と言ってもらえたので良かったのですが、間違った情報を教えられてしまうのは、障害者にとって不利益になってしまうこともあります。ぜひ、ハートフルセンターの職員の方々には、正しい知識を知っていてほしいと思います。(身体・50代・女性)

●申請期間が過ぎていて軽自動車税の減免が受けられませんでした。障害者になったばかりで、そういう期限があることも知らず、ただ窓口で返されただけです。ちょっと納得がいきません。障害者に関する情報をHPだけでなく郵送等により発信していただけるとありがたいです。(身体・60代・男性)

●私はペースメーカーのおかげで自分のことは、お陰様で出来る状態です。今後は年令も年令ですからどうなるか？(身体・80代・男性)

●ガソリン券の発行を級に関わらず、拡充してほしい。(身体・60代・男性)

●特になし(身体・70代・女性)

●出会いの場がない。(身体・50代・男性)

●装具を買う為の自己負担額が大きいので支給額を増やしてほしい事です。(身体・60代・男性)

●施設に入所中の者が記入困難なところが多かった。(身体・100代・女性)

●長くつづく仕事がほしい(知的・30代・女性)

●資料のご活用、よろしくお願いします。(身体・10歳未満・女性)

●40年近く入院していて一緒に住んでいない為、本人の事は良くわかりません。(対象者は介護者のおばにあたる為)病状も悪化している様で、今後どうなっていくのか不安です。毎年更新する物が多くて大変です。近年の老々介護や親戚の人が介護していく世の中になっています。不安です。(精神・70代・女性)

●手帳持参していることで経済的に支援していただいている実感があり、感謝しています。(身体・70代・男性)

●災害で避難場所に行くのに学校の体育館などがありますが、障害者用に1部屋作ってほしい。大勢の中に入れない障害者や大声をだしたりして迷惑をかける障害者(私の子どもですが)がまわりの人に気をつかわないでいられる場所があったらいいです。(知的・30代・男性)

●今年94歳の父が施設に入れてもらい感謝してます。周囲では利用費が本人の年金で入れない為、悩んでいる人が多いです。老々介護は大変です。90才になったら優先的に入れたら感謝です。(身体・70代・女性)

●まだまだ障害者の人達が就職するのに理解が足りないと思う。就職しても理解がなく一般の障害者枠にせっきく勤めたのにやめていった仲間のいる。私もいつかは障害者枠の一般と思うけれど、これでは

こわくて勤められない。何言われるか分からないし、病気がひどくなったら嫌だから。私は足に装具を着けている。杖もついている。目を大きくしてジロジロ見られる。その事も心の負担になっている。もっともっと身体、精神、知的の理解がすすんで、住みやすい環境になってくれるのを願うばかりだ。好きで病気になっている人なんて誰もいないのに・・・。(身体・40代・女性)

●障がい者、周りと変わった人間はお荷物、役立たずという空気があるんじゃないですか？何も変わってませんからね。(精神・20代・女性)

●災害時、周りの人々を気にせず、避難出来る場所を確保してほしい。(身体、知的・40代・男性)

●特に今考えつく事は今まで○を付けた内容の他はありません。(身体・70代・男性)

●まともに働けるとお金や車、医者や家など安くかえいじ出来るようにしてほしい。なにも保証がなく、低収入では生活ができません。病院に行っても何もわからない体の痛みもあるので生活も仕事もできない。寒河江市と山形県は、私のような人は死ねというんですか！わかりました。(精神・30代・男性)

●私はトイレに行くに大変でいつも紙オムツを使用して居ます。国民年金も少なく家族の負担になって居ます。何年前に市より毎月届いておりましたが、それも止められました。これからどうしたらよいのでしょうか？(身体・80代・女性)

●障害者への施策が多く、感謝しています。最後迄、自宅で暮らしていけるようにと念じています。(身体・80代・女性)

●障がい者といっても色々あり「あなた」と答えを求めるなら、その親の事、考え方を問う事がいいのでは。相談、必要な事といっても親さえわからない言葉をだれが聞いてくれるのか・・・(身体、知的・20代・男性)

●78才とは言え、野菜を作り、産直に持っていき売れた時の喜びはひとしおです。体はくたびれていても、お客さんが待っていると、朝寝てはおられません。もう少しがんばりたいと思っています。(身体・70代・女性)

●今回、本人の代わりに母が書きました。本人が1人になった時、家の税金や生活の支援が心配です。A型やB型の事業所では家に1人で住むことが難しいギリギリの生活でないように支援を！！(知的・10代・女性)

●身体障害者手帳を昭和58年3月にもらい内容が大動脈弁閉鎖不全症による心臓機能障害三級の内部障害の為、息苦しくなっても外からは誰にもわからず、自己管理して階段は登らず自然体に活動して居ます。厚生年金をもらってる為、障害年金をもらえず医者代が体の各部へかかり苦しくなっている。(身体・70代・男性)

●質問の難しいものが多かったです(孫代筆)(身体・80代・女性)

●お仕事ご苦労様です。小生、今は身体的にも年令的にもピンときませんが、(なんとかいろいろ努力して日常生活が出来るようにがんばっております。)まもなくの将来においていろいろと必要にせまられてくるのでは。とひしひしと感じております。でもそれを心配してもしようがない、とも思います。そうなったらなったでその時、その時、くよくよせず対処していく。大事な事は今出来る事を精一杯、悔いのないようになんばる事。それが出来ない人にはどうぞあたたかい環境を。(身体・60代・男性)

●障害者への偏見、イジメをなくそう。障害者という言葉は今風に英語で略して若い人たちへ発信してみてもいいと思う。障害者年金を増やして支給してほしい。現在、身体1級、2級、年金1級、2級の人で子育て中の人には、年金+助成金（名称忘れしました）を支給されますが、3級の人には年金のみだけなので、不公平だと思う。ボーダーラインをひかずに支給してほしい。障害者すべての人が公平に生活できるように努力して下さい。人として生きていけるように幸福な人生をすべての人が出来るように願い取り組んで下さい。（身体・40代・男性）

●もう人生についてあきらめております。（精神・30代・男性）

●このアンケートが、良い市になるように、キッチンと使われるように思います。（精神・40代・男性）

●特になし（精神・50代・男性）

●"①若い頃より、めまいの持病があり、漢方薬を飲んでいるのですが、少しの無理をした時等、朝おきられなくなります。独居老人のため、妹やいここに助けられています、今後のことが心配です。

②元町は毎月、外掃除があります。若い時は、がんばってしましたが、今はできません。特に二ノ堰からの家の北側は大変です。又東側の歩道のわきの土の掃除も大変です。手も痛くなり市の方でしていただくことはできませんか。

③冬の大通りの除雪車が通ったあとの雪をおいて行くので車がでられなくなります。

④は毎冬、〇〇の社長さんがしてくれましたが、少しご病気の時もあり、大変です。除雪車で前の方をはいてくれるとありがたいのですが。"（身体・80代・女性）

●市民浴場の無料なのが、大変助かっています。これからもよろしくお願いします。ありがとうございます。（身体・60代・女性）

●精神障害の65歳までの短期入所、日中一時支援が寒河江は少ないので、ないので、不便です。紙おむつまではいかないが、常時失禁状態の人のパットの支給があったら良いと思う。（知的・60代・女性）

●市ではこれほどまでに事細かく福祉全般にわたり施策を行っている事を改めて知りました。有難う御座いました。私達夫婦も87才と84才の超高齢者です。日毎に皆様方のお力をおかりすと時が多くなるでしょう。御世話になります。（身体・80代・女性）

●災害者にはもっと心からの愛情をもって生活してもらいたい。毎日の生活にも大変でしょうがもっともっと子供達に愛情をもってほしい（身体・80代・女性）

●私はつえをついて歩くのですが、少しの高い所を歩く時、つんのめって、転んでしまいます。家の中でも足が悪いのですが、少しの高い所でも足が上がりず転んでしまうのです。階段の上下さがりも少しずつ、上れますが上がった時は、息が上がりふらふらになりそうになります。段差の無いような所が多いといいのと思います。(身体・60代・女性)

●要望事項を早く取りまとめ実現して欲しい。(身体・70代・男性)

●"・発達障害で手帳を取得させていただいています。(3級)就労の際に使おうと思い取得しました。

・難聴もあるので補聴器を使っていますが、高価で大変です。聴覚障害の手帳取得の基準はとても高いときいておりますが中度難聴でも日常生活での不自由さはたくさんあります。手帳がなくとも何かしら助けが必須です。"(精神・40代・女性)

●私は心臓機能障害(4級)、左目の視力喪失(5級)の2つを合わせ、4級の認定でした。たまたま今年が更新の年だったので目の障害を加えて3級にはなるのではと思いましたが結果は4級との事です。実際生活に不便を感じるのは左目が見えない事です。片目では仕事もできないばかりでなく、自転車に乗る事も出来ません。(仕事も出来ない)ちょっとつらい!!こらは認定のいじめ?(身体・70代・男性)

●色々な面でこれまで世間から偏見の目で見られ健常者と同等の扱いを受けてもらえず悔しい思いをして生きて来た思いがありますが、現在は大幅に改善され、今の自分には該当しませんが、こういう世の中になった事うれしく思うと共に私も今の世の中で行きたかったです。(身体・70代・女性)

●本人に聞いても話の内容が伝わらないので、全部母が書きました。障がい者本人に聞くのも良いですが、結局支援をしている家族の方がどんな風に感じているか役所の方達に感じてもらいたいです。目に見えてわかる障がい、目に見えない知的と精神遅滞を持っている本人と家族の考えは、それぞれですが、最終的には社会に出てからのほうが不安なのは同じのようです。寒河江市に、障がいのある方達の職場を増やしてほしいです。(知的・10代・男性)

●何も意見などありませんが、ハートフルセンターの職員さん達が優しく接してくれる事で心がなごみます。いつも有難うございます。(身体・60代・女性)

●障がいのある人もない人も皆んななかよく生活できる世界。(身体・80代・男性)

●いつも親切な対応ありがとうございます。私は左半身上下共、障害がありますが自分で努力し何とか自分で歩ける様になった。やる気の出る様な支援がもっと必要と思います。(身体・80代・男性)

●年齢になってくると、物忘れがひどく書くことができない。やっとなです。頑張りますがどうしたらよいでしょうか。(身体・70代・女性)

●本当によくして頂いているが、実際、制度上はととのっている、サービスを利用しようとするとき、職員、人員の不足のために利用できないことがある。(ショートステイ等) また、困った時、というのは急におこるもので、そういった場合にも、やはり、窓口がない(時間が夜間など)場合が多いので、そこを充実させてほしい。(精神・10代・女性)

●聴覚障がい者ですが、今年のコロナウィルスの影響でマスクの着用の会話に大変苦労しています。でも、5月、補聴器機ロジャーの給付を申請し、素早く対応していただき、コミュニケーションがよりスムーズにできていること、福祉課の職員の皆様には深く感謝しています。本当にありがとうございました。これからも困ったことがあったときには心に寄りそった対応をしてくださることを望んでいます。今後ともよろしくお願いします。(身体・40代・女性)

●学生、若い人はだいぶ理解し、手伝ってくれる様になって来ているが、年配の人が変なん顔をしたり見ても見ないふりをする人がいる。いまの若者が大人になるまで、なかなか変わらないんじゃないでしょうか。(身体・70代・男性)

●"①タクシー券の交付ありがとうございます。通院のためもう少しあったらなーと思います。感謝。(指が悪く字がうまく書けません。すみません。)

②毎年今頃カーネーションのプレゼントありがとうございます。"(身体・90代・女性)

●特に思いつきません(身体・70代・女性)

●身体に障害、認知もあり、支援者も病弱で、今後自宅での生活を支援するサービスを充実してもらいたい。(身体・80代・男性)

●コロナで面会できないのが困ります(身体・50代・男性)

●精神障害のため親がいるうちはよいがいなくなっからのことが心配(知的・50代・女性)

●障害者の社会参加の場をつくってほしい。手帳の有無にかかわらず相談できる場所がほしい。年令によって介護保険のみのサービスを利用できるようにしてほしい。(身体・50代・女性)

●障害4級言語障害、見た目は普通に見えても人の言葉を理解出来ない簡単な文章を読む事があるかもしれないが理解出来ない事で仕事出来ない。合う仕事が見つからない。経済的生活が苦しい助けて欲しいです。今は保険を崩して生活していますがもう少しでなくなります。どうしたらいいですか。どうか助けて下さい。(身体・60代・女性)

●主人が入院しているため、私ができる所に○をつけました。(身体・80代・男性)

●私は独身なのですが寒河江市で障害者にも結婚相手をさがすコーディネーターさんをつくってほしい。(精神・30代・男性)

●現在私が市の補助を受けているのはタクシー利用券だけですが、色々条件があって受けられない補助等もあると思います。市報で情報を出されていると思いますが、それらの一覧表を毎年度当初配ってもらえればと思います。(身体・80代・男性)

●昔より住みやすくなりました。これからも障がいある、なし、関係なく仲良くなれますようお願いします。自分も努力します。(身体・20代・女性)

●障がい者に対しての支援大変嬉しく感謝しています。(身体・60代・女性)

●福祉の町「サガエ」で親切に対応していただき感謝しております。(身体・80代・男性)

●共助、地域連携の充実、地域防災組織の活用と充実(身体・80代・男性)

●寒河江市松川の西側の市の放送が(スピーカー)が聞こえない。イザとうとう場合市の放送が聞こえない。どーして直してくれないのでしょうか。市の放送の聞こえないところはここだけでしょうか。作ってから何年になる。すぐ直してください。(身体・80代・男性)

●特になし(身体・90代・女性)

●別にありません。何時もお世話になりありがとうございます。今後共、よろしくお願いいたします(身体・90代・男性)

●私は平成7年に腰の骨を折るけが、又神経までいためました。今は足が痛くて(つえ)をついて居ます。70才で糖尿病、眼科に市立病院に通って居ます。(タクシー)通っています。市内循環バスがあります。自家の道通りますが集る所までは500mあります。家の前、止まったらうれしいです。(身体・80代・女性)

●今は施設に入所していて色々やってもらっていますが、自宅に戻りたいです。特に今はコロナの為に家族ともあえない日が続きさびしい状況が続いています。生活にはこまっていますませんが自由に家族と会える日が待ち遠しいです。(身体・70代・女性)

●マスクをいただき、ありがとうございました。大変助かりました。(身体・50代・女性)

●不安な気持ちでうかがうのですが、いつも窓口で丁寧に対応して下さいありがとうございます。(知的・30代・男性)

●希望の通りに解決してほしい。(精神・40代・女性)

●体重がありすぎて困っています。福祉課で運動を教えてもらいたいです。(身体・70代・女性)

●わからない(身体・80代・男性)

●災害時に知的障がい者が利用できる避難所を整備(早急)してほしい。(多言多動等で一般のところに行けない)(知的・30代・男性)

●タクシー券をいただいても、すぐなくなります。通院の時などで行く事が少なくて、もっと多くいただけないでしょうか。(身体・70代・女性)

●心臓障害の外に、変形性膝関節症、脊中間夾さく症→歩行困難(歩けるが、長い距離が困難)(身体・70代・男性)

●障がい者支援に力を入れられ感謝します。先日より、膝関節に痛みを感じるようになり、歩けなくなったらどうしようと心配しています。(身体・80代・男性)

●今は何とか普通?と思われる生活をしています。1人暮らしになった時が心配です。(身体・80代・女性)

●30代の頃の無理が重なり、退職してからも常に両足の群脈溶の為に、色々なところの医院に通いましたが、結局山形の済生病院で手術をしてもらってききましたが、完全に治ったとは思われません。未だに少し痛みが残ります。現在、家の人たちは仕事、学校と皆出かけていて、日中は私だけになるのですが、家の近くの大原医院には月1回ですが、一人で歩いて行けなくなり、家の中では、やっと歩いて一日を過ごしております。出来るだけ、娘には手間をかけないようにと生活していますが、なかなか話も出来なくて、常に気を使っている毎日です。(身体・90代・女性)

●白岩地区でもデマンドタクシーをしてほしい。車に乗れなくなった時不安です。(精神・30代・女性)

●保護者(同居)も高齢となり、先行きが心配です。障害になったグループホーム等があれば思っております。(知的・30代・男性)

●市立図書館の前の駐車場の整備をお願いしたい。植え込みがあるのを半分位スペースができるのではないかな。特に障がい者へ高齢者専用にすることをお願いしたい。(身体・60代・男性)

●中部小学校のプール側の十字路、通学路なのに、止まれ側での、左右の確認がとれにくい。(止まらないで出て来る子供も) プールの波板壁を透明のプラスチック板の囲いに。冬場で除雪の際、道路の両サイドに各家庭も同じ量の除雪をするよう、指導を徹底してほしい。(身体・80代・女性)

●夫、あまりにも項目が多い。もう少し少なくお願いします。本人はすぐ休みました。(身体・80代・女性)

●病気(長期入院)難病、障がいが出た時、国の制度や生活する為の、経済的制度、障がい年金の申請の仕方、この病気は特定疾患になるのか申請の方法、年金に加入していないと障害年金が申請が出来ないなどの啓蒙活動する。特に若い人(身体・70代・男性)

●寒河江エリアの医療機関に行くときは少し便利な交通網になりましたが、隣町の医療機関にかかる時の交通手段は全くないようで不便です。安価でいつでも頼める自動車等システムが作れないのでしょうか?体が不自由で何回も乗り物を乗り換えるのは非常に大変です。(身体・70代・女性)

●アパートにお風呂がないから。温泉に行っている。バスで4日置きに行っている(身体・80代・女性)

●ロイヤル病院の様な施設を寒河江に造ってほしい(身体・90代・女性)

●障害の等級によって受けられないサービスが多い。女、一人世帯、金銭的にも困難。下肢障害にも関わらず、等級が達していないため、サービスが受けられなかった。経済状況に応じてサービスが受けられるようにしてほしい。(身体・60代・女性)

●畑との行き来なので、わからないことだらけです。(身体・80代・男性)

●この前的大雨の時、早い段階で避難所を開設し、広報車も回って知らせてもらえてよかった。無線?放送もあるが、広報車が回ってくると危機感が増して、備えようと思える。ただ、雨音が激しい中なので、車のスピードとお知らせする方の発声?トーンにもっと気を付けてくれると聞き取りやすい。3回目くらいで聞き取る事が出来た。寒河江の広報車が回っているという事は、1回目でわかったが、具体的なところは3回くらい聞いてわかったと思う。でも、今回の対応はよかったと思います。(身体・60代・女性)

●障がい者に格差があってもいいのでしょうか。障がい者を助けるのも苦しめるのも福祉課ですが（身体・60代・男性）

●障がい者の働く場所がない。（就労継続支援B型、生活介護などの事業所）（障がい種別不明・10代・男性）

●ゆーちぇりーの温泉も障害手帳があれば入れるようにしてほしい。（身体・50代・男性）

●スーパーやいろんなところのトイレの種類を表示してほしい。（たまにまだ和式のトイレがあったりする）（身体・60代・女性）

●視覚障害、聴覚障害者です。ボランティアの方に月1回訪問してほしい。（身体・80代・男性）

●全部難しい問題で、お答えできないところもありました。書くこと出来ないところあり、申し訳ございません。頭も痛くなってきたので、これで勘弁してください。お願いします。（身体・60代・女性）

●全部福祉施設にお世話になっております。施設料毎月10万以上になるので、少し助成があるといいなと思っている（無理なことです）（身体・60代・男性）

●ハートフルセンターの対応がすごく悪い。一般の会社より劣るなんでなんでしょうね。公務員気どりだからですね！全く優しくないです。税金払いたくありません。回答も嫌でした。（身体・50代・男性）

●医療費の全額負担をしてほしいです。障がい者の雇用情報を市報なので載せてほしい（身体・30代・女性）

●身体障がい者が入居できるグループホームの施設をもっと造ってほしいです。もっと障がい者に対しての理解者が増えるといいなと思います。（身体・20代・女性）

●親が年をとって仕事が出来なくなり、収入がなくなります。その時、経済的支援があれば良いと思います。（障がい種別不明・30代・男性）

●私の夫が6年前突発性難聴で耳が聞こえなくなりました。1回2回で聞こえないのです。そうすると大きな声で怒鳴ります。そうすると私がドキドキするのです。家族の人も夫の声を聞くとブルブルするのです。どういう風にすると治るのでしょうか。教えてください。（身体・70代・女性）

●いつも大変お世話になっております。いつもとても親切に対応いただきありがとうございます。
医療的ケア児（呼吸器、酸素など）を育てていますが、一番不安な事が災害時の事です。以下の点
をご検討いただければ幸いです。・医療機器使用の為、電源確保できる福祉避難所の設置（ハート
フルセンターか市立病院などは避難場所に使用できませんでしょうか、、、）・避難行動要支援者の登
録について、民生委員が行うと聞きましたが、医療的な話などもしなければならない事から、市の
保健師さんなどの市の職員さんにご対応お願いしたいです。・停電時の電源確保の為、身体障がい
者手帳の日常生活用具給付制度の対象に発電機やポータブル電源（人工呼吸器、酸素使用者へ）追
加をお願いしたいです。（他県では対象にしているところが増えています）・災害時だけではないの
ですが、生活福祉係のご担当者様、市の担当保健師さん、相談支援事業所の担当ケアマネージャー
さん（訪問看護ステーションの担当看護師さん）など、関わってくださっている方の連携をお願い
したいです。（身体・10歳未満・女性）

●大変お世話になっております。私はペースメーカーをつけているため、生活にはあまり不便を感
じません（身体・80代・男性）

●福祉タクシー利用証の枚数を増加してほしいです。毎週の通院（歯医者等）で使用するとすぐに
使い切ってしまいます。・障害福祉サービス受給者証の更新の際に新たなものが届くまでのスピー
ドをはやくしてほしい。（身体・50代・女性）

●1人暮らしのため、何事にも参加出来ません。（身体・80代・女性）

●せめて「理解」と「同情」を間違えないでほしいと思う。同情はただの軽蔑なので（身体・3
0代・女性）

●現在これといって心配はありませんが、私どもの年齢が70代ですので、いつまでも世話できる
か心配です。（障がい種別不明・40代・男性）

●生活救済支援に対応感謝致します。要介護者と受けてない者との区別がわからない（身体・70
代・男性）

●寒河江温泉、いつも利用させてもらってます。疲れがとれて癒しです。（身体・60代・女性）

●・落ち着いて買い物ができないので、ドライブスルーで買い物できるお店がほしい。・GPS機
能のついたものを紹介してほしい。安くて安全に使えるもの。・「おむつ」のようにティッシュを大
量を必要とする者への支援があると助かる。（知的・20代・女性）

●障がい者にはなっていますが、介護保険つかっていないので、わかりません。これまでも何回か
入院しましたが、リハビリ頑張ってきて、今のところどうにかです。それで皆さんからびっくりさ
れています。何かあったらお願いします。（身体・70代・男性）

●夫の仕事がいつなくなるかわからない（精神・70代・女性）

●障がい者手帳を持っていますが、今のところ自分の事は自分で出来ておりますので、アンケートには答えましたが、障がい者の本当の気持ちははっきりわかりません。（身体・80代・女性）

●群馬県吾妻郡中之条町（総合リハビリテーション）社団法人群馬県医師会温泉研究所附属沢渡病院。この病院は山形の蔵王温泉のような場所にあり、ベッド数300床。年中無休でリハビリを毎日行います。また、一人に相当の人が4人（リハビリと歩行、腕のリハビリ、服の着方、読み書き等）つき1つのリハビリは25分間でスケジュール表により、移動し毎日4つのリハビリを受けます。この様な施設は東北6県にはないです。また、温泉を利用したプールでの歩行リハビリ。またお風呂での入浴は水着（女性）をつけて入り、職員の人手は手を水着の中に入れて洗っています。これはプライバシーを守るという事でした。このような病院があれば良いのだが。（身体・70代・女性）

●貴重な知恵や技術をもった高齢者に障害のある方々に伝承する機会や場を提供してほしい（身体・50代・男性）

●毎週水曜日に長生園に行っています。楽しく遊ばせてもらってます。ここだけが社交の場です。（身体・80代・女性）

●障がい者の困り事、相談所がほしい。問いが多くて疲れた。2日かかった。（身体・80代・男性）

●特にありません（身体・60代・男性）

●人々の性格はそれぞれで、行動を共にすることの難しさ（障害にもよる）乳幼児期からの保育は本当に大切な心が通え合える教育は必要かと思う。偏見の目を気にする世ではないような気がします。一歩家から出るとお金がかかるので医療にも費やさないと動く事を控えたい。喜びを感じながらこれから自分だけの人生のような気がして長生きしたい。（身体・80代・女性）

●将来家族が亡くなった場合、一人暮らしになってしまうのですが、家や土地の管理やお金のことなど考えるとすごく不安なのですが、そうなった場合の支援を今のうちから考えていってほしいです。自分の土地を手放すわけにもいかないし、一人で管理するのも難しいと思うのでよろしくお願いします。（精神・30代・男性）

●・脊椎管狭窄症で右が痛いので痛み止め薬を飲んでも良くならない。・私は耳が遠いので、高度の補聴器安いのがあるけど合わない。買おうとしたら、両耳で50～100万円試しています。お金大変です。・夫が認知症でデイサービスに通っています。(身体・70代・女性)

●この度アンケートをいただきお世話様です。私は障がい者になってまだ月日は浅く、質問に答えられないところが多くあり、申し訳ありません。障がい者等で、何度かハートフルセンターにお伺い致しました。スタッフの方々の対応はとても親切でした。本当にありがとうございました。(身体・70代・女性)

●全て金がかかるので、何も出来ない。寂しい。早く楽になりたい。2人で。夫80歳、妻84歳(身体・80代・女性)

●寒河江市役所の障がい者枠で働きたい(精神・30代・女性)

●・介護認定は只今要介護2ですが、コロナが流行ったので、次の介護認定が延期になった。今の様子をみると脳梗塞で失語症になったとはいえ、要介護3に必適するのではないと思われる。それ程、理解力が劣っているので、家庭での生活の中でもすべてにおいて介助が必要とするようです。この前の最上川氾濫の避難の時の事を思うと家族がそばにいないと何も出来ないのも、そういう場合の行政の手の差し伸べ方など、もっと考えてほしいと思いました。(身体・80代・男性)

●デイサービスに通うまで、本人の理解が難しく感じた。老人が一人で家に一日いる事は認知症を早めると感じる。地域にて集まる場所、集めてくれる市のバスの確実さが希望。一人で発信出来ない人も多いのでは、、、。今後高齢者が増える時代、今こそ何かシステムを変え、老人も元気を持ち続ける為の方法を地域の公民館の使用からおしゃべりタイム、お料理教室、地域の保育施設訪問など。(障がい種別不明・80代・男性)

●寒河江市の市役所、日本年金、税務局、銀行、、公務員関係などを手話通訳者が今いないです。これから増えてほしい、、安心するため！(身体・60代・男性)

●毎日ご苦労様です。福祉に関係がないのですが、市立病院の事です。体が具合悪くなって、電話した所、受診が終わったから別の医院に行ってくださいと言われました。その時昼の12時でした。もう何十年も通院しているのに、先生方はまだ診察している時間です。それなのにたらい回しにされました。私これで3度目です。よその医院に行ったら、気持ちよく診察してくれました。市民の為の病院ではないのでしょうか？(身体・70代・女性)

●市の障害者就労施設はどこもいっぱい実習すらなかなか空気がなく決まらない現状です。西村山地域に支援学校も出来たので、もう少し就労施設をつくってほしい。(職員の方も知識理解のある方で)
(知的・10代・男性)

●親と一緒に生活出来る間は何とか暮らせますが、その後の生活が不安です（精神・30代・男性）

●ふりがながふってあるので本人に記入してもらいました。しかし、本当に分かっているのか不安です。親からみればもっと書く事があるのではと思います。（知的・10代・男性）

●いつも相談丁寧に対応していただきありがとうございます。大変助かっております。（精神・40代・男性）

●私は膝の手術をしています。ですからトイレは洋式でないと出来ません。寒河江の施設ではまだまだ少ないように思います。（身体・70代・女性）

●障がい者全般に向けたアンケートなのですが、実態に合わない質問が多く、答えられないものが多い。90歳の高齢者、障がい者、介護認定の者に送ってくるところがまず、回答者として適切か検討して頂きたい。（身体・90代・女性）

●宜しく願います。（身体・50代・男性）

●市職員の担当窓口について・障がい者に対する窓口の対応として職員にも（採用の時点で）私達の気持ちを理解できる、障がいをもった人を置いてほしい。同じ目線で対等に話せる方がいるとより、多方面に渡り、相談しやすいのでは！！と思います。・地域によっては、自転車とか歩行者優先道路、歩道等がありますが、障がい者、高齢者優先道路や歩道があるといいのでは！これから増々高齢者が増える訳ですから。反面人口減少と共に車は減っていきますので、自動車道路の整備拡張などしないで、高齢者歩行天国のような道路を広げて欲しいです。電動自動車（障がい者用カート）なども通れる、道路の整備もお願いしたいです。高齢者障がい者が集まれる場所の提供。例えば土日祝は歩行者天国の実地。駅前通りを老人に開放するとか。（身体・80代・女性）

●障害があっても支援を受けながら、自立した生活が出来る。グループホームを作ってほしいです。自立できる方、たくさんいらっしやと思います。（知的・10代・女性）

●・自由に気軽に使える居場所を是非作ってほしい。・障がいを持っている事で色々な制限が出てくるのは本当に悔しい。・障がい者のGH（グループホーム）や宿泊施設を増やして欲しい。・車椅子で入れる居酒屋や飲み屋。・寒陵スクールのような場所を増やしてほしい。・障がい者をもつ親の癒しの時間をもっと確保してほしい。居場所や空間が欲しい。・特児手当をもらっているが、それ以上に金銭面の負担が大きい。見直してほしい。・相談事業所や市で協力していただき、親が困った時にすぐにきてもらったり、一時的に預かってもらったりできる、柔軟性のある取り組みを是非お願いしたい。・赤ちゃんのいる家庭に保健師が地区担当制で訪問するように障害者の家庭にも担当制を取り入れて家庭に訪問や相談等を気軽に出来る様、そして障がい者（児）が肩身の狭い思い

をしなくてもいい環境をつくってほしい。・高齢者対応も大事だと思うが、未来のある子供障がい者（児）をもっと大事にしてほしいと思う。高齢者介護の方が優遇されているように感じる。・自分の子供に障がいがあると分かった時の親の気持ちをもっと大切に考えてほしいと思います。子どもより長く生きる事はできないのです。心配は常に頭から離れません。私は子供の障害を知ってから、ずっと精神科に通い、服薬しています。どうかみんなが明るい未来を送れますように。・もっとはやくこういう聞き取り調査をして欲しかった。是非短いスパンでアンケートの記入を続け、耳を傾け実現してほしい。（知的・10代・男性）

●荷物の移動等、ちょっと手を貸してほしい時、声をかけても無視される。仕方ないので無理をしてしまう。結果痛みを我慢する。悪くなってしまう。繰り返す。思いやりを求めるのは甘えですか？日常ではボランティアなどの意思を持って積極的に動いてくれるひとは居ない。自然に手をかしてあげる形を望む（身体・60代・女性）

●給油費助成利用証を使用させてもらっています。あるガソリンスタンドで利用証を出すと、嫌な事を言われ、嫌な顔をされます。悪い事でもしているように。ショックでした。（身体・60代・女性）

●父は生まれつき聴覚障害者でまったく耳が聞こえません。今回のアンケート記入の際、まず自分で記入したのですが、その後、不安があったのか、家族に見てほしいと持ってきました。文章が長かったりたくさん書いてあると本人も理解することが難しいようで、ふりがながふってあっても、多少の手話と文字で説明してもよくわからないようなことがありました。なかなか難しいとは思いますが、単純化したイラストなどがあれば、もう少し理解でき、自分でももっと考えて解答することができたのではないかと思います。聴覚障害者がデイサービスやタクシー、また認知症など生活に困った時、どのような対応策やサービスを受ける事ができるのか心配です。（身体・70代・男性）

●障がい者専用求人もしくは、障がい者でも雇ってくれる企業が増えるような、公的支援がほしい。（身体・30代・男性）

●障がい者が積極的に表に出て活動出来る様、進めてほしい。（身体・70代・男性）

●全部親の私が答えました。質問も理解出来ないし、質問の様な事を考えてる子供ではありませんし、質問したとしても、、わかりません。特に知的障がい者の事は職員さんは、職員さんこそ！勉強してください。施設へ見学なり行き、肌で触れあい理解してください。わからなすぎる。重度の子とあなたは握手できますか？ハグできますか？こんな書面や机面で接する対策で何かわかるのでしょうか？障がい者を知ってますか？（身体、知的・20代・女性）

●・私達は国民年金なので、少ないから、家族のいない人は困る。・たまにはお茶のみながら訪問にきてほしい。・国民年金で入れる（居宅介護病院のような場所を作ってほしい。）・第一は金がない

いと生きがいは少。電気料、水、テレビ、便所のくみとり、全部金です。一人暮らししてつくづくわかりました。国民年金は。(身体・80代・女性)

●義理の息子と長女が勝手に、私の障がい者手帳を、紛失したにもかかわらず、再発行してもらい、それを身分証として使って、知らないうちに印鑑登録や、貯金通帳からお金をほぼ全て引き落とししたりした。身内ということで、警察も動くことができず、取り戻せなくなっています。他の事にも利用している可能性があります。難しい事でしょうが、身内でも再発行には、より慎重なご対応をお願いしたいです。(身体・90代・男性)

●現在特にないが、家族の不在時の健康状況の連絡等に不安を感じる時がある。(緊急時の連絡について) 連絡の仕方。(身体・80代・女性)

●ご苦労様です。日頃大変お世話になっております。今回は国勢調査とか、健康のアンケートと、そして障害の聞き取りアンケートと重なり考えこむ時間もなく、聞き取りも、声荒ただしくなりました。計画性のある市政を望みます。(障害を持つ配偶者より)(身体・80代・男性)

●・今一番困っているのは、居間の中の掃除です。洗濯は、干すときに手伝ってもらいます。・特に台所、思うように動けないので、あと片付けがおろそかになってしまいます。(身体・70代・女性)

●買い物に行くと身体障がい者のところに高齢者の車が止まっていたり、普通車が止まっている時もあり、店の前にあるスペースが1つしかない店も。店の前が一般の方々で体の人は車が行き来するところを横断しいかなければいけない店もあり、特にイベントに至っては、身体障がい者用の駐車車が遠い又は、無いイベントもあります。あまりに遠く、イベントに行くのを諦めた時も何回かあります。また、スペースに入れたとしても砂利だったりすると、足元がふらつき歩行難しいです。(身体・60代・女性)

●あまりにも記入項目が多すぎて、困惑しました。(身体・80代・男性)

●"問21の2について：市内以外でもいえる事ですが、私は見た目では分かりづらい障害者ですので障がい者用駐車場にとめると前にですが文句を言われた事があるので、ステッカーなど発行してもらおうと利用しやすいです。子供の保育園、小学校の学童保育で経験した事ですが、健全者の中に知的障害の子が入園しており、たたかれたり、噛まれたりする事がしょっちゅうあります。私も障害者なのでいえる事ですが、身体障害者なら健全者と同じく生活できますが、知的障害のある子は無理でがあると思います。詳しい事はわかりませんがそういう子が通える保育園、学童保育が近くにあれば良いなと思います。"(身体・40代・女性)

●介護は訪問看護デイサービス、ショートステイを利用して私が(妻) 自宅で寝たきりの主人を毎日介護しています。デイサービス週2回ショートは月1回(3泊)と経済の事もあるので、そんな

に利用出来ません。私もゆっくりしたいと思う事も有ります。今年はコロナで出来なんでしょうが、今までは食事、風呂とゆっくりさせてもらいました。(身体・70代・男性)

●障がい者を全部ひっくるめてアンケートしても集める側の自己満足だと思う。障がいに合わせたアンケートが必要。プライバシーにも配慮が欲しい。(精神・40代・女性)

●障がい者というのは、ご存じかとは思いますが、身体が不自由な身体障がい者だけではありません。私や娘のような精神障がい者もいます。精神障がい者は、見た目には解りにくい為、理解してもらえない事や、大し事が無い！！体が何ともないのだから生きて行けるだろうと簡単に、安易に思われている気がしてなりません。精神障がい者でも、大変な事は沢山あります。娘の様に他人に自分の言いたい事、伝えたい事を思うように、しゃべれなかったり、パニック障がいの発作がおきてつらい一人ではいられないので、親が側につきっきりでサポートしないと行けない。その為に働く事もできない。その為お金がない。ないので生活は苦しくなる一方です。私は娘に障がいがあると解った時点で親が自分の子供を守るのは当たり前だと思っていますから、私と主人は、命がつきるまで、娘を守ると心に決めておりますが、精神障がい者も大変なのだという事を理解して頂きたいです。(精神・50代・女性)

●交流会、相談(個人)会、有ると良いです。(身体・50代・男性)

●介護認定なしの介護保険の使用はないのか(生活一般の支援)使えないか(身体・70代・男性)

●ぼくのアンケート聞いてくれて、ありがとうございました。これからも、進路のことを頑張りますので、宜しくお願い致します。(知的・10代・男性)

●私は40年糖尿病と付き合い、4年前心臓病(ペースメーカー入れ)病気と付き合ってます。会社の理解で20年働く事が出来ました。若くして病気ならば働けません。その人達、福祉の相談出来る様に相談窓口、情報提供、充実してほしいです。(身体・80代・女性)

●身体障害4級ですが、タクシー利用券よりもガソリン券がほしい(身体・60代・男性)。

●私はピース河北A型で働いています。出来るだけ長年働けるようにして下さい。生活には収入がなければ苦しい生活になってしまう。(身体・60代・男性)

●問21-1について：市の巡回バスはありますが、停留所が少ないし、本当の障がい者のものではない(身体・70代・女性)

●物忘れがあり、裏の方が（おもらし）する時が多くなっています。そのため紙おむつをしています。お話はしていますが、まだもらえないとの事です。少しでも頂ければと思っています。（身体・80代・男性）

●・入院である方と話をする機会があり、心臓に疾患をきたし、身障者として会社に知れた場合、いままでの会社勤めは出来なくなる！！と聞き、驚いたことがありましたが、会社に添わない人間は阻害されるという事なんではないでしょうか。そんな会社の一面が垣間見えたのを覚えました。（身体・70代・男性）

●お世話様です。今の所、主人と2人元気でやっています。主人も年ですので、何か有りましたらよろしく。（身体・80代・女性）

●①ケアマネージャーから聞いて、ハートフルの窓口へ行く状況です。身障者手帳のことも申込み（最初は知らずにおりました）この度は市からの連絡を受けましたが、（本人の状況記入が1件抜けているようです。（身体・80代・男性）

●これまで生きてきた上で災害に合うこともなく、東日本の地震の時に停電で困ったくらいで、水も止まらなかった。テレビはつかなくても県外の妹が状況を知れさせてくれたので次の日の夕方には普通の生活に戻れた。平和に過ごせる日々感謝してこれからも、そうであることを祈ります。（身体・80代・女性）

●障がい者の種類程度、高齢者にとってこのアンケートの内容は難し過ぎる（身体・70代・男性）

●今の所、不自由なく支援していただいております。ありがとうございます。（身体・80代・女性）

●特になし（身体・80代・女性）

●"・最近、文字が見づらくなってきているので、この様なアンケートは、少なくしてほしい。
・病院、買い物へ行く時の交通手段、午後からも使用出来る様にしてほしい。
・支援サービスの無料化をお願いします。"（身体・60代・女性）

●90才なので自分の事もまわりの事もわからなくなり障がいより認知の方が大変です。障がい者自身も障害にあまえなく自身より引き出せる特技をよく考えてほしい（身体・90代・女性）

●"・避難所（小学校など）となる公共施設の整備がなっていない。（スロープ、車イス、トイレ等）

- ・市に福祉避難所がどこか問い合わせたら、どこかわからないと言われた。
- ・障がい者がどの避難所にも行けるように整備してほしい。
- ・市民体育館のスロープの上に除雪機があり入れなかった。
- ・体育館にエレベーターが無い。"（身体・30代・男性）

●いろいろなイベントがあつたり、相談が気軽に出来る場所が（人も含む）沢山あると、良いです。（精神・50代・女性）

●毎年行われているクリーン作戦はいいことだと思うのですが、昔からの地区は周辺への気がねから、高齢となっても、また多少足腰に支障があってもなかなか不参加はできません。そこでお願いなのですが、市からの文書に一言高齢者等が無理をしない旨を書き加えて欲しいのですが。一人暮らしの場合は特に無理をしがちですので、よろしくお願いします。（身体・70代・女性）

●"◎寒河江市に「手話言語条例」の制定を

- ・手話を学ぶ機会の確保
- ・学校における手話の普及
- ・手話通話者等の確保、養成等
- ・手話を使いやすい環境の整備
- ・事業者への支援

◎図書館に手話の本のコーナーの設置を。"（身体・60代・男性）

●80才もすぎると理解も書く事も、なかなか判断も出来なくなりました。（身体・80代・女性）

●週一介護支援を受けているので相談にもものってくれるので本当に助かります。ただ、困ることは、主人（80才）ステージ5がんなので急に具合が悪くなったらどうしたらいいのか戸惑う。教えて下さい。お願いします。今は草取りをしたり、好きな事をして過ごしています。（身体・70代・女性）

●"現在多数の医療機関を受診しているが

- ①過去、フルタイムで働けないにも関わらず、3割の医療費負担が大きかった。
- ②予約受診するのに希望休が取りにくかった。"（身体・50代・女性）

●市民浴場のことですが、障害者手帳を持っている方が無料とことで大変良いことと思っておりますが、この制度は市民以外の方はやめてやめていただき、市民の方だけにしてほしいです。と言うのは、車イスの方が利用する浴場に市民以外の方が来て、先に予約を取り市民の方が予約を取れないのです。これでは市民浴場ではありません。よろしくお願いします。（身体・70代・男性）

●寒河江市民浴場が新しくなっても今まで通り入れるようにお願いします。寒河江市民だけで良いと思います。(いつも入れてくれてありがとうございます。)(身体・70代・女性)

●寒河江市役所の建物(出入口など)は有名建築物ではありますが、坂の登り降りは大変です。なんとか、ならないものではないでしょうか？年を重ねるごとに感じます。マスクありがとうございました。(障害者に特別支給うれしかったです。)(身体・60代・女性)

●私の病気はオン状態とオフ状態がありまして、その差が著しく違います。今回のアンケートはオン状態時の回答です。オフ状態になれば何もできません。私は無動状態になった事もあります。無動とは全身が硬直し、指先までピクリとも動けない状態です。もし入浴中であつたら天国へ行っていたでしょう。私が一人暮らししているのは、私の介護のために健全者の生活を犠牲にさせたくないからです。健全者はだれでも自由に生きることが出来る。自由を奪いたくない。療養介護施設に入居出来たら最高だと思います。(身体・60代・男性)

●ガソリン券の増額を希望します。(身体・50代・男性)

●文字が小さくて見えない。(86歳)問いが多く難しすぎる(身体・80代・女性)

●1級だろうが、2級だろうがもう少し経済的に支えてほしい。好きで個室に入ってる訳でもありません。本人の性格やプライバシーに触れて欲しくない人もいます。金があるなしにかかわらず、本当に経済的支援をお願いします。家族の生活はギリギリです。ちゃんとかいいう事が市長の耳に届く事を願っています。家族は施設探しに翻弄されています。でも寒河江のハートフルセンターの方達は、親切に対応して下さい、ありがたいと思っています。ありがとうございます。(身体、知的・70代・男性)

●該当しない問には記入していません。年1回交通費が支給されるので、とても助かります。(身体・70代・男性)

●問45の9 防災行政無線が山間地という地形からと思うが、一度も音声を聞いたことがない。地形考慮していただき地区全体に聞こえるようにしてほしい。(身体・70代・男性)

●市民浴場にいらしています。無料にしてくださり感謝です。色々な人たちとのコミュニケーションの場としてとてもいいと思います。健康の事、地域の事、色々な話が出て楽しく過ごしています。さまざまな人とかかわりもでき、情報交換の場としても、とてもありがたいです。特に一人暮らしの人たちも多く来ています。これからも無料にしていきたい(市民だけでも)と思います。年寄りの人たちともお互いに背中を流し合いをしたり、とてもいい場になっています。なごやかでとても楽しく過ごさせていただいております。(身体・70代・女性)

●昔のように近所との交流が無くなった。自宅から出てこない。もっと近所との会話、お茶会したい事（身体・70代・女性）

●いつも大変お世話になっております。娘の母です。ひとくくりに障害児としてもわが子の場合、重度心身障がい児全介助ですので、あまりうまく書けない箇所がありましたが、制度の改革やサービスの見直しだけでなく、私は我が子をまず知ってもらいたいなと思っております。昨年、娘の学校を寒河江小学校入学を相談したところ、一番最初の質問が「なぜ寒河江小学校に入学したいのですか？」と聞かれました。寒河江市民として学区が、寒河江小学校なので、本来行くべきところだと思っていたのですが、「なぜ？」と聞かれ、なぜ？の理由が答えられませんでした。今の娘を同級生に知ってもらいたいと思う気持ちは今も変わりません。本当にいつも大変お世話になっております。（身体、知的・10歳未満・女性）

●寒河江市の公共施設には、まだバリアフリー整備されていない建物があるため、そういった施設を利用する時に、建物があるため、そういった施設を利用する時に不便さを感じます。（市民体育館、市役所エレベーター等）（身体・年齢不明・女性）

●いつも支援に感謝をしています。ありがとうございます。特にケアマネージャーの力が大きいと感じます。部屋に（95歳の母）自動トイレ（ラップボン）を使い感謝されています。爪を切ってもらいました。（水虫、巻き爪、足の爪）とても助かりましたが、高額で困ってしまいました。介護保険サービスで利用できるとありがたいです。（身体・90代・女性）

●おかげさまで大変良くなりました。買い物等つえを利用しております。色々ありがとうございます。（身体・80代・女性）

●障がい者だけでなく、家族のフォローの方が大切かと思います。みんなが言葉が話せばいいのですが、意思を伝えられない時、どのように本人の気持ちを汲み取るかも大切かと思います。障害児の通院する療育センター（上山）が遠い為、時間を気にして通院しなくてははいけません。リハビリの専門の施設があればと思います。（知的・10代・男性）

●母も主人も介護保険を利用しました。書類の多さや、手続きの大変さが介護する側にはとても負担でした。主人の時は申請が生前に間に合わず、亡くなってからの手続きでした。介護サービスを受けた分はもちろん支払いますが、せめて手続き書類の山を、死亡届を持って簡略化する等、対策を考えてほしい。とても苦しい思いをしました。自分の時は子供達にさせるかと思うと、サービスを受けるハードルが上がってしまう。もう少し手続き面で負担を減らしてほしいです。（身体・50代・女性）

●人が怖くて相談窓口に行きにくい（精神・40代・男性）

●入院中の付き添いのサービスがあるといいです。（身体・20代・男性）

●年金額を上げてほしい。今の現状では少なすぎる（身体・60代・男性）

●市立病院に通院していますが、整形外科でぬり薬を少ししかもらえない。車を運転出来ないの
で、多めにほしい。H28、ひざOP（身体・70代・女性）

●免許がとれないため、移動手段に不便を感じます。タクシー券ではおいつきません。交通機関で
は半額などになってはいますが、時間が合わなかったり料金がかかる事に不満はあります。

"・色々な方（障がい）のアンケートがごっちゃになっていてすごく記入するのが大変である。

・高齢者の事を考えていない。作り手の考えだけで、アンケートをださないほしい。"（身体・1
0代・女性）

●遅くなってすみません。母と一緒に考えて書きました。よろしくお願いします。（精神・50
代・男性）

●大学では情報デザインを専攻しました。小学校では工作が好きでしたが絵やデザイン、芸術など
センスがないので苦労しました。ゲームとワープロができたのでなんとかなるだろうと思ってまし
た。若かったのでアイデアや希望はありましたが、卒業してからは、就職しても長く続かなかつた
り、落ちたりして仕事は畑や庭の仕事をするようになっていました。毎年GW頃に野菜の苗を植
えて、6月にはさくらんぼの仕事を家族を手伝いながらするようになっていました。夏になると収
穫して自宅で食べたりしています。パソコンやスマホは便利ですが、今もオンライン会議、授業で
視力が落ちている人が増えているようですが、私も近視が強くメガネは手離せません。これ以上悪
くなったらと考えるとパソコンを一日中触っているような仕事ではなく、大空の下で農業で食べ
ていけたらと考えています。仕事のことを考えると農業はいいのですが、農業で生計を立てるのは難
しいと思います。農業で食べていくにはどうしたらいいものかと思い悩んでいるところです。（精
神・40代・男性）

●・今は施設に入っておりますので、すべてお願いしておりますので、とてもありがたく思ってお
りました。私も子供として手続きなどすべて1人（家族）でしておりますが、私も70才近いので
先の事が心配ではあります。今は健康なので良いのですが、病気をした時の事が不安です。（身
体・90代・女性）

●身体障害者と精神障害者では受ける支援が違いすぎる。精神（体の脳）と考えれば格差是正を考
える必要があると思う。（国が考えないなら市独自でもやれることはあるのでは）精神障害者など
と言うとバカと思われるような気がする時が時々ある。以前高齢者、障害者担当として行政をやっ
てきたので大変な事後とだと思いががんばってください。（精神・70代・男性）

●福祉課にお願い。丁寧な言葉、希望がもてるような言葉をかけてほしい。「がんばってるね」「が
んばろうね」とか。（身体、知的・70代・男性）

●特別支援学校に対するイメージが暗くてネガティブなのでそんな雰囲気が地域の人々の無知につながっている。寒河江市民が寒河江校を知らなすぎる。(知的・10歳未満・男性)

●代筆として兄(大江町民)が書きました。大変お世話になっております。ありがとうございます。(障がい種別不明・年齢不明・性別不明)

寒河江市障がい者基本計画アンケート

【アンケート調査ご協力をお願い】

皆さまには、日頃より本市福祉行政の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

寒河江市では、現在、障がい者福祉施策を推進するための第4次基本計画の策定に取り組んでいます。

つきましては、あなたさまをはじめ、市内にお住まいで障がい者手帳をお持ちの方全員に、この調査票を送らせていただきました。お忙しいところお手数をおかけしますが、市民の皆さまが安心して暮らせる共生社会の実現のための基礎資料として活用させていただきますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、お答えいただいた内容につきましては、秘密の保護に万全を期すとともに、アンケート結果の集計以外には使用しませんので、ありのままをご回答ください。

令和2年9月

寒河江市長 佐藤 洋樹

ご記入にあたってのお願い

1. ご記入の際は

① このアンケートは、宛名のご本人のことを「あなた」としてしています。できるだけ宛名のご本人（あなた）がお答えください。ご本人が記入できない場合は、ご家族又は介助されている方がかわりにお答えください。

② 回答はあてはまる番号に○をつけてください。

「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。

また、自由意見欄はご自由にご記入ください。

2. 調査票の返送について

ご記入後は、名前を書かないで、調査票を同封の返信用封筒に入れ、9月30日（水）までにポストに入れてください。（切手は不要です。）

3. お問い合わせ先 寒河江市 健康福祉課 生活福祉係

電話 0237-85-0395

ファックス 0237-83-3201

Eメール kenkou@city.sagae.yamagata.jp

寒河江市 障がい者基本計画アンケート調査票

あなたのことについて

問1 あなたの性別は、次のうちどれですか。(1つに○)

1 男性	2 女性
------	------

問2 あなたの年齢は何歳ですか。

満 () 歳

問3 あなたがお持ちの障がい者手帳は、次のどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

手帳の種類	内 容																
1 身体障がい者手帳 ⇒	◎手帳の等級は、総合等級何級ですか。 <table border="0"> <tr> <td>1 1級</td> <td>4 4級</td> </tr> <tr> <td>2 2級</td> <td>5 5級</td> </tr> <tr> <td>3 3級</td> <td>6 6級</td> </tr> </table> ◎どのような障がいですか。(あてはまるものすべてに○) ⇒ <table border="0"> <tr> <td>1 視覚障がい</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 聴覚障がい、平行機能障がい</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 音声・言語機能障がい、そしゃく機能障がい</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 肢体不自由</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 内部障がい</td> <td></td> </tr> </table> (心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう・直腸、小腸、免疫、肝臓)	1 1級	4 4級	2 2級	5 5級	3 3級	6 6級	1 視覚障がい		2 聴覚障がい、平行機能障がい		3 音声・言語機能障がい、そしゃく機能障がい		4 肢体不自由		5 内部障がい	
1 1級	4 4級																
2 2級	5 5級																
3 3級	6 6級																
1 視覚障がい																	
2 聴覚障がい、平行機能障がい																	
3 音声・言語機能障がい、そしゃく機能障がい																	
4 肢体不自由																	
5 内部障がい																	
2 療育手帳 ⇒	◎手帳の判定は、次のどれですか。 <table border="0"> <tr> <td>1 A (重度)</td> </tr> <tr> <td>2 B (中度・軽度)</td> </tr> </table>	1 A (重度)	2 B (中度・軽度)														
1 A (重度)																	
2 B (中度・軽度)																	
3 精神障がい者 保健福祉手帳 ⇒	◎手帳の等級は、何級ですか。 <table border="0"> <tr> <td>1 1級</td> </tr> <tr> <td>2 2級</td> </tr> <tr> <td>3 3級</td> </tr> </table>	1 1級	2 2級	3 3級													
1 1級																	
2 2級																	
3 3級																	

問4 障がい者手帳をはじめて交付されたのはいつですか。(1つに○)

1 10歳未満	4 30歳代	7 60歳代
2 10歳代	5 40歳代	8 70歳以上
3 20歳代	6 50歳代	

問5 あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。(1つに○)

1 要支援1	5 要介護3	8 非該当
2 要支援2	6 要介護4	9 申請中
3 要介護1	7 要介護5	10 受けていない
4 要介護2		11 わからない

問6 問5で「1～7」を選んだ方にうかがいます。
介護保険サービスを利用していますか。(1つに○)

1 利用している	3 利用したことがない
2 過去に利用したことがある	4 わからない

支援（援助・介助・介護）について

問7 あなたは、どんなとき支援（援助・介助・介護）が必要ですか。

手助けが必要と思うのは、どのようなときですか。(①～⑪、それぞれ1つに○)

内 容	自分で できる	ときどき 介助が必要	つねに 介助が必要
①食事をするとき	1	2	3
②薬を飲んだり保管するとき	1	2	3
③トイレを使用するとき	1	2	3
④入浴するとき	1	2	3
⑤着替えをするとき	1	2	3
⑥料理・掃除・洗濯をするとき	1	2	3
⑦外出するとき（通院や買い物）	1	2	3
⑧お金を管理するとき	1	2	3
⑨自分の考えを伝えたいとき	1	2	3
⑩日常生活に必要な事務手続きのとき	1	2	3
⑪緊急時に避難・連絡したいとき	1	2	3

問8 ふだん、あなたを支援しているのはどなたですか。(1つに○)

1 父母・祖父母・きょうだい	6 ボランティア
2 配偶者（夫・妻）	7 ホームヘルパーや施設・病院の職員
3 子ども（子の配偶者や孫を含む）	⇒問11へ
4 親戚の人	8 その他（ ）
5 友人・近所の方	9 支援は受けていない ⇒問11へ

問9 主に支援している方の年齢はいくつですか。

1	30歳未満	3	40歳代	5	60歳代
2	30歳代	4	50歳代	6	70歳以上

問10 あなたの支援者は、支援についてどのように感じていると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1	やりがいを感じている	7	経済的な負担が大きい
2	仲間・友人が増えた	8	仕事・家事が十分にできない
3	支援者自身の健康に不安がある	9	自分の時間が持てない
4	代わりに支援を頼める人がいない	10	緊急時の対応に不安がある
5	身体的な負担が大きい	11	その他()
6	精神的な負担が大きい	12	特になし

暮らしについて

問11 あなたと一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1	1人暮らし	6	その他の親族
2	親・祖父母	7	友人・知人
3	配偶者(夫・妻)	8	施設に入所している
4	兄弟姉妹	9	病院に入院中
5	子ども(子の配偶者・孫を含む)	10	その他()

問12 あなたは、どこで暮らしていますか。(1つに○)

1	持ち家(家族の持ち家も含む)	5	障がい者の施設・グループホーム
2	民間のアパートなど	6	高齢者の施設・グループホーム
3	公営住宅	7	病院(長期入院)
4	社宅・寮	8	その他()

問13 あなたは今後、どのように暮らしたいですか。(1つに○)

1	1人で暮らしたい
2	家族と一緒に暮らしたい
3	福祉施設(障がい者施設、高齢者施設など)で暮らしたい
4	仲間と共同生活がしたい(グループホームなど)
5	その他()

相談について

問 1 4 現在、悩んでいることや相談したいことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1 自分の健康や治療のこと	9 恋愛や結婚のこと
2 生活費など経済的なこと	10 緊急時や災害時のこと
3 介助や介護のこと	11 話し相手がいないこと
4 家事（炊事・洗濯・掃除）のこと	12 必要な情報が不足していること
5 住まいのこと	13 家族や地域での人間関係のこと
6 外出や移動のこと	14 職場や施設内での人間関係のこと
7 就学や進学のこと	15 その他（ ）
8 仕事や就職のこと	16 特にない

問 1 5 悩んでいることを相談する相手は誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 家族・親戚	8 医療機関（病院、診療所など）
2 友人・知人	9 相談支援事業所
3 学校の先生・職場の人	10 ホームヘルパー
4 福祉施設や作業所の職員	11 ケアマネージャー
5 民生委員・児童委員	12 相談相手がいない
6 市役所（ハートフルセンター）の窓口	13 どこに相談したらいいかわからない
7 専門機関（県、ハローワークなど）	14 特に相談することはない

問 1 6 現在の困ったときの相談体制について、どのように感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

1 満足している	
2 近所に相談の場や人がいない	
3 気軽に相談できる場や人がいない	
4 夜間・休日に相談できる場や人がいない	
5 専門的な相談窓口が不足している	
6 コミュニケーションの支援（手話・要約筆記・代筆等）が十分でない	
7 その他（ ）	
8 特にない	

福祉サービスについて

問 17 現在、あなたはどのような福祉サービスを利用していますか。または、今後利用
したいですか。

各サービスの内容については 別紙をご覧ください	サービスの利用について（それぞれ1つに○）			
	1 利用してい る・利用した ことがある	2 現在利用 して いない が、 今後は 利用したい	3 現在利用 していないし 今後利用する 予定もない	4 どのような サービスか知 らない・わか らない
居宅介護（ホームヘルプ）	1	2	3	4
重度訪問介護	1	2	3	4
行動援護	1	2	3	4
同行援護	1	2	3	4
児童発達支援	1	2	3	4
放課後等デイサービス	1	2	3	4
保育所等訪問支援	1	2	3	4
短期入所	1	2	3	4
療養介護	1	2	3	4
生活介護	1	2	3	4
施設入所支援	1	2	3	4
共同生活援助（グループホーム）	1	2	3	4
機能訓練（身体障がい）	1	2	3	4
生活訓練（知的・精神障がい）	1	2	3	4
就労定着支援	1	2	3	4
就労移行支援	1	2	3	4
就労継続支援A型	1	2	3	4
就労継続支援B型	1	2	3	4
地域移行支援・地域定着支援	1	2	3	4
相談支援	1	2	3	4
手話・要約筆記奉仕員派遣	1	2	3	4
日常生活用具給付	1	2	3	4
住宅改修費助成	1	2	3	4
移動支援	1	2	3	4
日中一時支援	1	2	3	4
地域活動支援センター	1	2	3	4
訪問入浴サービス	1	2	3	4
自動車改造費助成	1	2	3	4
紙おむつ支給（障がい児・者）	1	2	3	4

問18 福祉サービス（別紙）を利用するときに何か不便なことや困ったことがありますか。（主なもの3つまでに○）

- 1 使いたいサービスが使えなかった
- 2 サービスの量（時間・回数）が足りない
- 3 どの事業者が良いのかわからない
- 4 契約の方法がわからなかった（わかりにくかった）
- 5 利用してトラブルがあった
- 6 費用負担があるためサービスが使いにくい
- 7 どんなサービスがあるのか知らない
- 8 その他（ ）
- 9 サービスを利用していない
- 10 特に困ったことはない

外出について

問19 あなたは、どれぐらい外出しますか。（1つに○）

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 ほとんど毎日 | 4 月に数回くらい |
| 2 週に3～4回くらい | 5 年に数回くらい |
| 3 週に1～2回くらい | 6 外出しない・外出できない |

問20 あなたが外出するときの主な手段は何ですか。（主なもの3つまでに○）

- | | |
|--------------|------------|
| 1 徒歩 | 7 タクシー |
| 2 車いす | 8 デマンドタクシー |
| 3 自転車・バイク | 9 福祉有償運送 |
| 4 自分が運転する車 | 10 送迎バス |
| 5 家族などが運転する車 | 11 その他（ ） |
| 6 公共のバス・電車 | |

問21 あなたが外出のときに、不便や不安を感じたり、困ることはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 バスなどの交通機関が少ない
- 2 自家用車を利用するのに障がい者用駐車場がない、または少ない
- 3 道路、歩道、出入口に段差がある
- 4 路上に障害物がある
- 5 標識・表示の案内がわかりにくい
- 6 点字・音声の案内が少ない

- 7 身体障がい者用のトイレが少ない
- 8 手すりが少ない
- 9 電車・バス・タクシー等の乗降が困難である
- 10 付き添ってくれる人がいない
- 11 移動の手段がない
- 12 自分の意思を伝えたり、コミュニケーションを取ることが難しい
- 13 周囲の人の理解がない
- 14 人の目が気になる
- 15 その他（)
- 16 特にない

保健・医療について

問2-2 あなたの現在の通院状況（リハビリを含む）は次のどれですか（1つに○）

- | | |
|-------------|------------|
| 1 ほとんど毎日 | 5 年に数日くらい |
| 2 週に3～4日くらい | 6 入院中 |
| 3 週に1～2日くらい | 7 通院はしていない |
| 4 月に数日くらい | |

問2-3 医療を受けるうえで、困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 医療費の負担が大きい
- 2 通院費（交通費）の負担が大きい
- 3 通院（病院までの移動）が困難である
- 4 通院や入院の時に付き添いをしてくれる人がいない
- 5 専門的な治療をする病院が近くにない
- 6 往診を頼める医師がいない
- 7 医師・看護師などに病気の症状を正しく伝えられない
- 8 医師・看護師などの指示や説明がよくわからない
- 9 その他（)
- 10 特に困っていることはない

家計・経済について

問24 あなたの生活を支えている収入は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|----------|
| 1 あなたの給与・賃金 | 6 配偶者の収入 |
| 2 あなたの事業収入 | 7 子どもの収入 |
| 3 あなたの通所施設・作業所などの工賃 | 8 生活保護費 |
| 4 あなたの年金・手当・恩給 | 9 その他() |
| 5 親の収入 | |

問25 あなたの月収の総額はいくらですか。(年金や手当を含む)(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 なし | 5 15～20万円未満 |
| 2 5万円未満 | 6 20～25万円未満 |
| 3 5～10万円未満 | 7 25～30万円未満 |
| 4 10～15万円未満 | 8 30万円以上 |

仕事について

問26 あなたは現在、働いていますか。(福祉施設・作業所などでの就労も含む)(1つに○)

- | | |
|---------|----------|
| 1 働いている | 2 働いていない |
|---------|----------|

問27 問26で「働いている」と回答した方にお聞きします。どこで働いていますか。(1つに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1 企業などで正社員・正職員として働いている。 |
| 2 企業などで臨時職員・アルバイト・パートとして働いている |
| 3 福祉施設・作業所で働いている |
| 4 自営業 |
| 5 内職・自営業の手伝い |
| 6 その他() |

問28 問26で「働いていない」と回答した方にお聞きします。働いていないのは主にどのような理由ですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 年齢のため(学生・高齢) | 4 仕事をする必要がない |
| 2 求職中または職業訓練中である | 5 その他() |
| 3 就労するにあたっての相談先がわからない | 6 働けない・働きたくない |

問29 問28で「働けない・働きたくない」と回答した方にお聞きします。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 障がい重い、病弱なため | 6 家事・育児・介護のため |
| 2 働く場所が見つからない | 7 障がい者について職場の理解が低い |
| 3 賃金が低いなど、労働条件が悪い | 8 働くことに不安がある |
| 4 自分に合う(できる)仕事がない | 9 その他() |
| 5 通勤が困難 | |

問30 あなたは、障がいのある人が働くために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 企業などが積極的に障がいのある人を雇うこと |
| 2 障がいのある人に配慮した職場の施設・設備が整っていること |
| 3 障がいの状況に合わせ、働き方(仕事の内容や勤務時間)を選べること |
| 4 ジョブコーチ(職場に適応できるよう支援する人)などの支援があること |
| 5 生活できる給料がもらえること |
| 6 事業主や職場の仲間の理解があること |
| 7 障がいのある人を雇用する企業への公的支援 |
| 8 仕事をするための訓練・研修の機会が充実していること |
| 9 通勤や移動に対して配慮や支援があること |
| 10 働く場所の紹介(あっせん)や相談が充実していること |
| 11 働き続けることについての相談や支援が充実していること |
| 12 健康管理が充実していること |
| 13 福祉的な働く場所が確保されていること |
| 14 障がい者の就労施設の製品やサービスを優先的に使うこと |
| 15 住宅やアパート、グループホームなどの住居が整備されていること |
| 16 その他() |
| 17 特になし |

きょういく 教育について

問3 1 あなたは現在、通園・通学をしていますか。(1つに○)

- 1 している 2 していない ⇒ 問3 4にお進みください

問3 2 問3 1で「している」と回答した方にお聞きします。通園・通学先はどこですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 保育園・幼稚園 | 4 特別支援学校(小・中・高等部) |
| 2 小・中学校、高等学校(普通学級) | 5 大学・短期大学・専門学校 |
| 3 小・中学校(特別支援学級) | 6 その他() |

問3 3 問3 1で「している」と回答した方にお聞きします。通園・通学で困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 通園・通学手段が大変
- 2 学習サポート体制が足りない
- 3 トイレなどの障がいにあった設備・施設が整っていない
- 4 園内・校内の介助が足りない
- 5 友だちができない
- 6 先生の理解や配慮が足りない
- 7 他の児童・生徒や保護者の理解が得られない
- 8 進路指導が不十分
- 9 先生に相談がしにくい
- 10 その他()
- 11 困っていることはない

問3 4 すべての方にお聞きします。幼稚園・保育園・学校に望むことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 就学相談や進路相談などの相談体制を充実してほしい
- 2 能力や障がいの状況に応じた指導をしてほしい
- 3 施設、設備、教材を充実してほしい
- 4 通常の学級への受け入れを進めてほしい
- 5 まわりの子どもたちの理解を深めるような交流機会を増やしてほしい
- 6 医療的ケア(吸引・経管栄養・導尿等)が受けられるようにしてほしい
- 7 他の保護者への理解を広げてほしい
- 8 幼稚園や保育園から小・中・高校教育までの支援の引き継ぎを充実してほしい
- 9 その他()
- 10 特に望むことはない

権利擁護について

問3 5 成年後見制度とは、判断能力が十分でない人の権利を守るため、家庭裁判所が選任した後見人等が、本人に代わって財産管理や契約などを行う制度です。成年後見制度を知っていましたか。(1つに○)

- 1 名前も内容も知らない
- 2 名前を聞いたことがあるが内容は知らない
- 3 名前も内容も知っている

問3 6 成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つに○)

- 1 すでに利用している
- 2 今は必要ないが、将来は必要に応じて利用したい。
- 3 利用したいと思わない
- 4 わからない

問3 7 あなたはこれまでに虐待をされたと感じたことはありますか。(1つに○)

- 1 されたことがある
- 2 されたことはない
- 3 わからない

問3 8 問3 7で「されたことがある」と回答した方にお聞きします。それはどこで、だれから、どのようなことをされましたか。(あてはまるものすべてに○)

◎どこで：

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 1 幼稚園や学校 | 5 職場 | 9 医療機関 |
| 2 登下校中 | 6 通勤途中 | 10 その他 |
| () | | |
| 3 入所施設 | 7 自宅 | |
| 4 通所施設 | 8 遊び場 | |

◎誰から：

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| 1 家族 | 4 職場の経営者 | 7 知らない人 |
| 2 学校の先生 | 5 職場の同僚 | 8 医療機関の職員 |
| 3 施設の職員 | 6 近所の人 | 9 その他 () |

◎どのようなこと：

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 たたかれたり、けられたりした | 6 無視された |
| 2 体を拘束された | 7 身の回りの世話をしてくれなかった |
| 3 性的な嫌がらせをされた | 8 必要なお金を渡してもらえなかった |
| 4 ひわいな言葉を言われた | 9 勝手にお金を使われた |
| 5 どなられたり、悪口をいわれた | 10 その他 () |

問39 あなたは、障がいがあることで日常生活において差別や偏見、疎外感を感じることがありますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------------------|
| 1 非常によく感じる | 4 ほとんど感じたことはない ⇒問41へ |
| 2 よく感じる | 5 まったく感じたことはない ⇒問41へ |
| 3 ときどき感じる | |

問40 問39で「1～3」と回答した方にお聞きします。具体的にどのような場面で、差別や偏見、疎外感を感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 教育の場 | 8 外での周囲の視線 |
| 2 職場 | 9 店などでの応対 |
| 3 コミュニケーションや情報の収集 | 10 交通機関の利用 |
| 4 学習機会やスポーツ・趣味の活動 | 11 公共施設の利用 |
| 5 隣近所のつきあい | 12 家庭・身内 |
| 6 地域の行事・集まり | 13 福祉事業所 |
| 7 病院 | 14 その他() |

問41 あなたは、地域活動や社会参加において障がいのある人に関する一般の理解が深まってきていると思いますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 理解が深まってきていると思う | 3 以前より理解されたが不十分 |
| 2 理解が深まってきているとは思わない | 4 どちらともいえない |

問42 あなたは、障がいに対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------|
| 1 障がいに関する広報・啓発の充実 |
| 2 障がいのある人との交流とボランティア活動の推進 |
| 3 学校における福祉教育の充実 |
| 4 障がいに関する講演会や学習会の開催 |
| 5 福祉施設の地域への開放や地域住民との交流 |
| 6 障がいのある人の地域活動への参加の促進 |
| 7 その他() |
| 8 わからない |

災害時について

問4 3 地震などの大規模な災害が起きた場合、避難所などで具体的に困ると思われることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 トイレのこと | 5 薬や医療のこと |
| 2 プライバシーの保護のこと | 6 補装具や日常生活用具のこと |
| 3 コミュニケーションのこと | 7 その他() |
| 4 介助・介護のこと | 8 特にない |

問4 4 あなたが、災害発生時に支援してほしいことは何ですか。(主なもの3つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 災害情報を知らせてほしい |
| 2 避難時の声掛けをしてほしい |
| 3 避難場所までの避難を支援してほしい |
| 4 必要な治療や薬を確保してほしい |
| 5 手話などコミュニケーション手段を確保してほしい |
| 6 避難場所の設備(トイレ・段差など)を整備してほしい |
| 7 避難場所で障がいに応じた支援をしてほしい |
| 8 その他() |
| 9 特にない |

情報・コミュニケーションについて

問4 5 現在、あなたは、何から情報(災害情報を含む)を入手してますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 新聞 | 7 メール |
| 2 テレビ | 8 インターネット |
| 3 ラジオ | 9 防災行政無線 |
| 4 固定電話 | 10 市報 |
| 5 携帯電話(スマートフォン) | 11 家族・友人・地域の人 |
| 6 ファックス | 12 その他() |

問4 6 あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションを取るうえでどのようなことが必要だと思いますか。(主なもの2つに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 インターネット・ファックスなど、個々の障がいに適応した形による情報提供 |
| 2 障がいのある人の立場に立った相談支援体制の整備 |
| 3 手話・要約筆記などコミュニケーション・情報支援の充実 |
| 4 その他() |
| 5 特にない |

今後の福祉施策について

問47 寒河江市の福祉施策について、あなたが重要と思う取り組みは何ですか。(主なものの3つに○)

- 1 相談窓口や情報提供の充実
- 2 自宅での生活を支援する在宅サービスの充実
- 3 障がい者の早期発見・早期療育体制の充実
- 4 障がい特性に合った適切な保育・教育の充実
- 5 生活の安定のための手当などの経済的支援の充実
- 6 障がいに応じた就労に向けての支援や雇用の確保
- 7 誰もが参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実
- 8 障がいのある人に配慮した住宅や建物、交通機関の整備
- 9 障がいへの理解を深めるための啓発・広報活動
- 10 保健医療サービスやリハビリテーションの充実
- 11 ボランティア活動などの地域活動の推進
- 12 障がいに応じて活動できる通所施設の整備
- 13 災害の時の避難誘導體制の整備・充実
- 14 その他 ()

ご意見・ご提案などがありましたらご自由にお書きください



寒河江市イメージキャラクターチェリン

ご協力ありがとうございました。9月30日(水)まで投函ください。

第3次寒河江市障がい者基本計画 目標とする指標の達成度合いについて

計画の取組を検証するため、計画最終年度である令和2年度に実施したアンケート調査結果を報告します。この結果を踏まえ新たな目標値を設定することとします。

○ 指標1 相談体制について

「相談体制についてどのように感じていますか。」(問16)の設問に対し「満足している」という回答の割合。

年 度	割 合
平成27年度	22.8%
令和2年度目標値	35.0%
令和2年度結果	24.3%

○ 指標2 外出について

「どれくらい外出しますか。」(問19)の設問に対し「ほとんど毎日」及び「週に3～4回くらい」という回答の割合。

年 度	割 合
平成27年度	54.6%
令和2年度目標値	65.0%
令和2年度結果	54.0%

○ 指標3 就労について

「現在働いていますか。」(問26)の設問に対し、「働いている」という回答の割合。

年 度	割 合
平成27年度	25.6%
令和2年度目標値	30.0%
令和2年度結果	26.5%

○ 指標4 障がいの理解について

「日常生活において、差別や偏見、疎外感を感じることがありますか。」(問39)という設問に対し、「非常によく感じる」及び「よく感じる」という回答の割合。

年 度	割 合
平成27年度	6.5%
令和2年度目標値	0%
令和2年度結果	7.4%